



2013年上級講座

公認会計士

[第3版]

証言

合格者の声が証明しています

5

月短答

&

8

月論文

LECで2013年最終合格。必要なものはこの中にあります。

資格を取得して価値ある人材へ

資格&キャリア **れっくLEC** 東京リーガルマインド

www.lec-jp.com [LECモバイル] www.lec-jp.com/i/ (iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ対応)

この広告物は、発行日現在のもので、事前の予告なしに変更する場合があります。予めご了承ください。発行日：2012年11月26日 / 有効期限：2013年8月31日

EVI2028

LECで論文式試験合格

上級コース合格者の声が証明しています

立澤裕明さん

TACHIZAWA HIROAKI

2011短答・論文合格コース
通学+Web動画+音声DL受講
2011年最終合格



👑 会計学を受験レベルで極めようと思ったらLECしかありません。

❖受験期間も3年目に突入した時に、それまで通っていた予備校で、もう一年勉強するのは自身の実力がこれ以上伸びないと思いました。そんな時に、会計学ならLECが良いという評判を聞いて、比較的学習に余裕のある3年目は会計学を極めようと思い、LECに入りました。実際、会計学を受験レベルで極めようと思ったらLECしかありません。財務会計の渡辺先生、岡本先生、そして管理会計の池邊先生の講義は「素晴らしい」の一言です。

❖LECのカリキュラムで良かったのは、**短答と論文のコースが分かれていてそれぞれに特化できる**ことです。近年の短答式試験の難易度は、はっきりいって異常です。特化して取り組まない限り、**確実に通過することは難しい**と思います。その点、LECであれば短答特別講座でみっちり短答に特化していけば、合格も難しくはありません。実際、私は短答・論文合格コースを受講して、短答式財務会計は9割の高得点を出し、全科目では8割でした。

大岡真輝さん

OOKA MASAKI

2011論文合格コース
通学+Web動画+音声DL受講
2011年最終合格



👑 受験仲間の多くがLECの講座を受講していました。

❖まず、短答式試験と論文式試験のカリキュラムが別になっていて、各々に特化した勉強が出来る点に魅力を感じてLECを選びました。また、他の予備校と比較してテキスト類が充実している点も魅力でした。そして何とんでも**会計学を始め講師陣が充実している**点にも惹かれました。❖さらに、私が在籍していた大学院では受験仲間の多くがLECの通信講座を取っていたので、受験仲間が多かったという点も良かったです(笑)。テキストに関してはボリュームがとにかく多いですが、その分**必要な論点を余すところ無く網羅している**点が良かったです。❖また、財務会計の理論では日本基準とIFRSとの相違や公開草案、論点整理の内容についてもレジュメでフォローして下さり、**他の予備校と比較して高度な内容を扱っていた**点も強みになりました。模試については難易度が高めで、財務と管理は特に難しかったのですが、これを乗り越えた事で本試験でも臆することなく戦う事が出来ました。

❖講義では**最近の試験傾向を踏まえた講義**をして下さった点が良かったです。財務の本試験ではIFRS絡みの論点や公開草案段階で検討されている会計処理についての出題があり、書きながらLECに通っていて本当に良かったと実感しました(笑)。答練も難易度が高いものを解くことによって結果的に高い水準まで導いて頂いた点が良かったです。

安田剛仁さん

YASUDA TAKEHITO

2011論文合格コース
通学+Web動画+音声DL受講
2011年最終合格



👑 LECに移籍して飛躍的に成績が伸びました。

❖LECを選んだ理由は、前年の合格者のブロガーが、LEC生が多かったからで、**合格体験記を読みると教材が工夫されていて、使用しやすい**と思ったからです。また、講師の評判が良かったLECを選びました。他校から移籍してきて一番驚いたことは、**LECの先生はみんな熱心で、プロ意識をもって講師業をされている**人が多いと思いました。答練の後の解説が丁寧で、分かりやすく、また授業後の質問対応も遅くまでして頂いたのが印象に残っています。特に財務会計の岡本先生には、答練後友達と答案を見てもらい、参考になることが多く、大変感謝しています。

❖公認会計士試験は確かに難関と言われていますが、地道にコツコツ勉強していけば、合格という栄冠を勝ち取ることができます。その際予備校選びが重要になると思います。私は**LECに移籍して飛躍的に成績が伸びました**。一部の優秀な人を除き、どの講師に習うかで全然理解力が違うと思います。この点LECは評判の良い講師が多く、その方々の講義を聞いただけで、理解が進みました。迷っている方もぜひ、一歩踏み出してはどうでしょうか。

上級者の皆様にはわかるはずです。ページを開けばLECの教材の網羅性の高さが、一度聴けば講師の情熱・講義の質の高さが、来校していただければ快適な環境が。実際にLECを選択し、合格された皆さんの生の声を確かめてください。次に合格を勝ち取るのはパンフレットを手にしてくださった皆さんです。

👑 難関化が進む短答試験に対応していち早く短答特化の体制に。

(2011論文合格コース受講 2011最終合格/S.Yさん)

❖短答・論文をきっちり棲み分けしているところが良いと思います。近年の短答式試験はご存じの通り難関となっており、きっちり**短答に特化した勉強が必要**となってきていると思います。その点において**LECはどの予備校よりも先駆けてそのような短答に特化した体制を整えていました**。また、復習の際、Web講義の倍速再生機能を使ってより効率的に勉強することができました。

👑 予備校選びから受験は始まっています。

(2011論文合格コース受講 2011最終合格/K.Yさん)

❖LECを選んだのは、苦手科目の会計学を克服する必要があり、受験業界で**会計学の評判が最も高い予備校**で鍛え直したかったこと。第2に**受講料が安く、しかもサポートが十分**行き届いていたことです。
❖会計士試験は結局会計学を得意にすればするほどわかりやすくなります。そしてその会計学を強化するのに最も貢献してくれる予備校がまさにLECだと思います。既に予備校選びから受験は始まっています。会計士を目指すと決めたのならLECは最短で合格まで導いてくれると思います。

👑 低価格で、メリハリをつけた効率的な学習が可能。

(2011短答・論文合格コース受講 2011最終合格/S.Yさん)

❖上級期の専門学校選びにあたり、**価格と効率性**を重視しました。入門期の授業料に社会人時代の貯金の多くを投じてしまったため、なるべく**低価格で受講できる専門学校**を希望していました。❖また、入門期に基礎知識のインプットは終了していると自負していたため、上級期では基礎の基礎からじっくりやるような勉強ではなく、**入門期に取りこぼした知識をフォロー**できるような内容をメリハリをつけて勉強したいと考えていました。この2つの要件を満たしたのがLECでした。

○ LECの特徴

圧倒的な網羅性。LECオリジナルテキスト	2
合格に導く講師陣	3
生活スタイルに合わせた受講形態	4

Z コースのご案内

5月短答8月論文。2013年合格	6
論文合格コース	8
5月短答・8月論文合格コース	10
短答合格パック	12
オプション講座予告	14

Z T S 講座のご案内

短答講座のご案内	15
論文講座のご案内	31
オプション講座のご案内	57

フォロー制度のご案内

フォローシステム	64
就職対策サポート	66
お申込時のご注意・ご案内	68

LECをご利用にあたって

LECMAP	70
イベント情報	裏表紙

圧倒的な網羅性を誇るテキスト

ただ分厚いわけではありません

受講生の立場になって作りこまれた、LECのオリジナル教材

短答テキスト

論文テキスト

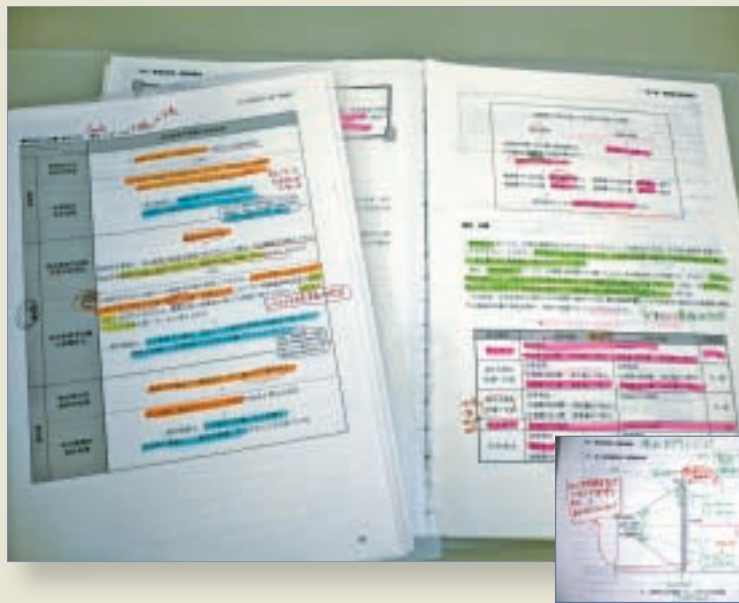


テキスト活用例

Y・Yさんの使用テキスト
2011短答合格コース(春生)
2011論文合格コース受講

良質のテキストに 自分なりの工夫を加えた オリジナル

❖自分なりのオリジナルテキストを作成する。私はこれを念頭におき教科書を活用してきました。LECの教科書は、図や説例を用いてわかりやすく解説していることはもちろん、受講生の視覚に訴えるようなレイアウトにも気を配っていると思います。❖また、講座の中でも、教科書の重要な点についてはチェックを促してくれるので、講義を進めていくことで、より重要度が明確になったテキストになります。❖それに加えて自分の理解度に合わせて蛍光ペンで線を引く、色ペンでメモ書くなどの最低限の作業をしていくことで、客観的な重要度プラス主観的な理解度が一目でわかるテキストを作成していました。



❖良質のテキストに自分なりの工夫を加えることで見やすく、かつわかりやすいテキストができたことが、合格への大きな助けになったと思います。❖また教科書をばらしてファイリングすることで、その論点で気になる問題などをまとめて整理することもでき、試験前には重要度によって分冊できるようにして、持ち運びやすさや、復習のしやすさを追求したというも工夫のひとつにあげられるかと思います。



私たちが自信を持ってお勧めします!

[合格者の声]

👑理解力、応用力が養成できるLECテキスト

❖近年の試験では、暗記偏重の勉強では太刀打ちすることができず、理解力、そして応用力が試されます。受験業界では、テキストの分量が少ないほうが良いと思われがちですが、私はそのようには思いません。❖私はLECの分厚い教材を何度も何度も目を通し、暗記に頼ることなく、本試験を突破できたのは、理解力・応用力が養成できるLECのテキストのおかげです。

(2011短答・論文合格コース受講 / T.Hさん)

👑合格のカギは 一問一答問題集

❖私は特に財務会計論・管理会計論の論文テキストおよび租税法の一問一答問題集(理論編)は非常に合格の手助けになってくれたと感じています。❖前者は結論に至るまでの論理展開が詳しく書かれており、単なる暗記ではなく自分で考えて結論を導く力が身につきました。後者は典型問題はほぼ網羅されており、本試験もほとんどが一問一答問題集から出題されました。

(2011論文合格コース受講 / H.Yさん)

👑これだけやれば! という安心感

❖LECのテキストは網羅性を重視しているため、一見するとボリュームが膨大であるとの印象も受けます。しかし、テキスト自体は体系的に整理されているため、それほどボリュームを感じることはありません。❖むしろこれだけやれば安心できるという、精神的な安定に繋がる方が大きいと思います。問題集や答練、レジュメ、模試もテキストと非常に整合性が取れており、体系的に勉強できるようになっている点も良かったです。

(2011短答・論文合格コース受講 / T.Kさん)

👑網羅性の違いを感じてください。

❖他の予備校も利用しましたが、LECのテキストは最高だったと断言できます。テキストを読んで理解をしなさいと指導されることが多いと思いますが、LECのテキストは必要な事柄が網羅されており、インプット・アウトプットどちらにも非常に有用でした。予備校を決定する際はテキストを見比べていただきその網羅性の違い等を感じていただきたいと思います。

(2011短答・論文合格コース受講 / T.Tさん)

合格に導く講師陣

LECはプロフェッショナルによる講義しか提供しません

すべては合格に導くために、日々研鑽を積んでいます



合格者の皆様の声をご覧いただければ、
LEC 講師陣への信頼の厚さが伝わってきます。
質問対応などで直接接した講師もいれば、通信講座でお世話になった講師もいて、
それぞれの思い入れがあるようです。

LECの講師陣は日々受講生を合格に導くため、
試験の分析・最高の講義・網羅性の高いテキスト制作・本試験を意識した答練模試作りに注力しています。

これからLECで公認会計士試験を目指す方々にも、
LECで受講してよかったと必ず感じていただける講座をご提供致します。

私たちが自信を持ってお勧めします!

【合格者の声】

👑 力がついていく感覚を 感じられる講義

❖池邊先生の講義は、**あんなに分かりやすく、意義のある講義を今まで受けたことがない**と言えるくらい、私にとっては**為になるもの**でした。講義に出る度に、**新しい知識が増えていく**感覚が面白くて、毎回の講義を楽しみにするほどでした。❖また池邊先生が作る答練は計算され尽くされているので、講義を聞いて答練を受けることで、力がついていく感覚を十分に感じられるため、本当に受けてよかったなと思っています。

(2011 論文合格コース受講 / S.Kさん)

👑 経験豊富な先生方 精神面でも安心でした

❖単に受験勉強のことだけでなく、就活の悩みなどいろいろな相談に乗っていただける点が非常にありがたかったです。❖受験生と身近に接して下さる先生が多く、よく相談させていただきました。❖私のように**受験歴が長い人間は、どうしても不安を多く抱えてしまいがち**ですが、LECの講師は**人生経験も豊富な方が多く、精神面でもサポートしてくださるため、安心して勉強に臨めました。**

(2011 論文合格コース受講 / S.Tさん)

👑 万全に準備された講義で 本試験の不安を軽減

❖LECの講師の方々は大変準備をされて講義に臨んでいらっしゃいます。そのため、**講義のレベルは非常に高く、入門講座では初学者にも分かりやすいように教えてくださいます。**❖また、短答特別講座・論文講座では**試験委員の専門分野などの話も踏まえて、試験に出やすい論点などの情報を提供**してもらえ、試験に対する不安を軽減してくれました。

(2011 論文合格コース受講 / N.Tさん)

👑 合格に必要な知識を 常に意識した指導

❖全ての先生が「**合格に必要な知識**」という点を常に意識しながら指導してくださいました。❖特に岡本講師による、視覚に訴える教科書を用いた、各論点の知識の強弱をはっきりさせる授業、池邊講師による、理解を第一に優先する授業のおかげで、**どう勉強すれば合格できるかが明確になり、「これで落ちたらしょうがない」というくらいの自信を持って試験に臨むことができました。**

(2011 論文合格コース受講 / Y.Yさん)

生活スタイルに合わせて選べる受講形態

忙しい生活の隙間時間を最大限有効活用

Web動画+音声DL



パソコンとネット環境があれば、**24時間いつでも**
繰り返し**何度でも**受講できます

パソコンとネット環境さえあれば24時間いつでも繰り返し視聴いただけますので、学校の隙間時間やノートパソコンで外出先の隙間時間で受講することが可能です。

速聴き再生で、時間短縮

最速2倍速での視聴が可能ですので、3時間の講義も半分の1.5時間で受講が可能です。お仕事の後や、休みの日なるべく時間短縮して効率よく進めていただけます。



音声DLで移動中の隙間時間を有効活用

講義の音声を携帯電話や携帯オーディオプレーヤーにダウンロードしていただくと、通勤・通学時間に受講することができます。いつでもどこでも、音声DLがあれば「学習時間」になるわけです。

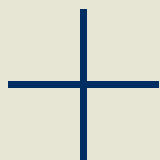
期間内にダウンロードした音声は、手元に残すことができます。

ご注意

※お申し込みの際は、必ず動作環境をご確認ください。

※ Web動画・Webフォロー動画の視聴及び音声のダウンロードには期限がございます。**それぞれの講座が目指す試験の月末が視聴・音声ダウンロードの期限です。**

例：2013年5月向けの短答講座・答練と2013年8月向けの論文講座・答練を含む、2013年5月短答・8月論文合格コース(EW13061/2/3/4)をご受講の場合、短答講座・答練は2013年5月31日まで、論文講座・答練は2013年8月31日まで視聴・音声ダウンロードが可能です。



オプション通学 進捗管理力・モチベーション維持

1 生講義

臨場感が一番の強み。講師に直接質問できるメリットも。

LECが誇る経験豊かな講師陣による生講義を実施。解決するまで質問や相談に乗ってくれますので、最後まで諦めずに続けることができます。

2 個別Web受講

予約制だから、**スケジュール管理**にも最適。

LEC本校にあるインターネット端末席で、Web講義を視聴いただけます。個別ブースになっていますので、自宅では落ち着いて学習できない・学校帰りや仕事帰りに学習したいという方にお勧めです。

合格に必要なものは教材・講義のほかに、一人一人にあった受講環境。

LECではWeb+音声DL (Webフォロー付き) またはDVDが選べるから、生活スタイルに応じた受講が可能です。
オプション通学をプラスすれば、進捗管理・モチベーション維持にも有効です。

DVD



期限を気にせず自分のペースで学習可能

お届けしたDVDはご自身の手元に残すことができますので、視聴期限を気にせずご自身の生活スタイルの中で可能なスケジュールで余裕を持ってご受講いただけます。

クリアな画面でPCやテレビ画面のサイズで受講可

お持ちのPC画面やテレビ画面のサイズでクリアで見やすいサイズで受講が可能です。

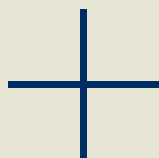
復習教材として残しておく

目指している試験が終了した後も、確認したいことがあった際はいつでも繰り返し受講できますので、試験後も知識の整理・復習教材が手元にあるという安心感を持ってご受講いただけます。

ご注意

※お申し込みの際は、必ず動作環境をご確認ください。

※ DVD受講の場合、Webフォロー担当講師の講義は視聴・DLできません。



持力・臨場感をプラス!

3 ビデオ受講／個別テレビ受講

日時通りに来校すれば**進捗管理**できる。

決められたスケジュールに沿ってLEC本校にて講義を放映。日時通りに通学すれば試験までの進捗管理はお任せで大丈夫です。

4 提携校通学

身近なスクールへの通学だから、**通いやすい**。

ご自宅近くの提携校で、LECの講座が受講できます。忙しい人・学生の方でも学習ブースを予約してお好きな時間に受講できます。

5月短答、8月論文。2013年

必要なものはすべてこの中にあります。

短答式対策

2013年論式試験まで合格を勝ち取るには、2013年5月の短答式試験に合格しなければなりません。ここを逃すと最短でも論文合格は2014年まで先延ばしになってしまいます。この5月向け対策の重要性に伴い、LECは納得の品質で皆様のニーズにお答えします。

5

2012

2013



短答特別講座

INPUT

簿記	16回
財務諸表論	12回
管理会計論	12回
監査論	12回
企業法	12回

短答ポイントアップ答練

OUTPUT

財務会計論	4回
管理会計論・監査論	4回
企業法	4回

短答式公開模試 全3回

短答式5月試験

New

短答ブリッジ答練

OUTPUT

簿記 12回
(コース別売)

New

短答パワーアップ答練

OUTPUT

簿記 6回
(コース別売)

[LECの短答対策]

●圧倒的なインプット

短答特別講座 (全64回)

入門論点も含めた全範囲の総復習からはじまり、改正論点までも対応。短答専用のインプットとしては類をみない圧倒的なボリュームで、受験生を12月の短答合格に導きます。また、本講座使用のテキストは全範囲を網羅していますので、これまで使用してきた目の前のテキストは必要ありません。

●充実解説のアウトプット

短答ポイントアップ答練 (全12回)

本番での点数の積み上げ方を徹底指導。インプットした知識を本番で使える知識にコンバートします。充実した解説で、解答ノウハウを余すことなく伝授します。

2013年5月向け一問一答問題集は、短答ポイントアップ答練に付属します!

●「時間内に解ける」ための反復練習

短答ブリッジ答練 (簿記全12回) コース別売

答練と銘打ってありますが、問題に対する解法アプローチやテクニックなどのアウトプットに主眼を置いた問題演習解説型の講義です。反復練習により時間内に解ける力を養います。

●早い段階で総論点整理

短答パワーアップ答練 (簿記全6回) コース別売

6回の答練ですべての論点を網羅することを目的とし、5月本試験の必須論点を総整理することが可能です。その後の復習用の教材として最適です。

●解答を導く知識の最終確認

短答式公開模試 (全3回)

講義・答練で培った知識を本番同様の問題量・時間配分でアウトプットすることで、本当の実力を確認。試験までの残り時間を有効かつ適切に過ごすためのバロメーターにしてください。

合格。

論文式対策

2012年論文式試験対策に必要なインプット・アウトプット・改正ポイントは全ての講座、この答練に集約されています。LECでは受講生の視点を大切に、直前対策を別途お申込いただく余計な負担、余計なストレスを感じさせません。本試験までに必要な全てが詰まっています。

8

2013

1	2	3	4	5	6	7	●
---	---	---	---	---	---	---	---

論文グレードアップ講座

INPUT

財務会計論	10回
管理会計論	10回
監査論	10回
企業法	10回
租税法	25回
選択科目	15～20回

論文グレードアップ答練

OUTPUT

財務会計論	10回
管理会計論	10回
監査論	10回
企業法	10回
租税法	10回
選択科目	10回

論文式公開模試 全1回

論文式試験

レベルアップ答練 OUTPUT

財務会計論 10回 / 管理会計論 10回

[LECの論文対策]

●体験的なインプット

論文グレードアップ講座 (全80～85回)

本番で実力を発揮するためには、体験的なインプットが必要です。つまり、本試験本番ではさまざまな論点が形を変えて問われますが、上手に対応するためには、インプットを体で吸収する必要があります。**記憶に残る体験的なインプット**を味わってください。

●本番力を養成するアウトプット

論文グレードアップ答練 (全60回)

本試験と同様、3日連続の同時間帯で実施します。この答練の目的は、本番で発揮できる実力を養成することにあります。

●理論と計算の融合したアウトプット

レベルアップ答練 (全20回)

「理論と計算の融合」を意識した問題演習(1時間)+解説講義です。早い段階で弱点部分を発見し、効果的なトレーニングを積むことでより確実に合格をたぐり寄せることができます。

●本番を想定した厳選問題

論文式公開模試

毎年の本試験出題傾向を分析し、厳選に厳選を重ねた問題を出題。本番と同じ環境を意識し、本試験慣れとしても活用できます。

コースのご案内

論文合格コース

論文合格コースは、短答式試験免除者・短答式試験合格レベルにある方を対象とした論文式試験専願コースです。論文グレードアップ講座・答練にて、文章表現能力・論理的思考力をバランス良く学習し、レベルアップ答練では確かな計算力を養成します。このコースだけで、論文式に必要な知識・実力を養うことができます。

2012

2013

12

8

論文対策

論文グレードアップ講座

財務会計論	10回
管理会計論	10回
監査論	10回
企業法	10回
租税法	25回
選択科目	15～20回

論文グレードアップ答練

財務会計論/管理会計論/監査論/企業法/租税法/選択科目 各10回

レベルアップ答練

財務会計論/管理会計論 各10回

論文式公開模試 全1回

論文式試験



コース以外の受講は必要ありません

本試験を目前にして「直前講座」を選択し、受講するストレスは必要でしょうか？ LECでは、受験生の視点でもう一度《コース》と向き合い、旧来型では常識だった「直前対策講座はコースに含まれない」という概念を捨てました。コースをお申込みいただいた方、LECを合格までのパートナーに選んでいただいた方には、余計な負担、ストレスを感じさせません。本試験までが全て詰まったLECの上級コースで、2013年の公認会計士試験合格を目指しましょう。

論文合格コース講座一覧

論文合格コースには、以下の講座が含まれます。コースの場合、以下の講座をこなせば合格までに必要な全てが揃っているという安心感を持って受講いただけます。

各講座の詳細・講師陣からのメッセージは、以下に記載のページをご覧ください。

《 論文対策 》

- ・ 論文グレードアップ講座 全80～85回 P32
- ・ 論文グレードアップ答練 全60回 P50
- ・ レベルアップ答練 全20回 P52
- ・ 論文式公開模試 全1回 P56

2013年合格目標論文式専念の方はこちら。

2013年向け [公認会計士上級講座] 受講料

(税込価格)

2013論文合格コース

【解約・返品について】
1. 弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。
2. 詳細は68ページをご覧ください。

受講形態			講座コード	通常価格			科目合格割引 2013年論文式試験で有効な合格科目に応じて割引 2012年8月3日から 2012年12月31日まで
講座	答練	模試		一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格	
通信講座(Web動画・音声DL) +オプション通学	解説Web	通学	EA13216+EW13043	298,000円	283,100円	292,040円	会計学 60,000円 監査論 20,000円 企業法 20,000円 租税法 20,000円 選択科目 20,000円 ※割引分の科目は ご受講いただけません。
		通信	EA13216+EW13042				
		通信	EA13216+EW13041				
通信講座(DVD)+オプション通学	解説DVD	通学	EA13216+EW13044	305,000円	289,750円	298,900円	
		通信	EA13216+EW13042				
		通信	EA13216+EW13041				
通信講座(Web動画・音声DL)	解説Web	通学	EW13043	278,000円	264,100円	272,440円	
		通信	EW13042				
		通信	EW13041				
通信講座(DVD)	解説DVD	通学	EW13044	285,000円	270,750円	279,300円	
		通信	EW13042				
		通信	EW13041				
通信講座(Web動画・音声DL)+提携校通学		通信(答練解説Web)	EW13042	298,000円	283,100円	292,040円	
通信講座(DVD)+提携校通学		通信(答練解説DVD)	EW13042	305,000円	289,750円	298,900円	
オプション	通学(生講義)	EA13216		20,000円			
	通学(V・個別テレビ)	EA13216		20,000円			
	個別Web	EA13216		20,000円			
	提携校通学	EW13042		20,000円			

※受講形態：通学には、生講義/V・個別テレビ(個別テレビ受講)/個別Web受講の3形態があり、本校により実施形態が異なります。各本校での実施形態をご確認の上、ご希望の受講形態をご選択ください。※一般価格とは、LEC各本校・LEC通信事業本部・LECオンラインショップにてお申込される場合の受付価格です。※大学生協・書籍部価格とは、LECと代理店契約を結んでいる大学内の生協・購買会・書店にてお申込される場合の受付価格です。※代理店書店価格とは、LECと代理店契約を結んでいる一般書店(大学内の書店は除く)にてお申込される場合の受付価格です。※提携校通学とは、LEC提携校へ通学する場合の受講料です。LEC本校では受付できません。※コース・バックをお申込みいただくと、インターネット質問相談システム<教えてチャーター>がご利用いただけます。※オプションは、「講座」を対象としています。※答練通学を選択した場合、論文グレードアップ答練/レベルアップ答練が通学できます。

コースのご案内

短答・論文合格コース

短答・論文合格コースは短答式試験で必要とされる膨大な範囲の知識、論文式試験で必要とされる論文作成能力の習得に必要なINPUT・OUTPUTを全て詰込んだフルコースです。2013年短答・論文一括合格を目指します。

2012		2013	
12		5	8
短答対策	短答特別講座	短答ポイントアップ答練	
	簿記 16回	財務会計論 4回	論文式試験
短答式12月試験	財務諸表論 12回	管理会計論・監査論 4回	
	論文対策	管理会計論 12回	企業法 4回
監査論 12回			
論文式公開模試 全1回	企業法 12回		短答式5月試験
	論文グレードアップ講座		
	財務会計論 10回		
	管理会計論 10回		
	監査論 10回		
	企業法 10回		
	租税法 25回		
	選択科目 15～20回		
	論文グレードアップ答練		
	財務会計論 / 管理会計論 / 監査論 / 企業法 / 租税法 / 選択科目	各10回	
	レベルアップ答練		
	財務会計論 / 管理会計論	各10回	

❖対象コース・パックを受講し、2013年5月の短答式試験に合格した方に……

10万円返金

【対象コース】 2013年5月短答合格パック(EW13031/32/33/34)、2013年5月短答・8月論文合格コース(EW13061/62/63/64)

【対象申込期間】 ～2013/5/12(日) ご返金は左記期間中に対象コース・パックをお申込の方に限り適用させていただきます。

【対象者要件】 以下の要件をすべて満たす方が返金対象となります。
 ①上記対象申込期間中に対象パック・コースの申込手続きを全て完了された方
 ②2013年5月(平成25年第Ⅱ回)公認会計士短答式試験に合格された方(2013年6月合格発表)
 ③右記返金申請期間中に弊社指定の返金申請書をご提出いただいた方(申請書は弊社より2013年6月、弊社ホームページにてご案内開始予定)

【返金申請期間】 2013/6/15(土)～2013/7/31(水) ※ご郵送の場合は当日消印有効

【お手続き必要書類】 ①2013年5月(平成25年第Ⅱ回)公認会計士短答式試験合格通知書コピー ②身分証明証またはLカードのコピー ③弊社指定の返金申請書

【注意事項】 割引・GO!GO!ポイントご利用後の実際のお支払額が10万円を下回る場合は、実際のお支払額を上限として返金いたします。対象外の講座や商品と一緒にご購入いただき、全体にかかる割引・GO!GO!ポイントをご利用の場合はご利用額を按分して計算します。

※対象コースをお申込みいただき、合格された場合には、まずは下記までご連絡ください。
 LEC公認会計士事業本部 03-5913-6443 平日9:00～18:00

コース以外の受講は必要ありません

本試験を目前にして「直前講座」を選択し、受講するストレスは必要でしょうか？ LECでは、受験生の視点でもう一度《コース》と向き合い、旧来型では常識だった「直前対策講座はコースに含まれない」という概念を捨てました。コースをお申込みいただいた方、LECを合格までのパートナーに選んでいただいた方には、余計な負担、ストレスを感じさせません。本試験までが全て詰まったLECの上級コースで、2013年の公認会計士試験合格を目指しましょう。

短答・論文合格コース講座一覧

短答・論文合格コースには、以下の講座が含まれます。コースの場合、以下の講座をこなせば合格までに必要な全てが揃っているという安心感を持ってご受講いただけます。

各講座の詳細・講師陣からのメッセージは、以下に記載のページでご覧いただけます。

《 短答対策 》

・短答特別講座	全64回	P16
・短答ポイントアップ答練	全12回	P28
・短答式公開模試	全3回	P30

《 論文対策 》

・論文グレードアップ講座	全80～85回	P32
・論文グレードアップ答練	全60回	P50
・レベルアップ答練	全20回	P52
・論文式公開模試	全1回	P56

2013年短答・論文一括合格を目指す方はこちら。

2013年向け「公認会計士上級講座」受講料

(税込価格)

2013年5月短答・8月論文合格コース

【解約・返品について】
1.弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。
2.詳細は68ページをご覧ください。

受講形態			講座コード	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格	
講座	答練	模試					
通信講座(Web動画・音声DL) +オプション通学	解説Web	通学	EA13061+EW13063	439,000円	417,050円	430,220円	
		通信	EA13061+EW13062				
		通信	EA13061+EW13061				
通信講座(DVD)+オプション通学	解説DVD	通学	EA13061+EW13064	460,000円	437,000円	450,800円	
		通信	EA13061+EW13062				
		通信	EA13061+EW13061				
通信講座(Web動画・音声DL)	解説Web	通学	EW13063	409,000円	388,550円	400,820円	
		通信	EW13062				
		通信	EW13061				
通信講座(DVD)	解説DVD	通学	EW13064	430,000円	408,500円	421,400円	
		通信	EW13062				
		通信	EW13061				
通信講座(Web動画・音声DL)+提携校通学		通信(答練解説Web)		EW13062	439,000円	417,050円	430,220円
通信講座(DVD)+提携校通学		通信(答練解説DVD)		EW13062	460,000円	437,000円	450,800円
オプション	通学(生講義)	EA13061		30,000円			
	通学(V・個別テレビ)	EA13061		30,000円			
	個別Web	EA13061		30,000円			
	提携校通学	EW13062		30,000円			

※受講形態:通学には、生講義/V・個別テレビ/個別Webの3形態があり、本校により実施形態が異なります。各本校での実施形態をご確認の上、ご希望の受講形態をご選択ください。※一般価格とは、LEC各本校・LEC通信事業本部・LECオンラインショップにてお申込される場合の受付価格です。※大学生協・書籍部価格とは、LECと代理店契約を結んでいる大学内の生協・購買会・書店にてお申込される場合の受付価格です。※代理店書店価格とは、LECと代理店契約を結んでいる一般書店(大学内の書店は除く)にてお申込される場合の受付価格です。※提携校通学とは、LEC提携校へ通学する場合の受講料です。LEC本校では受付できません。※コース・バックをお申し込んだと、インターネット質問相談システム「教えてチューター」をご利用いただけます。※オプションは、「講座」を対象としています。答練通学を選択した場合、短答ポイントアップ答練/論文グレードアップ答練/レベルアップ答練が通学できます。

コースのご案内

短答合格パック

短答式試験で必要とされる膨大な範囲の知識を網羅したINPUT講座と本試験の出題形式を意識したOUTPUT講座を一つにまとめたパックをご用意しました。入門講座を省くことで効率よく上級者が短答式試験合格を目指せます。

2013年最終合格を目指すなら、5月短答式合格は必須であり、それに特化した対策が必要です。

2012	2013
12	5 8
短答特別講座	短答ポイントアップ答練
簿記 16回	財務会計論 4回
財務諸表論 12回	管理会計論・監査論 4回
管理会計論 12回	企業法 4回
監査論 12回	
企業法 12回	
	短答式公開模試 全3回
	短答式5月試験
	論文武試験

❖対象コース・パックを受講し、2013年5月の短答式試験に合格した方に……

 **10万円返金**

【対象コース】 2013年5月短答合格パック (EW13031/32/33/34)

2013年5月短答・8月論文合格コース (EW13061/62/63/64)

【対象申込期間】 ~ 2013/5/12 (日) ご返金は上記期間中に対象コース・パックをお申込の方に限り適用させていただきます。

【対象者要件】 以下の要件をすべて満たす方が返金対象となります。

- ①上記対象申込期間中に対象パック・コースの申込手続きを全て完了された方
- ②2013年5月(平成25年第Ⅱ回)公認会計士短答式試験に合格された方(2013年6月合格発表)
- ③下記返金申請期間中に弊社指定の返金申請書をご提出いただいた方(申請書は弊社より2013年6月、弊社ホームページにてご案内開始予定)

【返金申請期間】 2013/6/15 (土) ~ 2013/7/31 (水) ※ご郵送の場合は当日消印有効

【お手続き必要書類】 ①2013年5月(平成25年第Ⅱ回)公認会計士短答式試験合格通知書コピー

- ②身分証明証またはLカードのコピー
- ③弊社指定の返金申請書

【注意事項】 割引・GO!GO!ポイントご利用後の実際のお支払額が10万円を下回る場合は、実際のお支払額を上限として返金いたします。対象外の講座や商品と一緒にご購入いただき、全体にかかる割引・GO!GO!ポイントをご利用の場合はご利用額を按分して計算します。

※対象コースをお申込みいただき、合格された場合には、まずは下記までご連絡ください。

LEC公認会計士事業本部 03-5913-6443 平日9:00~18:00

コース以外の受講は必要ありません

本試験を目前にして「直前講座」を選択し、受講するストレスは必要でしょうか？ LECでは、受験生の視点でもう一度《コース》と向き合い、旧来型では常識だった「直前対策講座はコースに含まれない」という概念を捨てました。コースをお申込みいただいた方、LECを合格までのパートナーに選んでいただいた方には、余計な負担、ストレスを感じさせません。本試験までが全て詰まったLECの上級コースで、2013年の公認会計士試験合格を目指しましょう。

短答合格パック講座一覧

短答合格パックには、以下の講座が含まれます。LECでご用意している「講座・答練・模試」の三本柱を全て含んでおりますので、5月向けの短答対策は、本パックのご受講で万全を期すことができます。

各講座の詳細・講師陣からのメッセージは、以下に記載のページでご覧いただけます。

《 短答対策 》

- ・ 短答特別講座 全64回 P16
- ・ 短答ポイントアップ答練 全12回 P28
- ・ 短答式公開模試 全3回 P30

5月向け短答対策は、講座・答練・模試をまとめた本パックでのご購入がお得です。

[公認会計士上級講座] 受講料

(税込価格)

2013年5月短答合格パック

【解約・返品について】
1. 弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。
2. 詳細は68ページをご覧ください。

受講形態			講座コード	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格
講座	答練	模試				
通信講座(Web動画・音声DL) +オプション通学	解説Web	通学	EA13312+EW13033	190,000円	180,500円	186,200円
		通信	EA13312+EW13032			
		通学	EA13312+EW13031			
通信講座(DVD)+オプション通学	解説DVD	通学	EA13312+EW13034	200,000円	190,000円	196,000円
		通信	EA13312+EW13032			
		通学	EA13312+EW13031			
通信講座(Web動画・音声DL)	解説Web	通学	EW13033	170,000円	161,500円	166,600円
		通信	EW13032			
		通学	EW13031			
通信講座(DVD)	解説DVD	通学	EW13034	180,000円	171,000円	176,400円
		通信	EW13032			
		通学	EW13031			
通信講座(Web動画・音声DL)+提携校通学	通信(答練解説Web)		EW13032	190,000円	180,500円	186,200円
通信講座(DVD)+提携校通学	通信(答練解説DVD)		EW13032	200,000円	190,000円	196,000円
オプション	通学(生講義)		EA13312	20,000円		
	通学(V・個別テレビ)		EA13312	20,000円		
	個別Web		EA13312	20,000円		
	提携校通学		EW13032	20,000円		

※受講形態：通学には、生講義/V・個別テレビ/個別Webの3形態があり、本校により実施形態が異なります。各本校での実施形態をご確認の上、ご希望の受講形態をご選択ください。※一般価格とは、LEC各本校・LEC通信事業本部・LECオンラインショップにてお申込される場合の受付価格です。※大学生協・書籍部価格とは、LECと代理店契約を結んでいる大学内の生協・購買会・書店にてお申込される場合の受付価格です。※代理店書店価格とは、LECと代理店契約を結んでいる一般書店(大学内の書店は除く)にてお申込される場合の受付価格です。※提携校通学とは、LEC提携校へ通学する場合の受講料です。LEC本校では受付できません。※コース・パックをお申込みいただくと、インターネット質問相談システム<教えてチューター>がご利用いただけます。※オプションは、「講座」を対象としています。

オプション講座 予告

その他のオプション講座はP57～
をご覧ください。

ご自身の弱点科目・弱点論点の強化や知識の集約・整理を集中的に行いたい方には、LECのオプション講座をおすすめいたします。講座の詳細はLEC公認会計士HPにて公開致します。

<http://www.lec-jp.com/kaikeishi/>

簿記

2月販売開始予定！

あなたの3時間私に下さい ～短答式帳簿組織～3時間×全1回

伝統的論点の一つである帳簿組織は、複式簿記の原理から複数仕訳帳制の記帳に至るまで、いまなお短答式試験の頻出論点となっています。その範囲の広さと手続きの複雑さから多くの受験生に苦難を強いている帳簿組織に苦手意識を持っている受験生は必見です。



担当講師：
渡辺克己 LEC専任講師

DVD・教材発送日 お申込後随時

Web動画+音声DL配信日 お申込後随時

Web動画+音声DL配信期限 2013/5/31まで

受講形態	一般価格	大学生協・ 書籍部価格	代理店書店価格
Web動画+音声DL	3,000円	2,850円	2,940円
DVD	3,000円	2,850円	2,940円

※2012年12月向けと同一内容です。

企業法

2月販売開始予定！

企業法逐条解説講座 3時間×全3回

逐条解説テキストを使用し、本試験問題の分析を踏まえて、条文を中心に出題のポイントを指摘・整理していきます。どこまでが基礎知識か、そして、どこが細かいが知っておくとよい知識かということが正しく把握できるようになり、より効率的な試験対策を行うことが可能となります。また、逐条解説テキストは、答練・模試などの復習を通じて平常から使いこなしていくことにより、特に直前期の読み込みに大きな力を発揮します。



担当講師：
志村愛一郎 LEC専任講師

DVD・教材発送日 未定

Web動画+音声DL配信日 未定

Web動画+音声DL配信期限 2013/5/31まで

受講形態	一般価格
Web動画+音声DL	2月発表予定
DVD	

※割引併用不可です。定価（一般価格）のみの販売です。

【解約・返品について】 1.弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。 2.詳細は68ページをご覧ください。

詳細はLEC公認会計士ホームページをご覧ください！

<http://www.lec-jp.com/kaikeishi/>

LEC 会計士

検索

公認会計士上級講座

短答講座のご案内

短答特別講座

《 講座の扱い 》

圧倒的ボリュームのインプット

- ❖ 2013年の論文式試験に合格するためには、当然ながら5月の短答式試験に合格することが必須です。
- ❖ 短答対策としては類を見ないボリュームの「短答特別講座」でインプットを行い、万全の知識で試験に臨みましょう。

《 科目/回数/開講日 》

		渋谷駅前本校	梅田駅前本校	統一ビデオ放映
簿記	全 16 回	2012/12/15 (土)	2012/12/17 (月)	2013/1/12 (土)
財務諸表論	全 12 回	2013/1/7 (月)	12/19 (水)	1/28 (月)
管理会計論	全 12 回	1/13 (日)	12/20 (木)	1/17 (木)
監査論	全 12 回	1/8 (火)	12/18 (火)	1/15 (火)
企業法	全 12 回	1/11 (金)	12/21 (金)	1/18 (金)

2013年5月向け 短答特別講座 受講料

(税込価格)

科目	回数	受講形態	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格	講座コード
全科目 一括	64回	通信講座 (Web 動画 + 音声 DL) + オプション通学	165,000 円	156,750 円	161,700 円	EA13312+EW13312
		通信講座 (DVD) + オプション通学	175,000 円	166,250 円	171,500 円	EA13312+EW13312
		通信講座 (Web 動画 + 音声 DL)	145,000 円	137,750 円	142,100 円	EW13312
		通信講座 (DVD)	155,000 円	147,250 円	151,900 円	EW13312
		通信講座 (Web 動画 + 音声 DL) + オプション提携校通学	165,000 円	156,750 円	161,700 円	EW13312
		通信講座 (DVD) + オプション提携校通学	175,000 円	166,250 円	171,500 円	EW13312

※一般価格とは、LEC 各本校・LEC 通信事業本部・LEC オンラインショップにてお申込される場合の受付価格です。

※大学生協・書籍部価格とは、LEC と代理店契約を結んでいる大学内の生協、購買会、書店にてお申込される場合の受付価格です。

※代理店書店価格とは、LEC と代理店契約を結んでいる一般書店（大学内の書店は除く）にてお申込される場合の受付価格です。

※提携校通学とは、LEC 提携校へ通学する場合の受講料となります。LEC 本校では受付できません。

※科目別の受講料については、スケジュール冊子 (EV12029・30・31) をご覧ください。

【解約・返品について】
1. 弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。
2. 詳細は68ページをご覧ください。

	受講形態	一般価格	講座コード
オプション	一括通学 (生講義)	20,000 円	EA13312
	一括通学 (V・個別テレビ)	20,000 円	EA13312
	一括通学 (個別Web)	20,000 円	EA13312

《 特徴 》

常に最新情報を提供

❖年2回の短答式試験、それぞれに照準を合わせて実施されるのが、この短答特別講座。❖5月短答式試験合格を目指すのならば、そのためだけに作られた教材・講義・環境の中での学習をLECは強くおすすめします。❖直近の試験問題を分析した上で講義は進められるので、常に最新情報に更新された講座を受けることができます。

2013年5月向け 短答特別講座 講師一覧

受講形態		簿記	財務諸表論	管理会計論	監査論	企業法	講師レジュメ	
オプション 通学 (生講義)	渋谷駅前本校通学	松本(翔)	志摩	二ノ宮	松本(翔)	森村	配付	
	梅田駅前本校通学	浅野	浅野	池邊	丸山	三島	配付	
通信 講座	Web 受講	Web 動画・音声 DL	松本(翔)	志摩	池邊	丸山	三島	発送
		Web フォロー	浅野	浅野	二ノ宮	松本(翔)	森村	Webアップ
	DVD 受講	DVD	松本(翔)	志摩	池邊	丸山	三島	発送

※通学受講では、担当講師の講師レジュメを各本校で配付します。

※通信 Web 動画・音声 DL 受講では、Web 通信・音声 DL 担当講師の講師レジュメを発送しますが、Web フォローの担当講師については、Web アップしますので、各自プリントアウトの上、ご利用ください。

※通信 DVD 受講では、DVD 担当講師の講師レジュメを発送します。Web フォローの講義・レジュメは受講できませんのでご注意ください。

Web 音声ダウンロード視聴期限 2013年5月31日(金)

簿記

《 科目分析とLECの対策 》

解くべき論点と切るべき論点の棲み分けを明確に

❖短答式試験における簿記の出題範囲は年々増加の一途をたどっています。一方で、簿記については財務諸表論と合わせて70%程度獲得できれば十分合格圏内に入ってきます。❖そこで、本講義では全ての論点を網羅的に学習するというスタンスではなく、あくまで合格点を取ることを念頭においた効率的、戦略的かつ実践的な講義を展開致します。❖具体的には(1)そもそも出題可能性の低い論点や、(2)出題されたとしても没問になる論点(①難しくても誰も出来ない論点と②解けるが解答に必要な以上に時間を要する論点)については割愛し、解くべき論点と切るべき論点の棲み分けを明確にします。❖加えて、全ての設例に重要度と難易度のランキングを付けるとともに、短答を想定した問題(テキストのこの設例だとこの数値を算定すべき等)を一覧形式にしてお配りすることで問題に対する適応力と合格に必要な得点力を養成します。

《 TEXT 》

知識の網羅性が試験突破の鍵

❖短答式試験では、幅広い分野から様々な論点が満遍なく出題されるため、何よりも「知識の網羅性」が試験突破の鍵となります。他科目と比較して配点の高い財務会計論において、おさえるべき論点をおさえていない、いわゆる論点漏れが原因で失点してしまうと致命傷になりかねません。❖そのため、LECのテキストでは「知識の網羅性」を確保すべく、あらゆる論点に対応する設例を用意し、設例を通して網羅的な知識の確認をおこなえるようにしました。また、闇雲に全ての論点を学習するのは膨大な時間がかかってしまうので、各論点・各設例に重要度A～Cのランクを付し、メリハリをつけた復習を可能とすると共に、注釈のワンポイント解説で会計処理の理由付け等の補足的な説明を充実させました。



【配付教材一覧】

- ・上級フォーサイト 簿記 短答テキスト1
- ・上級フォーサイト 簿記 短答テキスト2
- ・上級フォーサイト 簿記 短答テキスト3
- ・上級フォーサイト 簿記 短答テキスト4
- ・上級フォーサイト 簿記 短答テキスト5
- ・上級フォーサイト 簿記 短答テキスト6
- ・上級フォーサイト 簿記 短答テキスト7
- ・上級フォーサイト 簿記 短答テキスト8
- ・上級フォーサイト 簿記 短答テキスト9
- ・上級フォーサイト 簿記 短答問題集

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》



LEC 専任講師

松本 翔

MATSUMOTO SHO

Profile

2004年旧公認会計士2次試験合格。LECで入門講座担当後、2006年あずさ監査法人国際部(KPMG)に入所。東証一部上場企業やSEC上場企業の会計監査、US-SOX・J-SOX監査、四半期レビュー、メガバンクのIFRS監査等に従事。2010年に公認会計士事務所及び株式会社を起業し、待望の講師復帰。公認会計士・税理士・CFP®認定者。その他、日商簿記検定1級、全経簿記検定上級、FP技能士1級取得者。

「分かる」から「解ける」への橋渡しを

❖短答式試験の簿記は財務会計論の配点の約60% (120点)を締め、もはや計算問題の攻略なくして短答式試験の突破は考えられない状況となっています。計算科目は単に論点を理解しているだけでは得点出来ません。なぜなら「分かる(=知る)」ことと「出来る(=解ける)」ことは別だからです。❖車の運転技術に例えるなら、左折の仕方を学科で勉強し、その方法が理論的に「分かる」からといってすぐに実際の公道で運転「出来る」かという点必ずしも上手いきません。❖簿記については「出来た(=解けた)」ことに対して配点が振られるため、点数を取るためには「解ける」術を身につける必要があります。テキストの各種論点の理解を踏まえて実際に問題が解けるようになること、即ち「分かる」から「解ける」への橋渡しを行うこと、これが当講座の最大の目的です。

講師からのメッセージ

❖簿記は帳簿記録という経理技術の総称ですが、(運転や簿記も含めて)この世に存在する須らくすべての技術は反復継続により体得していくこととなります。即ち、「分かる」を「解ける」に転換する作業過程において、問題を解くという行為の反復継続は簿記を体得する上では必要不可欠です。❖しかしながら、ただ漫然と解くだけでは技術が一向に身に付かない点に、簿記の難しさがあります。技術の体得には一定の「コツ」が必要です。そこで、私の講義では下書用紙の書き方を示した解法テクニックや独自の解法メソッドを駆使し、技術の体得に起因する有益な講義を展開致します。本講義を通じて「分かる」から「解ける」への橋渡しを実施致します。



LEC 専任講師

浅野 幹仁

ASANO MIKIHITO

Profile

旧公認会計士第2次試験合格。同年よりLEC公認会計士講座にて、入門講座を担当。「基本に回帰して考える」をモットーに、明快かつ切れ味鋭い講義を展開。

知識の習得に止まらず、得点力の向上を目指す

❖財務会計論における簿記の配点は財務会計論の約60%を占め、また、全科目の約25%を占めており、簿記の点数が短答式試験の突破に大きく影響しているのは事実です。そして、その事実は受験生の多くが身をもって知っているはずであり、対策もしているはずですが、にもかかわらず、多くの受験生が簿記で苦勞し、歯がゆい思いをしているのもまた事実です。❖本講座はそのような簿記で苦勞しているが故に短答式試験で足止めされてしまっている受験生の為に、単に簿記の知識を提供するに止まらず、問題を解くとはどういうことか、どのように考えれば問題を解くための糸口が見つかるのか、など、解答として求められている「数字」をいかにして効率的に導き出すのか、という点に焦点をあてた講義を実施し、皆さんの実践力や得点力の向上を目指します。

講師からのメッセージ

❖簿記を苦手としている短答受験生は非常に多いです。ということは、簿記を得意にしている受験生は、短答式試験で足止めされていないという事です。「時間をかけて勉強しているのに点数が伸びない」、「初見の問題や少しひねられた問題だと間違えてしまう」、「ミスが無くならない」などの悩みを多く聞きます。❖簿記の力を付けるためには、闇雲に問題を解くのではなく、問題の何に注目しなければいけなかったのか、どのように資料を整理すべきだったのか、などの問題分析から始まり、自分の下書きや解法を可能な限り一般化し、「多様な問題を解くための1つの解法」にまで発展させなければいけません。そのための正しい努力の方向を私が示します。財務会計論で60%程度の得点の壁に悩まされている方、簿記を得意科目にして、一緒にその壁を乗り越えましょう。

財務諸表論

《 科目分析とLECの対策 》

注力すべき論点とそうでない論点の明確化

❖短答式試験は、公認会計士監査審査会が公表している出題範囲の要旨にあるように、「論文式試験を受験するために必要な知識を体系的に理解しているか否かを客観的に判定する試験」です。

したがって、財務会計論における理論問題も、伝統的な論点、概念フレームワーク、会計基準各論、そして現代会計の一般常識と、幅広い分野から出題されています。❖これらのうち、出題の中心である概念フレームワークや会計基準の問題は、範囲・正解ともに明確で得点し易いのに対し、伝統的な論点をテーマとした問題は、配点はきわめて限定的であり、かつ、確実な得点源とすることは難しくなっています。❖したがって、財務会計論の理論部分の対策としては、出題の中心となる会計基準や概念フレームワークはしっかりと理解し、暗記すべき部分は暗記をすることが大事です。

《 TEXT 》

知識の体系的整理を重視

❖短答式試験（財務会計論）で合格点を確保するためには、計算に多くの時間を割き、理論はできるだけ効率的に解答しなければなりません。❖そこで、解答に必要な知識を緊張感ある本試験会場で素早く引き出せるように「知識の体系的整理」が必要になります。そのため、LECのテキストでは「知識の体系的整理」が行えるよう、図表による整理・対比や横断的な論点の関連性を明確にする工夫がなされています。❖さらに、簿記（計算）で学習した会計処理を原文で確認し、幅広い知識を定着させるために、企業会計原則・概念フレームワークから最新の退職給付に関する会計基準に至るすべての基準についてテキスト中に原文を織り込み、逐条的に解説をしています。



【配付教材一覧】

- 上級フォーサイト 財務諸表論 短答テキスト1
- 上級フォーサイト 財務諸表論 短答テキスト2
- 上級フォーサイト 財務諸表論 短答テキスト3
- 上級フォーサイト 財務諸表論 短答テキスト4
- 上級フォーサイト 財務諸表論 短答テキスト5

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》



LEC専任講師

志摩仁美

SHIMA HITOMI

Profile

上智大学法学部国際関係法学科卒業後、大手外資系証券会社勤務。会計学に興味を持ち、公認会計士試験を受験、合格。選択科目は民法。現在、監査実務と経済学の勉強中。

過不足ない知識の習得

❖本講座は、短答式試験の財務会計論の理論部分（財務諸表論）のうち、正解すべき問題から得点するにあたって、過不足ない知識を習得することを目標としています。したがって、出題の大部分を占めている会計基準の内容と、その内容に共通する総論としての役割を持つ概念フレームワークを講義の中心とします。これらは計算部分（簿記）と密接な関係があり、深度ある理解は計算問題の応用力の強化や、問題文の理解力にも繋がります。❖一方、企業会計原則をはじめとする伝統的論点には深入りせず、最低限押さえるべきところをお話します。先に述べたように、これらの論点の学習は得点に結びつきにくく、仮に時間をかけて勉強をして確実に得点源にしたとしても、簿記や、財務会計論意外の科目をカバーするほどの配点がないからです。❖最後に、出題の要旨の「出題項目の例」には入っていませんが、たまに出題されることがある会計士受験生に最低限必要と思われる一般常識（東京合意やコンドースメントなど）については、各回の講義で少しずつお話します。

講師からのメッセージ

❖財務会計論の理論部分は、一問一答にある範囲をマスターすれば、短答式試験においては十分に合格点に達することができ、安定した得点源としやすい科目です。しかし、闇雲に暗記しようとするれば膨大な時間がかかります。そこで、講義を皆さんの学習の中心となる一問一答のマスターにかける時間を短縮するために役立ててください。❖また、簿記が苦手な方は特に、財務会計論の理論と計算を別物と思わず、復習は簿記のテキストや問題集で、計算問題だどどようになるのかを再確認してから一問一答を解くと良いでしょう。簿記で計算したことを言葉にただけの問題もありますから、簿記ができれば理論の復習にかかる時間は短縮できます。計算と理論を一体として学習を進めることが、財務会計論を得意にする近道です。



LEC専任講師

浅野幹仁

ASANO MIKIHITO

Profile

旧公認会計士第2次試験合格。同年よりLEC公認会計士講座にて、入門講座を担当。「基本に回歸して考える」をモットーに、明快かつ切れ味鋭い講義を展開。

財務諸表論を構造的に把握する

❖短答式試験の財務諸表論が苦手、という受験生はそれほど多くはないと思います。なぜならば、最近の短答式試験における財務諸表論の出題は、会計基準等（会計基準の他、概念フレームワークや企業会計原則も含む）を中心として出題されており、会計基準等をしっかりと読み込んでおけば大きく点を落とすことが無いからです。❖したがって、本講座では会計基準等を読み込むための下地作りとして、財務諸表論全体を構造的に捉えて各要素の把握と要素間の繋がりを意識して頂きます。具体的には、概念フレームワークで現代の会計観を習得し、企業会計原則や会計基準等では伝統的な会計観の理解と現代の会計観との関連を把握していただき、個々の会計基準では概念フレームワークとの関係等の抽象的な箇所と、試験で問われる個々の基準が規定する具体的な箇所の知識を習得してもらいます。

講師からのメッセージ

❖財務諸表論の本試験での出題は約10問ですが、簿記で高得点を取ることに難しさと考えたら、10問中3問以上間違えてしまうと、財務会計論全体での高得点は望めません。本試験では1問～2問くらいは難しい問題が含まれているので、それらの難問を除けばほぼ満点を取らなければならないという厳しい状況です。❖したがって、会計基準等からの出題には確実に正解できるだけの正確な知識が必要になりますが、その知識を付ける前提として、会計観（会計的思考）を身につける事も非常に重要です。個々の会計基準における詳細な定めのような具体的な箇所は、『暗記』のような単純作業で時間さえかければ誰でも乗り越えられますが、概念フレームワークや伝統的論点のような抽象的箇所は、まずは講義を聞いて納得し、理解し、ある程度の時間をかけて浸透させ、自分なりの会計観を養っていきましょう。割取るのが当たり前」という強気な気持ちになれるよう、一緒に頑張りましょう。

管理会計論

《 科目分析とLECの対策 》

カギを握るのは「タイム・マネジメント」と「基礎的な問題の正答率」

❖短答式試験における管理会計論という科目の最大の特徴は、監査論と併せて実施される点にあります。つまり、時間的制約が厳しい上に、監査論の難易度・ボリュームという不確定要素が介在するため、他の科目と比べて得点を計算しづらい面があります。❖出題内容としては、前半が原価計算論点、後半が管理会計論点となります。まず、原価計算論点は計算問題の比重が高く(計算8:理論2)、部門別、ABC、個別、総合、標準といった各論点から万遍なく出題されます。その過半は基礎的問題ですが、質的ないし量的に正答がやや困難な問題が必ず2、3問含まれています。また、理論問題は「原価計算基準」からの出題が中心となります。❖一方、管理会計論点は理論問題の比重が高く(計算3~4:理論6~7)、BSCなどの比較的新しい論点を含めて幅広く出題されます。また、計算問題は原価計算論点と比べれば易しい問題が多く、理論問題との融合形式(用語及び数値の穴埋め)で出題される場合もあります。❖以上より、管理会計論において合格点獲得のカギを握るのは、監査論との時間配分や、計算問題と理論問題の時間配分といった「タイム・マネジメント」と「基礎的な問題の正答率」ということとなります。具体的には、監査論の解答時間を出来るだけ平準化するとともに、主に原価計算論点に潜む「とばすべき問題」を見極め、正答可能性が高いと目される計算及び理論問題を確実に正答することが重要となります。

《 TEXT 》

受験管理会計論の全範囲を網羅

❖テキストについては、理論対策として、「原価計算基準」と管理会計理論の詳細な解説を収録したものを1冊予定しています。一方、計算対策としては、問題集を原価計算編と管理会計編に分けて各1冊(各100問程度収録)を予定しています。いずれも受験管理会計論の全範囲を網羅していますので、安心感を持って利用することができます。❖また、テキストの各論点には重要度を、問題集の各問題には正答可能性と重要度を明示していますので、メリハリをつけた学習が可能です。❖なお、管理会計論という科目の特徴として、「短答式試験と論文集試験で出題範囲や計算問題の難易度にあまり差が見られない」という点を指摘できます。したがって、論述対策という部分を除けば、本講座のテキスト及び問題集をそのまま論文対策に利用していただくことが可能です。とりわけ、問題集については、多くの論文受験生が短答式試験合格後も継続して利用されています。



【配付教材一覧】

- ・上級フォーサイト 管理会計論 短答テキスト(理論)
- ・上級フォーサイト 管理会計論 短答問題集1
- ・上級フォーサイト 管理会計論 短答問題集2

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》



LEC専任講師

池邊宗行

IKEBE MUNEYUKI

Profile

受験生の陥りがちな盲点をシャープにえぐり出して、管理会計の真髄に迫る講義を展開。他の追随を許さない類まれな作問能力を駆使し、受験生から揺ぎ無い信頼を得ている。

典型的な計算論点と管理会計理論の整理

❖ 短答特別講座においては、①典型的な計算論点のマスターと②管理会計理論の要点整理を大きな目標として講義を進めていきます。①については、計算の背景にあるロジックや計算構造の理解を促す講義を行うことにより、些細な計算条件の違いに左右されない普遍的な計算能力の構築を図ります。②については、歴史的な背景を踏まえた講義を行うことにより、多くの受験生が手薄となっている管理会計理論に関する知識の定着を図ります。❖ また、原価計算論点については、「原価計算基準」に沿った講義を行うことにより、「原価計算基準」から出題される理論問題についても万全の対策を期します。❖ なお、合格点獲得の最大のカギを握るといってもよい「タイム・マネジメント」の部分については、短答ポイントアップ答練及び短答式公開模試において実践的な訓練を行っていただきます。

講師からのメッセージ

❖ 近年の短答式試験における管理会計論は、計算の分量が増加傾向にあり、計算を苦手にすれば点数は伸びません。計算を苦手にされる方の大半は、一言でいえば「演習不足」です。よく「機械的に計算してはダメ」とか「計算の背後にあるロジックを理解することが大事」などといわれますが、それは、ある程度の計算演習をこなした後の話。思い当たる方は、典型的な問題を反復して解き、自分なりの解答パターンを確立することを心掛けてください。それが解くスピードだけでなく、解き始めるまでのスピードを高めることにもつながります。その上で又は並行して私の講義を聞いて頂ければ、より深い理解が備わるはず。一方で、配点の4割程度を占める理論の対策も重要ですが、これについては私を全面的に頼って頂いて結構です。講義さえしっかりと聞いて頂ければ、必ず理論問題の正答率は上がります。なお、一番大事なことは、監査論と合わせて最大の点数を確保することです。時間配分、問題の取捨選択、最終的にはそれが合否を分けることを忘れないでください。



LEC専任講師

二ノ宮真典

NINOMIYA MASANORI

Profile

慶應義塾大学経済学部在学中の2008年、公認会計士試験に合格。大学卒業後、慶應義塾大学大学院へ進学し、管理会計論の研究活動に従事。現在はLEC専任講師として教壇に立ちながら、教材制作を行っている。

論文式試験を見据えた理論の学習

❖ 当講座は、入門期に重点的に行っていない理論の説明をメインに行います。本試験においては、計算と理論が概ね半分ずつ出題されますので、どちらの学習もしっかり行わなければいけません。計算に比べ理論は「分かる」と「出来る」がほぼイコールの内容となります。したがって、学習上、費用対効果が非常に優れていると言えます。講座の中では実際にどういった問われ方をするのか、ということをおまへながら説明をしていきます。❖ また、5月の短答式試験が終われば8月の論文式試験も目前ですので、私の講義ではオリジナルのレジュメを使用しながら、論文式試験の対策も視野に入れていきます。短答式試験で記述を求められることはありませんが、典型論点や重要な論点に関しては記述できるレベルに理解を深めておけば、少し違った問われ方の選択肢にも対応できますし、後々の学習の負担を軽減することが出来るでしょう。

講師からのメッセージ

❖ 近年の短答式試験は難易度が上がっており、受験生の皆さんにとっては非常に高い壁のように感じられることと思います。私の受験時代は今よりも合格基準点が低く、合格しやすい時代でしたが、合格する人に共通しているのは、基準点よりも高い目標を掲げて日常的に学習していることです。70%を目標として設定してしまうと、心理的に70%の高い壁に感じてしまいます。学習に限らずどんな分野においても言えることですが、自分で作ってしまった壁ほど越えにくいものはありません。志を高く持ち、頑張れば達成できる最高の水準を目標に掲げながら学習に取り組んでいけば、自ずと皆さんにとっていい結果が現れることと思います。

監査論

《 科目分析とLECの対策 》

カギを握るのは監査論の体系的な「理解」

❖監査論の短答式試験は、監査基準や監査基準委員会報告書等の監査の基準を中心とした基本的な問題から、改正のあった事項に関する問題や実務的な問題まで、幅広い出題が行われていることが近年の傾向です。❖また、本試験の難易度については、難解な問題が含まれているものの、監査論の基礎的な理解を問う平易な問題も多く出題されています。❖そのため、合格ライン突破のカギを握るのは、このような平易な問題を確実に解答するための監査論の「理解」を身に付けることです。そして、LECの短答特別講座では、戦略的に合格ラインを突破するための監査論全体の体系的な「理解」を重視し、分量の増えがちな暗記項目を少しでも減らすことを目的とした講義を実施します。これにより、丸暗記に頼らずとも肢の正誤判定ができるという揺るぎない実力を養うことができます。

《 TEXT 》

合格ライン突破のための頼もしい味方

❖本テキストは、短答式試験の出題範囲とされている項目を、監査の基準、関連する法律及び明文化されていない監査の基礎概念から網羅的に収録し、分かりやすく編集しています。特に、イメージを掴みづらい項目については、表やフロー図を多く用いることにより、丸暗記ではなく「理解」を図るための工夫をしています。❖また、受験上のインプットは本テキスト一冊に集約しているため、短答式試験突破後の論文式試験にもそのまま使い続けることができるようになっています。❖網羅性を重視した本テキストはボリュームがありますが、学習を進めるにあたって生じた疑問を少しでも解決できるように、難解な部分はより深く掘り下げて解説しています。本試験の合格ラインを突破するための頼もしい味方として本テキストを利用してください。



【配付教材一覧】

•上級フォーサイト 監査論 短答テキスト

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》



LEC専任講師

松本 翔

MATSUMOTO SHO

Profile

2004年旧公認会計士2次試験合格。LECで入門講座担当後、2006年あずさ監査法人国際部(KPMG)に入所。東証一部上場企業やSEC上場企業の会計監査、US-SOX・J-SOX監査、四半期レビュー、メガバンクのIFRS監査等に従事。2010年に公認会計士事務所及び株式会社を起業し、待望の講師復帰。公認会計士・税理士・CFP®認定者。その他、日商簿記検定1級、全経簿記検定上級、FP技能士1級取得者。

本試験を意識した実践的なインプット講義

❖昨今の実務指針等の大幅改正を受けて、近年の試験範囲は益々拡大の一途を辿っており、重要度に応じた効果的かつ効率的な学習を心がける必要性が高まっています。この点、短答と論文を一体とした従来型の講義では制度内容の枠組みこそ理解できても、本試験で出題される詳細な規定については結局のところ、独学で対応せざるを得ないという現状がありました。❖理解することはもちろん大切ですが、それだけでは近年の本試験における詳細な肢の正誤が判定できないという限界もまた存在します。「基準に忠実に」というのが短答監査論攻略の最大のポイントです。❖本講義は「短答特別講座」という位置付けであるため、「短答式試験で合格点を取る」ことを念頭に、本試験に対応し得る十分かつ詳細なインプットを監査基準や各種実務指針に沿って解説していきます。

講師からのメッセージ

❖新試験に移行したH18年以降の全て過去問を数ヶ月かけて徹底的に分析してみると、形式を変えて繰り返し出題されている規定が相当数存在することが判明しました。「監査論の過去問は解いてもあまり意味がない」という受験界の定説を覆す大きな発見でした。❖そこで、本講義では下記の2点を特徴とした従来にはない講義を展開致します。(1)「過去問をレジュメに反映した新しい形態のインプット講義」⇒重要事項を要約したレジュメに過去問の出題実績を反映し、これをインプットの主要教材とします。(2)「監査基準委員会報告書(監基報)の重要度ランキング表の配付」⇒全体の出題の過半数を占める監基報は文言が抽象的であり、どこが重要かの判別が難解なため、全ての規定について重要度に係るランキング表を配付し、学習の指針を提供します。❖本講義を通じて、過去問と各種基準を最大限利用した効果的かつ効率的なインプット講義を実践致します。



LEC専任講師

丸山 智子

MARUYAMA TOMOKO

Profile

大阪大学経済学部卒業後、公認会計士試験及び修了考査合格。大手監査法人に勤務し、財務諸表監査、内部統制監査および学校法人監査を経験。現在は個人事業のコンサルティング業務およびマネジメント業務に従事。

監査論全体をイメージし、制度を理解する

❖監査論の短答式試験は幅広く様々な分野から出題されます。近年は実務的な論点からの出題もあり、また、監査の考え方や制度背景を問う問題が増えています。つまり、暗記で乗り切ることのできる科目ではなくなりました。「基本+考える力」が求められているのです。❖そこで短答特別講座では、「監査論全体をイメージし、制度を理解すること」に重点をおき、実務経験を持つ講師が監査人としての考え方を身につけます。❖また、出題傾向を分析した分野別学習法や、表と図を駆使して視覚的な理解ができるレジュメで、効率的に目標点をとるための講義を行います。

講師からのメッセージ

❖受験勉強は、3つの工程からできています。
1つめは、合格するために必要なレベルと求められるスキルを知ること。
2つめは、現時点の自分の力を知ること。
3つめは、いまの自分が合格レベルに達するのに、いつまでに何をどうすべきかを考えて実践すること。
❖短答特別講座は、最も大切な3つめの工程のツールを提供し、一人でも多くの方に合格してもらうことを目指します。目標を達成する人の共通点は、あきらめないこと。一緒に合格に向けてステップアップしましょう!

企業法

《 科目分析とLECの対策 》

「量」をいかに効率的に処理するかが得点を左右する

- ❖短答式試験の企業法は、例年、①商法（1問～2問）、会社法（16問～17問）、金融商品取引法（2問）の、②条文について、③問題文4肢（正2肢+誤2肢）から正しい2肢の組合せを選ぶという形式で出題されます。④問題の難易度は、短答式試験4科目中1番簡単ですが、⑤会社法だけで条文が1,000条近くもありますから、その「量」をいかに効率的に処理するかが得点を左右する科目であるといえます。
- ❖短答特別講座では、自分で読んだだけでは意味が分かりにくい条文や誤解しやすい条文を中心に、できるだけ条文の趣旨も含めて解説講義をします。条文の趣旨まで学習するのは大変だと思われる方もいらっしゃるでしょうが、条文だけを暗記しようとするよりも、趣旨を理解した上で覚える方が、記憶しやすく忘れにくいといえますし、論文式試験対策としても有効です。

《 TEXT 》

短答式試験に出題される全範囲を網羅的にカバー

- ❖短答特別講座では、「短答テキスト」を使用します。このテキストは、形式面の特徴として、①各章の最初に、その章の全体構造と重要な条文が掲げられており、②本文には、図表やイラストが豊富に掲載されていることで、企業法を視覚的にイメージすることが可能になっています。❖また、内容面では、①短答式試験に出題される全範囲を網羅的にカバーしており、②条文や判例の意味内容がその趣旨とともに分かりやすく記述されています。また、③欄外で、ポイント解説として法律用語の意味や改正の経緯等を解説していますし、重要な過去問の肢も掲載されています。さらに、④最終的に記憶すべきところは、豊富な図表にまとめられていますので、短答式試験の合格に必要な知識を、効率的にインプットする素材として自信を持ってお勧めすることができるテキストです。



【配付教材一覧】

- 上級フォーサイト 企業法 短答テキスト1
- 上級フォーサイト 企業法 短答テキスト2

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》



LEC専任講師

森村礼二郎

MORIMURA REIJIRO

Profile

会計士試験企業法指導20年以上の経験を有するベテラン講師。条文を最大限利用することによって、暗記量を最小限に抑える指導法に定評がある。

条文や制度の趣旨に遡った講義

❖短答特別講座は、①入門講座を受講中の方から、②既に入門レベルの知識をお持ちの方、③従来の勉強法では得点が伸びなかった方、④短答式試験だけは絶対に合格したい方、さらには、⑤企業法で90点以上得点したい方や、⑥短答・論文同時合格を狙っている方を対象とした講座です。❖講義の進め方は、①各分野の全体像を簡潔に説明して、「要するにこういうことなんだ」というイメージを持っていただいた後、②短答式本試験で出題が予想される条文に重点を置き、③その条文のどの文言がどういう形で問われるのかを予想しつつ（結構当たります。）、④時間が許す限り、条文や制度の趣旨に遡った解説をして、受講生の皆さんの暗記の負担をできる限り軽減したいと思っています。

講師からのメッセージ

❖最近、「短答式試験の企業法が難しくなった」「細かい知識まで問われるようになった」という声をよく耳にします。確かに、①会社法施行規則や内閣府令からの出題や、②会社法制定前の旧商法の条文が誤りの肢として出題されたりしています。しかし、試験委員が、本当に知りたいのは、そういう細かな知識を有しているかではなく、例えば、①単元株制度の趣旨や、公開買付制度・大量保有報告制度の制度目的を理解しているか、そこから推理して肢の正誤を判断する力があるか、②会社法の制定で何がどう変わったのか、その趣旨を理解しているか、ということなのです。もちろん、どんな難問が出題されても、「逐条解説を」読み、「一問一答問題集」を解けば、本試験で60点～70点は得点することができるでしょう。❖「短答特別講座」は、その上の、プラス20点～30点を狙いにいきます。予習は特に必要ありません。質問にはとことんお付き合いします。短答式試験の企業法は、何をしなければならぬかが明らかな科目です。しかも、やれば点数が取れる科目です。満点も狙える科目です。さらに10点、上を狙っていきましょう。

法制度の趣旨及び内容について正確に理解

❖この講座は、すでに企業法の基礎を学習した人に対して、公認会計士短答式試験に合格する実力を身につけることを目標としています。講座の内容としては、企業法短答式試験の範囲のすべて、つまり商法、会社法および金融商品取引法であり、特にもっとも多く出題される会社法を中心に講義を行います。企業法の短答式試験は、細かい知識を問うように思われていますが、実際には本当に企業法が理解できているか否かを問うような問題が多く出題されています。❖この講座でもやはり中心となる狙いは、企業法を体系的に把握して、法制度の趣旨及び内容について正確に理解することにあります。これが短答式試験を解くうえで最も重要となります。また、必要に応じて短答式試験ならではの学習ポイントや解き方等についても解説します。

講師からのメッセージ

❖企業法、特に企業法の短答式試験は、暗記学習というイメージがあります。もちろん何も覚えていなければ試験問題を解くことはできませんので、これを全く否定するつもりはありません。しかし、単なる条文や規定内容の暗記という学習では効率的ではありませんし、すぐに忘れてしまうことにもなります。そこで、企業法の考え方を体系的に把握して趣旨を理解し内容を覚える、という学習をしてください。そうすれば企業法の全体の流れの中で覚えることになるので覚えやすくなり、また忘れにくくなります。❖また、実際に知らないことが出題されても、企業法の考え方や制度の趣旨から答えを導くことができます。企業法の短答式試験を解くうえで最も重要なことは、出題者はいったい何を聞きたいのかを考えることです。常にそこでは、受験者の暗記力を問うているのではなく、企業法の理解度を問うているのです。

NO PHOTO

大学教授

三島徹也

MISHIMA TETSUYA

短答ポイントアップ答練

《 講座の扱い 》

インプットした知識を本試験対応の知識にコンバート

❖インプット講座で習得した知識を本試験で使える知識に変換することを目的とした答練講座です。答練では本試験を意識した出題形式で問題を提供し、充実の解説講義では解答ノウハウを伝授します。弱点とする科目の強化にも有効です。

《 科目/回数/開講日 》

財務会計論	全4回	13/2/8(金)開講	答練120分/解説120分
管理会計論・監査論	全4回	2/8(金)開講	答練120分/解説120分(管理会計論)・解説50分(監査論)
企業法	全4回	2/8(金)開講	答練60分/解説50分

※通学・通信ともに成績処理があります。

※成績処理・添削日程についてはスケジュール冊子(EV12029・30・31)をご覧ください。

※通学の方も、解説講義はご自宅にてWeb動画+音声DL又はDVDでご受講頂きます。

※本校により通学実施曜日が異なります。詳細は、スケジュール冊子(EV12029・30・31)をご覧ください。

2013年5月向け [短答ポイントアップ答練] 受講料

(税込価格)

科目	回数	受講形態	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格	講座コード	
全科目一括	12回	通信	解説Web	27,000円	25,650円	26,460円	EB13313
			解説DVD	33,000円	31,350円	32,340円	EB13313
		通学	解説Web	30,000円	28,500円	29,400円	EA13313
			解説DVD	36,000円	34,200円	35,280円	EA13313+EB13313
		提携校通学	解説Web	30,000円	28,500円	29,400円	EB13313
			解説DVD	36,000円	34,200円	35,280円	EB13313
【科目別】 財務会計論 管理会計論・監査論 企業法	各4回	通信	解説Web	12,600円	11,970円	12,348円	EB13313
			解説DVD	15,400円	14,630円	15,092円	EB13313
		通学	解説Web	14,000円	13,300円	13,720円	EA13313
			解説DVD	16,800円	15,960円	16,464円	EA13313+EB13313
		提携校通学	解説Web	14,000円	13,300円	13,720円	EB13313
			解説DVD	16,800円	15,960円	16,464円	EB13313

※答練の通信(自宅受験)又は通学(会場受験)、及び、解説講義の受講形態WebまたはDVDをご選択ください。

※一般価格とは、LEC各本校・LEC通信事業本部・LECオンラインショップにてお申込される場合の受付価格です。

※大学生協・書籍部価格とは、LECと代理店契約を結んでいる大学内の生協、購買会、書店にてお申込される場合の受付価格です。

※代理店書店価格とは、LECと代理店契約を結んでいる一般書店(大学内の書店は除く)にてお申込される場合の受付価格です。

※提携校通学とは、LEC提携校へ通学する場合の受講料となります。LEC本校では受付できません。

【解約・返品について】

- 1.弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。
- 2.詳細は68ページをご覧ください。

《 答練 》

アウトプット型のインプット教材を提供

❖本試験で戦う前には、インプット講義で「吸収した」知識をアウトプットで「使える」知識にコンバートしなければなりません。これに気づかずに、やみくもにインプット講義を倍速視聴したり、自分専用の学習ノートを作成したりで、答練の解説そのものをおろそかにしていませんか。❖LECの短答ポイントアップ答練では、このコンバートを図るため、アウトプット型のインプット教材を提供しています。単なる講評ではない、本物の答練解説を味わってください。

《 短答ポイントアップ答練配付教材 一問一答問題集 》

短答式試験の大半を占める正誤判定問題を徹底攻略

❖短答式試験では、選択肢を見て瞬時に正解を判断していかなければいけません。そのため、日頃より数多くの問題を見て、それに対する正誤を判断していく訓練が必要です。❖そこでLECでは、短答式試験で出題される問題の形式を踏襲し、「一問一答」の形で収録したポケットサイズの問題集、「一問一答問題集」をご用意しました。❖細切れの時間を有効活用するために作られた学習ツールですので、携帯に便利なA5仕様となっており、いつでもどこでも勉強することができます。これを最大限に活用してさらなる学習の効率化を図りましょう。



※「一問一答問題集」は、2月13日(水)発送予定です。
 ※画像はイメージです。表紙デザインは変更となる場合があります。
 ※配付教材としての「一問一答問題集」は「財務諸表論」、「管理会計論」、「監査論」、「企業法」の4科目です。

《 担当講師一覧 》



財務会計論
浅野幹仁
LEC専任講師



財務会計論
影山一人
LEC専任講師



管理会計論
池邊宗行
LEC専任講師



監査論
日下大輔
LEC専任講師



企業法
森村礼二郎
LEC専任講師

短答式公開模試

《 講座の扱い 》

本番を想定した出題

❖LECの短答式公開模試では、受講生の皆さんが少しでも本番に慣れていただけるように、本番と全く同じ形式で模試を実施します。❖問題についても厳選に厳選を重ね、本番を想定した出題形式、出題内容を提供していきます。

《 科目／回数／開講日 》

回数	第1回	第2回	第3回
日程	13/3/15 (金)	13/4/12 (金)	13/4/26 (金)
	3/16 (土)	4/13 (土)	4/27 (土)
	3/17 (日)	4/14 (日)	4/28 (日)
科目	企業法	10:30～11:30	
	管理会計論・監査論	13:00～15:00	
	財務会計論	16:00～18:00	

※本校により通学実施曜日が異なります。
詳細についてはスケジュール冊子
(EV12029・30・31)をご覧ください。

※通学・通信ともに成績処理を行います。
※成績処理・添削の詳細についてはスケジュール冊子をご覧ください。
※解説講義はありません。

【解約・返品について】
1.弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。
2.詳細は68ページをご覧ください。

2013年5月向け [短答式公開模試] 受講料

(税込価格)

科目	回数	受講形態	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格	講座コード
一括	3回	通学 会場受験	8,000円	7,600円	7,840円	EA13812
		通信 自宅受験	8,000円	7,600円	7,840円	EB13812

※一般価格とは、LEC 各本校・LEC 通信事業本部・LEC オンラインショップにてお申込される場合の受付価格です。
※大学生協・書籍部価格とは、LEC と代理店契約を結んでいる大学内の生協、購買会、書店にてお申込される場合の受付価格です。
※代理店書店価格とは、LEC と代理店契約を結んでいる一般書店（大学内の書店は除く）にてお申込される場合の受付価格です。
※各回別、単科でのお申し込み受け付けは行っておりません。

平成24年受験向け 短答式公開模試

延べ申込者数 **5,440**名

※上記数値は、下記を合計したものです。
平成24年第I回(2011年12月)受験向け 短答式公開模試 通学1,869名、通信1,342名
平成24年第II回(2012年5月)受験向け 短答式公開模試 通学1,261名、通信968名

※公認会計士の短答式試験は年2回実施されています。そのため、2011年12月・2012年5月の短答式公開模試に重複してお申込の方が含まれます。
※通学講座・通信講座を重複してお申込の方は、通学講座1件として算出しています。
※上記数値の集計期間は、2010年6月30日～2012年7月18日です。

公認会計士上級講座

論文講座のご案内

論文グレードアップ講座

《 講座の扱い 》

本試験を意識したインプット

❖論文式試験にて問われる論文作成能力を習得するために、必要な要素は論文グレードアップ講座に全て詰まっています。❖論文作成に必須の文章表現力及び論理的思考力を養うために、論文グレードアップ講座を受講し、万全な対策をして下さい。

《 科目/回数/開講日 》

		水道橋本校 (12月開講) 開講日	梅田駅前本校 (12月開講) 開講日	全国統一ビデオ 開講日
財務会計論	全10回	2012/12/12 (水)	2012/12/15 (土)	2012/12/12 (水)
管理会計論	全10回	12/18 (火)	12/17 (月)	12/18 (火)
監査論	全10回	12/15 (土)	12/11 (火)	12/15 (土)
企業法	全10回	12/17 (月)	12/12 (水)	12/17 (月)
租税法	全25回	12/13 (木)	12/13 (木)	12/15 (土)
選択科目	全15回～20回	12/16 (日)	12/14 (金) ←	12/16 (日)

※水道橋本校・梅田駅前本校以外にも実施校がございます。詳細はスケジュール冊子 (EV12029・30・31) をご確認ください。 ※経済学・統計学・民法は12/16 (日) です。
※開講日は無料体験会を行なっております。お気軽にお越し下さい。

2013年向け [論文グレードアップ講座] 受講料

(税込価格)

科目	回数	受講形態	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格	講座コード
全科目 一括	80～ 85回	通信講座 (Web 動画 + 音声 DL) + オプション通学	210,000円	199,500円	205,800円	EA13216+EW13216
		通信講座 (DVD) + オプション通学	220,000円	209,000円	215,600円	EA13216+EW13216
		通信講座 (Web 動画 + 音声 DL)	190,000円	180,500円	186,200円	EW13216
		通信講座 (DVD)	200,000円	190,000円	196,000円	EW13216
		通信講座 (Web 動画 + 音声 DL) + オプション提携校通学	210,000円	199,500円	205,800円	EW13216
		通信講座 (DVD) + オプション提携校通学	220,000円	209,000円	215,600円	EW13216

※受講形態:通学には、生講義/V・個別テレビ/個別Webの3形態があり、本校により実施形態が異なります。各本校での実施形態をご確認の上、ご希望の受講形態をご選択ください。
※一般価格とは、LEC 各本校・LEC 通信事業本部・LEC オンラインショップにてお申込される場合の受付価格です。
※大学生協・書籍部価格とは、LEC と代理店契約を結んでいる大学内の生協、購買会、書店にてお申込される場合の受付価格です。
※代理店書店価格とは、LEC と代理店契約を結んでいる一般書店 (大学内の書店は除く) にてお申込される場合の受付価格です。
※提携校通学とは、LEC 提携校へ通学する場合の受講料となります。LEC 本校では受付できません。
※単科受講料については、スケジュール冊子 (EV12029・30・31) をご覧下さい。

【解約・返品について】
1.弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。
2.詳細は68ページをご覧ください。

	受講形態	一般価格	講座コード
オプション	一括通学 (生講義)	20,000円	EA13216
	一括通学 (V・個別テレビ)	20,000円	EA13216
	一括通学 (個別Web)	20,000円	EA13216

《 特徴 》

各科目エキスパート講師による圧巻の講義

❖科目ごとの専任講師が、会計士試験の各科目を徹底的に分析し、合格に必要な内容を網羅した講義を行います。❖LEC論文対策のインプット講座は、この論文グレードアップ講座のみ。❖つまり、この講座を受講すればLECが提供する論文式試験で発揮すべき「合格答案作成能力習得」に必要な全てが詰まっているのです。

2013年 [論文グレードアップ講座] 講師一覧

受講形態		財務会計論	管理会計論	監査論	企業法	租税法	経営学		講師レジュメ	
							経営管理	財務管理		
オプション 通学 (生講義)	水道橋本校通学(12月開講)	岡本	池邊	太田	森村	金子	高坂	榮田	配付	
	梅田駅前本校通学(12月開講)	志摩	池邊	松本(祥)	内田(ビデオ)	斎藤	高野(ビデオ)	大塚	配付	
通信 講座	Web受講	Web動画・音声DL	岡本	池邊	太田	森村	藤田	高野	榮田	発送
		Webフォロー	志摩	池邊	—	内田	斎藤・金子	高坂	大塚	Webアップ
	DVD受講	DVD	岡本	池邊	太田	森村	藤田	高野	榮田	発送

※経済学は本田講師、統計学は岡田講師、民法は内田講師が担当致します。

※通学受講では、担当講師の講師レジュメを各本校で配付します。

※通信Web動画・音声DL受講では、Web動画・音声DL担当講師の講師レジュメを発送しますが、Webフォローの担当講師については、Webアップしますので、各自プリントアウトの上、ご利用ください。

※通信DVD受講では、DVD担当講師の講師レジュメを発送します。Webフォローの講義・レジュメは受講できませんのでご注意ください。

Web音声ダウンロード視聴期限2013年8月31日(土)

財務会計論

《 科目分析とLECの対策 》

効果的かつ効率的に合格水準に到達する

❖財務会計論は公認会計士の論文式本試験における最重要科目です。これは、他科目が各100点満点であるのに対して、財務会計論については200点満点の配点が与えられていることから明白です。また、論文式本試験における成績の良否は、財務会計論としてではなく、管理会計論をも含めた「会計学」という括りにおいて判断されます。このため、全700満点中300点のウエイトを占める「会計学」を制するものは会計士試験を制すると云っても過言ではないでしょう。❖論文グレードアップ講座では、「効果的かつ効率的に合格水準に到達すること。」を第一に考えて、受講生の皆様に提供するカリキュラムを作り込むことにより、この「会計学」を制していただくことをお約束します。

《 TEXT 》

簿記は基礎のマスター・財務諸表論は理解力重視

❖論文グレードアップ講座で配付する教材は、テキストと問題集の2種類です。論文式本試験において出題される簿記の問題は、一見各論点が複雑に絡み合っているようにみえますが、実際には短答式本試験において学習してきた内容と何ら変わるところはなく、個々の論点ごとに問われている問題がほとんどとなります。❖したがって、まず各論点の基礎のマスターが必要不可欠となりますので、そのために必要なインプット教材としてテキストを活用してください。❖一方、財務諸表論の問題は、短答式本試験が知識力重視であるならば、論文式本試験は理解力重視の出題となります。限りある勉強時間のなかで、より効率的にこの理解力を醸成できるよう、理論問題集では各論点を表形式にまとめています。



【配付教材一覧】

- ・上級フォーサイト 財務会計論 論文テキスト1
- ・上級フォーサイト 財務会計論 論文テキスト2
- ・上級フォーサイト 財務会計論 論文テキスト3
- ・上級フォーサイト 財務会計論 論文テキスト4
- ・上級フォーサイト 財務会計論 論文テキスト5
- ・上級フォーサイト 財務会計論 論文テキスト6
- ・上級フォーサイト 財務会計論 論文テキスト7
- ・上級フォーサイト 財務会計論 理論問題集1
- ・上級フォーサイト 財務会計論 理論問題集2
- ・上級フォーサイト 財務会計論 計算問題集

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》



LEC専任講師

岡本健佑

OKAMOTO KENSUKE

Profile

慶應義塾大学経済学部卒業。公認会計士試験合格。一貫して教材制作に従事し、制作チーム責任者として指揮をとる。論点をビジュアル化した「Point List」で受験生の負担を軽減。

財務会計論という表裏一体性を強調

❖論文式本試験において200点満点の配点が与えられている財務会計論ですが、近年の出題傾向をみると、なかでも簿記(計算)に比して財務諸表論(理論)のウエイトが高くなっています。❖ただし、これらは、結果として数字を答えるよりも文章を書くほうが多かったというだけで、簿記と財務諸表論が別科目として実施されていた旧試験のように、両者を明確に切り離して出題がなされているものではありません。❖このため、論文グレードアップ講座では、簿記と財務諸表論ではなく、財務会計論という両者の表裏一体性を強調しながら進行させていただきます。❖無論、短答式本試験をクリアした受験生の方々を対象とした講座ですので理論中心の講座となりますが、その説明において、適宜、計算例、仕訳及び図表等を活用することで計算とのリンクを図っていただきます。

講師からのメッセージ

❖論文式の財務会計論では、大問ごとに必要とされる力が大きく異なります。学習を始める前に、まずは本試験分析を行うことで各大問の傾向を把握し対策を練って下さい。公認会計士試験の財務会計論ですから、出題範囲は膨大ですし、高度な理論、難解な論点が多く出題されることとなります。当然、真っ向勝負では勝てません、勉強量だけではねじ伏せられません。財務会計論で優秀な成績を収めたすべての人に共通することは、ゴール地点である本試験をよく理解し、スタート時点における自らのレベルを把握したうえで、戦略的な学習方針を自らに提示できている点です。私が担当する講義や答練についても、本試験では何が必要とされるか、そのためには現時点でみなさんに何を提供すべきか、常にこの2点を考慮し、皆様の合格を最大限サポートさせていただきます。



LEC専任講師

志摩仁美

SHIMA HITOMI

Profile

上智大学法学部国際関係法学科卒業後、大手外資系証券会社勤務。会計学に興味を持ち、公認会計士試験を受験、合格。選択科目は民法。現在、監査実務と経済学の勉強中。

会計観を身につけていただくことを目標に

❖本講座は、会計観を身につけていただくことを目標にしています。講座では考えるための素材を提供します。自ら考え、着眼点を整理して、一緒に思考回路を整えていきましょう。講義では細かい論点や暗記すべき論点は取り扱いません。それらは全てテキストに美しくまとめられ自習可能になっていますから、講義では論文式試験の問題へのアプローチの仕方を身につけるための重要論点に絞って解説を行います。❖講義の前半は、企業会計原則の伝統的な考え方に対する国際的な会計基準の考え方、そしてわが国がこれに概念フレームワークとして打ち出した考え方を比べながら学習します。受験生なら誰もが理解するべき基礎的な部分です。後半は、現在IASBとFASB、ASBJが注力している論点、つまり論文式試験において問われやすい論点を中心に解説します。

講師からのメッセージ

❖財務会計論の論文式試験は、基礎的な事項の深度ある理解さえあれば、問題を見て、「知らないから、解けない」ということはありません。苦手な方は、解き方の転換のため、得意な方は応用力の強化のため、問題に素直に答える思考回路を、一緒に作りましょう。本講義で得たものを答練で実践していただき、本試験二日目の午後は、安心して受験できる状態にしましょう。❖経理や財務諸表分析の実務経験のない方は、会計基準の言葉だけでは、ご自身のイメージできない部分もあるかと思います。講義で扱わなかった論点の質問も歓迎しますので、ひとつひとつ解決していきましょう。

管理会計論

《 科目分析とLECの対策 》

計算問題と理論問題の双方でバランスよく得点を

❖論文式試験において、管理会計論(会計学・午前)は大問2問(第1問・第2問)から構成され、それぞれが中間2問(問題1・問題2)から構成されています。出題論点としては、第1問が主に原価計算論点、第2問が管理会計論点となります。❖また、計算問題と理論問題の双方が出題されており、平成18年(試験制度改革により原価計算から管理会計論に科目名が変更)以降は、理論問題の比重が飛躍的に増加しました。計算問題と理論問題の配点はほぼ半々と予想されますから、合格点を獲得するためには、双方からバランスよく得点する必要があります。❖とりわけ、計算問題については、2時間という制約の中で4つの中間をすべて解き切るとは現実問題としてかなり困難ですから、量的・質的に点数の取り易い問題と取りづらい問題を見極める「中間の取捨選択」が重要となります。❖また、最近では、どの中間も難易度に差がない傾向が見られますので、各中間の中での「小問の取捨選択」も重要となります。

《 TEXT 》

受験生が敬遠しがちな理論対策を正面から取り扱う

❖テキストは、①論文テキストが2冊(入門講座及び短答特別講座と同じ内容)、②理論問題集が1冊、③計算問題集が1冊の計4冊を配布予定です。❖このうち、②理論問題集が本講座のメインテキストであり、受験上必要と考えられる理論問題を可能な限り網羅し、多くの受験生が敬遠しがちな管理会計論の理論対策を正面から取り扱ったものとなっています。すべての問題にロジカルフローと詳細な解説、図表が付いていますので、ただ単に暗記するのではなく、管理会計論を体系的に理解するための教材として利用していただけます。❖また、すべての問題に重要度と典型度のランクが付いていますので、メリハリを付けた学習が可能です。❖なお、③計算問題集は、過年度のレベルアップ答練を収録したものであり、答練を受講されないという方や、出来るだけ多くの問題を解きたいという方の自習用の教材として位置付けています。



【配付教材一覧】

- ・上級フォーサイト 管理会計論 論文テキスト1
- ・上級フォーサイト 管理会計論 論文テキスト2
- ・上級フォーサイト 管理会計論 理論問題集
- ・上級フォーサイト 管理会計論 計算問題集

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》



LEC専任講師

池邊宗行

IKEBE MUNEYUKI

Profile

受験生の陥りがちな盲点をシャープにえぐり出して、管理会計の真髄に迫る講義を展開。他の追随を許さない頼まれな作問能力を駆使し、受験生から揺ぎ無い信頼を得ている。

典型論点の精度を上げ、自分自身の典型論点を増やす

❖論文式試験における理論問題は「知識吐き出し型問題」と「現場思考型問題」に大別されますが、現実問題として、本試験の緊張感と時間的制約の中で「現場思考型問題」に対処するのは困難と言わざるをえません。とすれば、「知識吐き出し型問題」でどれだけ得点できるかが最大のポイントとなります。❖本講座においては、上記の点を念頭に置き、①誰もが知っている典型論点をより深く理解することで記述の精度を上げる、②標準的な受験生が知らない論点の中で自分自身の典型論点を増やす、③普遍的な鍵概念を理解することで暗記の負担を軽減する、を目標として、理論問題集の徹底解説を行います。❖また、理論問題対策をメインに講義を行いますが、計算論点に関連する理論問題も多数ありますので、計算論点の理解度の向上にも必ず役立ちます。

講師からのメッセージ

❖「管理会計論の学習は、計算を重視すべきか、理論を重視すべきか」という質問をよく受けます。計算が得意な方は理論対策を軽視しがちですし、計算が苦手な方は理論対策に逃げがちです。当然のことながら、どちらも良くありません。上記の質問に対する私の回答は、多少の個人差はあるものの、「両方重視すべき」です。計算と理論の配点がほぼ半々である以上、理論を軽視すれば合格点に届かないし、計算から逃げればやはり合格点を取ることは不可能なのです。❖本講座では、主に理論を扱いますが、それは計算軽視ということではありません。折に触れて計算問題(設例)も扱いますので、計算と理論をバランス良く強化することを意識してください。

監査論

《 科目分析とLECの対策 》

事例形式の問題に対応した学習

❖監査論の論文式試験においては「法令基準等」が配付され、実務指針である監査基準委員会報告書等を本試験会場で参照することができます。このため、定義等、暗記を必要とする部分が非常に少なく済む科目です。しかし裏を返すと、用語の丸暗記のみでは解答できないような、受験生の理解を問う出題がなされるようになっていることを意味しています。❖近年では、具体的な監査手続や四半期レビュー手続、監査報告書の記載内容などを問う実務的問題と、二重責任の原則、独立性、職業倫理などの概念を問う理論的問題が一間ずつ出題される傾向があり、今後も類似の出題傾向が続くと予想されます。❖これらの傾向に対応するには、主体論や実施論などの各論点を独立に学習するのではなく、監査基準を中心に体系的にそして適切に理解し、論点の横のつながりを意識した学習が必要となります。

《 TEXT 》

論文テキスト

❖論文式試験の出題範囲として指定されている項目を、監査基準、監査基準委員会報告書、監査・保証実務委員会実務指針等の「一般に公正妥当と認められる監査の基準」から網羅的に収録・編集し、表やフロー図を多く用いて解りやすく解説しています。また、論文に必要なインプットは本テキストに集約しており、本試験で配布される「法令基準等」からの引用部分はひと目で判るように作られています。

理論問題集

❖論文式試験で初めて目にする事が多い事例問題形式を中心に、全試験範囲にわたって論点を収録した問題集です。監査基準委員会報告書等の記載を適切に理解し、これを駆使して論文式の問題に対応する能力を身につけることができるように作られています。また各論点ごとにPoint Listや関連事項を記載することにより、学習に横串を通すことができます。



【配付教材一覧】

- ・上級フォーサイト 監査論 論文テキスト
- ・上級フォーサイト 監査論 理論問題集

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》



LEC専任講師

太田洋介

OTA YOSUKE

Profile

慶應義塾大学経済学部卒業。公認会計士試験合格。現在、公認会計士として監査法人A&A パートナーズで監査実務に従事する傍ら、LEC 公認会計士講座で監査論を担当。

「答案作成能力」を養う講義

❖公認会計士試験はマーク式の短答式試験と記述式の論文式試験の両方に合格しなければなりません。短答式試験では、監査基準や監査基準委員会報告書、倫理規則や公認会計士法等を中心に幅広い分野から出題されるため、それらに対応するための幅広い知識と正確なインプットが必要とされます。ただし、与えられた選択肢から解答を導き出せばよい場合、ある意味、「知識」さえあれば突破することも可能です。他方、論文式試験は記述式であるため、短答式試験で培った知識をもとに、問題に対する解答を自ら作成しなければなりません。そのため、「知識」のみならず「答案作成能力」も必要になります。ここが短答式試験と大きく異なる点になります。❖本講座の目的は、正確な「知識」があることを前提として、論文式試験に合格するために必要となる「答案作成能力」を養うことです。

講師からのメッセージ

❖論文式試験では、公認会計士・監査審査会より公表されている通り、公認会計士になろうとする者の知識のみならず、応用能力が試されます。そのため、事例問題も毎年出題されており、短答式試験を突破した受験生の知識が、いわゆる、基準を丸暗記した「死んだ知識」なのか、内容を理解した「生きた知識」なのかが問われる問題が出題される傾向にあります。❖私の講義では、皆さんの持つ知識を「生きた知識」へと変えて行くためのインプット、及び、論文式試験で必要となる「答案作成能力」すなわちアウトプット、という2つの側面から講義を行い、論文式試験合格という厚い扉を開くための鍵をお渡ししたいと考えています。

NO PHOTO

大学教授

松本祥尚

MATSUMOTO YOSHINAO

Profile

神戸大学大学院経営学研究科修了、関西大学大学院会計研究科教授。元公認会計士試験委員。

論理的思考力の涵養を

❖監査論は、監査に関する専門知識を知っているだけでなく、会計分野や法律分野に関する横断的な知識が必須の科目です。会計分野に関する知識は、監査対象となる被監査会社の内部統制の有効性を判定するとともに、選択された会計方針の妥当性を評価するために、また法律分野に関する知識は、自らが寄って立つ法律上の地位・義務や業務の結果として負うことになる法的責任を理解する上で必要です。❖しかし、公認会計士として認められるためには、これらの横断的な知識を習得しただけでなく、習得した知識を論理的に関連付け、説得力ある形で文章化し、想定利用者・読者に誤解されることなく正確に伝える論理的思考とそれを的確に構成する能力が必要となります。❖これらの横断的な専門知識を前提にした論理構成能力こそが、わが国のみならず国際的に求められる公認会計士としての能力です。本講座ではこのような専門知識と論理構成能力の習得を目指します。

講師からのメッセージ

❖公認会計士には法定監査を独占的に提供することが認められていますから、公認会計士を志望するものが監査に関連する知識や能力を身に付けることは当然の義務といえます。しかし公認会計士が提供できる専門業務は、監査業務をコアとしながらも、その周辺領域である保証業務や会計業務、コンサルティング業務、さらには税務業務といった領域にまで幅広く認められています。❖このうち法定監査が不特定多数の投資者を保護することを目的とするため、監査人としての公認会計士には公共の利益を意識することが求められるのに対して、他の専門職業との競争下にある専門業務では、依頼人の利益を最大化することが要求されます。❖このような職業的専門家としての二面性は、他の専門職業には認められない特質であり、公認会計士を生んだアメリカにおいてその社会的地位や信頼性が高い根拠となっています。つまり公認会計士の扱いは監査であり、それを極めることで社会的に存在意義の認められる公認会計士になって頂きたいと思っております。

企業法

《 科目分析とLECの対策 》

最少の暗記量で最高の得点を獲得

❖企業法は、必須科目で唯一の法律科目であることから、従来は、問題集を暗記し、本試験では、暗記した解答の中から出題された問題と似た問題の解答を答案用紙にそのまま書いてくるといった受験生が多く見られました。❖しかし、近年の出題傾向を分析すると、①ほぼ毎年、長文の事例問題が出題され、問題文から、「何を書き」「何を書くべきではないか」を判断することが重要になってきました。また、②比較問題や、③問題の背後にある会社法の基本構造の理解を問う問題も数多く出題されています。このような問題では、従来の問題集丸暗記型の勉強では合格答案を書くことは困難です。❖ LECでは、①問題文から出題意図をどう読むのか、②出題意図に応えた答案とはどういうものなのかを明らかにし、最少の暗記量で最高の得点を獲得する方法を提示します

《 TEXT 》

バイブルと呼ぶにふさわしいテキスト

❖論文グレードアップ講座では、「論文テキスト」と「理論問題集」を使用します。❖「論文テキスト」は、LEC に蓄積された公認会計士試験の短期合格のノウハウと、合格者の意見を参考に、受験生が合格するのに必要な知識を身につけることができる、正にバイブルと呼ぶにふさわしいテキストとあって差し支えないでしょう。具体的には、本文中の「問題の所在」「考え方のすじ道」で、答案に直結した論証を紹介し、欄外に「判例」や「論文問題」、さらに理解を深めるための解説を「ワンポイント」として掲載しています。❖「理論問題集」は、「基本的重要論点に関する問題」と「本試験での出題が予想される実戦的な問題」について、「本試験で実際に書ける長さの解答例」を「本試験の解答用紙と同じ形式」で掲載しています。講義では、主に「理論問題集」を使用し、本試験の現場と同じように、「問題文から答案構成し合格答案を書く」方法を伝授します。



【配付教材一覧】

- 上級フォーサイト 企業法 論文テキスト
- 上級フォーサイト 企業法 理論問題集

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》



LEC専任講師

森村礼二郎

MORIMURA REIJIRO

Profile

会計士試験企業法指導20年以上の経験を有するベテラン講師。条文を最大限利用することによって、暗記量を最小限に抑える指導法に定評がある。

本試験で使える形で身に付ける

❖金融庁(試験委員)から公表されている、「企業法の論文式試験の評価基準」には、「論文式試験は、公認会計士になろうとする者に必要な学識及び应用能力を最終的に判定する試験とすべく、特に、受験者が思考力、判断力、应用能力、論述力等を有するかどうかの評価の重点を置く」と書いてあります。❖論文グレードアップ講座では、①「公認会計士になろうとする者に必要な学識」すなわち、「条文・論点に関する知識・理解」を、②「应用能力」すなわち、「問題文から論点を抽出し取捨選択して、当該問題の特殊性に応えた解答」を書くことができる能力を、「理論問題集」の「問題」と「解答」を「答案構成」で繋げる作業をしながら、実戦で使える形で身に付けることを目指します。

講師からのメッセージ

❖企業法の論文問題は、「論点型問題」と「制度説明型問題」に分けることができます。そして、答案構成は、前者は「①問題提起、②規範定立、③結論」、後者は「①問題提起、②制度、③制度趣旨」の三部構成になります。したがって、「学識」はこの型にはめ込んで記憶するのが効率的です。❖また、最近の出題傾向として、「長文の事例問題」や「比較問題」がよく出題されています。このような問題では、試験委員の出題意図を問題文から読み解き、それに応える答案でないと高得点は望めません。❖論文グレードアップ講座を受講していただければ、在学中一発合格を狙っている方も、成績が伸び悩んでいる方も、「問題文から出題意図をどう読み解き、どう答案構成に繋げていくのか」を体得していただけたと思います。



LEC専任講師

内田大資

UCHIDA DAISUKE

Profile

LEC専任講師として、10年以上にわたり会計士講座民法・企業法等の講義を担当。

答案作成能力を養う

❖論文グレードアップ講座は、その名のとおり、短答式試験向けに蓄えた力を論文式試験向けに「グレードアップ」するための講座です。企業法の論文試験問題には、①説明問題と②事例問題があります。②は条文だけで解決できる問題もありますが、多くの問題では論点が出題されます。これらに対応するためには、短答式向けに養った条文の知識に加えて、制度・条文の体系的理解や、制度趣旨や論点の理解が必要です。さらに、問題文から何を書くべきかを読み取り、問題の出題形式に合わせた答案を作成する能力も養う必要があります。❖講座では、試験の傾向に合わせて作成された「理論問題集」を使用しつつ、上記のような知識・理解と答案作成力を身につけることを目指します。

講師からのメッセージ

❖論文試験対策では、答案の形で準備することが有効です。しかし、単なる答案の丸暗記は好ましくありません。内容を理解していなければ応用が効かないからです。ところが、答案は知識が凝縮された形で書かれているので、その文面だけで内容を理解することは困難です。答案の背後にある様々な事柄を知ってはじめて、書かれている内容を理解できるようになるのです。❖講義では「理論問題集」の問題・解答を使用して、具体的にはどういうことなのか、なぜそれがここで問題になるのか、簡単な言葉に直せばどうなるのか等、答案の内容や背景となる知識をわかりやすく説明していきます。

租税法

《 科目分析とLECの対策 》

理論対策として事例問題集を、計算対策には過去問を

❖租税法の分野は、租税法総論及び法人税法、所得税法などの租税実体法が含まれます。租税実体法についての出題範囲は、法人税法、所得税法及び消費税法並びにこれらに関連する租税特別措置法となっています。理論及び計算が出題されますが、理論は計算で出題されるような問題から判例まで幅広く出題され、計算はほとんど基本問題の出題となっています。❖ LECでは、理論対策として、独自に開発した一問一答問題集(約150題収録されています。)と判例を基にした事例問題集によりその理解と暗記を進め、計算対策として、法人税法及び消費税法を中心に、過去問を重視し、学習の効率性を高めております。

《 TEXT 》

余計な疑問を抱かせない内容

❖租税法の計算の算式は覚えにくいものが多いですが、その算式には意味があり、制度が存在する趣旨へと繋がるものです。つまり、ただその算式を覚えるだけでなく、その意味を理解し、その算式を忘れにくくするため、テキストにその制度ごとの趣旨がわかりやすく解説してあります。また、余計な疑問を抱かせないように、こまめに用語解説があります。❖さらに、その算式を素早く確認できる教材があれば鬼に金棒ですが、その教材として一問一答問題集(法人税編、所得税編、消費税編)があります。特に、直前期の回転学習にうってつけのツールとなります。❖理論問題集については、一問一答問題集と事例問題集があります。一問一答問題集については、問題1問ごとの解答量を4行程度にコンパクトにまとめてあり、暗記をしやすくしております。また、暗記をするためには理解が欠かせませんので、その理解を助けるための解説があります。事例問題集については、ここから毎年のように本試験の問題が出題されており、的中率が高いと評判の教材です。❖さらに本試験よりやや易しめの総合問題集で総合的な復習を行い、過去問題集で過去の本試験のレベル及び出題傾向を実感していきます。



【配付教材一覧】

- ・上級フォーサイト 租税法 論文テキスト1
- ・上級フォーサイト 租税法 論文テキスト2
- ・上級フォーサイト 租税法 理論問題集
- ・上級フォーサイト 租税法 計算問題集1
- ・上級フォーサイト 租税法 計算問題集2
- ・上級フォーサイト 租税法 一問一答問題集1
- ・上級フォーサイト 租税法 一問一答問題集2
- ・上級フォーサイト 租税法 一問一答問題集 理論編

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》



LEC専任講師

藤田美宏

FUJITA MIHIRO

Profile

2003年新日本監査法人(現新日本有限責任監査法人)に入所。2010年に退職するまでの約7年間、東証一部上場企業の主査などを通して、様々な経験を積む。その後、約1年間一般事業会社におけるIPO支援と経理マネージャーを経て、2011年、知人から顧問の依頼を受けたことを契機として独立。現在は、経営アドバイザーと監査役。

理解力を促すことにより本試験での解答力を養う

❖租税法の本試験は、暗記を要する出題を避け、理解を試す問題を出題する傾向にあります。たとえば、問題文に法人税における貸倒引当金の貸倒実績率の端数処理の指示、所得税における上場株式の所得に対する税率の指示がある反面、法人税と所得税の相違点、会計と法人税の相違点を意識した問題が出されています。❖理解力が試される理由には、租税法だけでも法人税、所得税、消費税と3法が出題範囲とされる上、会計士試験の論文科目は他に財務会計、管理会計、企業法、選択科目と多科目であるため、現実的に考えても多くの暗記を要求するのは無理があると思われるのもひとつです。❖そのため、LECの論文グレードアップ講座は、各制度における趣旨、内容、算式の意味の説明、論述対策と進めていく過程で、暗記ではなく、なぜそうなるのかの理解を促す説明を重視しています。また、消化不良を起さないように、講義内で演習をし、疑問が生じたら、その場で解決していきます。❖そして、折に触れて過去問と、法令の確認を行い、論文グレードアップ答練では、講義の進度に合わせて各回の範囲表が作られていますので、LECのプログラムの中で自然と復習を行い、本試験に対応できる応用力も身につけていきます。

講師からのメッセージ

❖租税法は、受験生にとって、会計科目と同レベルまで勉強の中心とすることにはためらいが生じ、なじみがない上にボリュームがあるため苦手になってしまう傾向があることから、合格の足かせとなってしまいう科目です。しかし、逆に考えると、頑張れば他の受験生と差をつけることができる科目となります。学習が楽しくなれば、租税法は得意科目となり、受験科目の中でも得点源とすることができます。❖そのためには①なぜその制度があるのか、あるいは、なぜそのような計算方法となるのかという、理解を大切にしてください。②勉強する中で疑問が生じたらすぐ質問をしましょう。どんな些細なことでも結構です。質問することが、理解の助けとなるのはもちろんのこと、悩んだ分だけ忘れにくくなります。③復習はすぐに行い、一旦は完璧に覚えるようにしましょう。時間的にきつと感じてしまいがちですが、効率面から考えると、後々には時間が節約できます。❖LECの租税法を受講された方は、租税法を得点源とする方が非常に多いです。皆さんもLECで租税法を受講し、公認会計士試験に合格しましょう。



LEC専任講師

金子哲也

KANEKO TETSUYA

Profile

大学卒業後、東証一部上場企業勤務。一念発起し会社を退職、公認会計士試験を目指す。2004年会計士二次試験合格、監査法人に入所。監査法人勤務時は、上場企業の監査、内部統制構築支援コンサルティング、IPO支援等幅広く業務に従事。監査法人を退職後は、個人・法人の税務業務(法人、消費、所得、相続税)等に従事。現在、会計事務所代表・会社代表取締役等。

本試験合格という目標から“逆算”した学習を

❖租税法に限ったことではないですが、本試験で合格点をとるためには二つのことが必要であると私は考えます。それは「出題範囲に含まれる基本的な条文・規則・概念を正しく理解すること」と「その理解を正確に伝えるアウトプット力」です。租税法に関して言えば、「アウトプット」の中には、他の会計科目と同様、計算が含まれることが特徴です。❖LECの論文グレードアップ講座は、前段の「正しく理解すること」に主眼を置き、講義を進めて行きます。すなわち、租税法という科目で合格点を得るために、基本概念・法令の背景・趣旨の説明にも力点を置き、受講生の理解の深化、暗記だけでは培うことの出来ない応用力の育成を目指します。また理解を確認する意味合いで、講義内で随時演習を行い、講義内容が着実に身に着くように致します。❖範囲が膨大な租税法ではありますが、合格点に到達するために必要な知識はある程度限定されます。論文グレードアップ講座を受講し、必要な知識を効率的に身に付けて行きましょう。「合格」という目標に向けて着実に近づかずにはなりません。

講師からのメッセージ

❖租税法という科目は、「法」科目でありながら、暗記や計算が求められる側面もあるため、何だか勉強しづらい・掴みどころがないと考える受験生も多いのではないのでしょうか。また、法人税法・所得税法・消費税法という範囲の広さに戦う前から苦手意識が芽生えてしまう受験生も多いことでしょう。事実、私自身もそうであったと記憶しております。❖しかし、租税法という科目も、他の試験科目と同様、いやそれ以上に、基本的な理解と基本的知識の暗記、相互のバランスが求められていることに変わりありません。だからこそ、「何だか難しい」という先入観を捨てて一步一步積み重ねて行けば、試験において安定的に力を発揮できる科目となると思います。❖もちろん、会計士試験合格のためには多くの科目をこなす必要があるため、時間的制約から租税法の学習が後手に回ることには百も承知です。自身の経験の中から、少ない時間で効率的に学習するための提案も授業の中で行ってこうと考えております。❖敵(目標)がはっきりすれば、後は恐れずに進むのみです。LECで租税法を受講することが、皆さんの会計士試験合格の一助となることを切に願っております。

枝葉・末節にこだわり過ぎず、幹をしっかりと押えて行く

❖公認会計士試験における租税法は、理論・計算の両方が出題され、内容的には、法人税法・所得税法・消費税法などのいわゆる現在の「国税三法」ともいわれる税法と、これらに係る租税特別措置法とで、学習範囲は広く、かなりボリュームのある科目です。❖範囲が広いからと、あせってあれもこれもと欲張ってしまうと失敗してしまいます。こういう科目だからこそ基本をしっかりとして押さえ、「誰もが得点を取ってくる場所では絶対に落とさない」というスタンスで受験されることをお勧めします。これらの事を考えると、枝葉末節にこだわり過ぎず、幹をしっかりと押えて行く、各規定のバックボーンとなっている考え方は何なのか、立法趣旨は何なのか、適用想定は何なのか、というあたりに重点をおいた講義が、合格へ直結する講義であると思います。

講師からのメッセージ

❖初めまして。税理士の齋藤良介と申します。受講生の皆さんは何のために難関の公認会計士試験に挑戦されているのでしょうか?色々な理由があると思いますが、最終的には公認会計士という資格を得てお仕事をされるためではないのでしょうか?❖試験に合格するというのは、決してゴールではありません。最終目標である資格を生かした仕事をするために、当然の事ですが試験に合格しなければならぬという通過点であるだけの事です。❖私の講義は、試験合格だけに狙いを定めるのではなく、あくまでその先にある「仕事のできる公認会計士」の育成を目指した講義を行いたいと思います。ただ覚えた事を答案用紙に書き写す解答マシーンではなく、突き付けられた課題、難題を、法的裏付けをもって自分で考え、行動の出来る公認会計士になって頂ける講義を行いたいと考えています。



LEC専任講師

齋藤良介

SAITO RYOSUKE

Profile

税理士。平成13年より税法の講師として活躍。現在は梅田駅前本校にて税理士講座を担当。受験時代も含め、20年以上の豊富な実務経験を生かした講義で人気を博す。

経営学 [経営管理]

《 科目分析とLECの対策 》

伝統的な論点と試験委員対策をバランスよく網羅

❖経営学の第一問の経営管理分野については、単語を答えさせる問題が多く、さらに問題数が少ないことが特徴であるといえます。そのため、知識の有無によって差が開いてしまうものの、かなり細かい用語も出題されるため、全科目のバランスの中でどの程度時間をかけるかが難しい分野です。❖費用対効果という面で考えると、経営学全体で合格ラインを超えるためには、経営管理分野にはそこまで時間をかけずにファイナンスで得点を積み重ねることが重要になります。❖以上の特徴を踏まえて、経営管理分野については5回の講義で伝統的な論点及び試験委員論点について広く扱い、少ない時間で大きな効果を狙っていきます。

《 TEXT 》

経営学の用語を容易かつ網羅的に制覇する

❖第一問の経営管理分野については、出題範囲も広く、理解に基づく効率的な暗記が合格の鍵となります。LECでは、講義とテキストで経営管理の全体像を理解し、一問一答問題集によってその理解を効率的かつ網羅的に知識として定着させ、経営管理分野を制覇します。❖また、理論問題集は本試験に対応する出題形式のため、本試験の感覚を養うことができます。試験委員論点についても、一問一答に試験委員論点のみをまとめた章をもうけ、試験委員の特徴がわかるようにしています。❖テキスト及び講義でインプットをしたのち、一問一答を利用し効率的にアウトプットを行うことで合格ラインの突破を確実にしましょう。



【配付教材一覧】

- ・上級フォーサイト 経営学 論文テキスト[財務管理編]
- ・上級フォーサイト 経営学 論文テキスト[経営管理編]
- ・上級フォーサイト 経営学 計算問題集[財務管理編]
- ・上級フォーサイト 経営学 理論問題集[経営管理編]
- ・上級フォーサイト 経営学 一問一答問題集

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》



LEC専任講師

高野博幸

KONO HIROYUKI

Profile

東大在学中に公認会計士試験に半年・独学で一発合格。その後大手税理士法人で勤務する傍ら、受験生向けに勉強法などの勉強会を主催する。

ポイントを明確にし、理解すべきことを体系立てて絞っていく講義

❖講義はポイントをしっかりおさえ、核となる部分と枝葉の部分を明確に分けながら、テキストベースで進めていきます。それとともに、いまだ試験委員の方々の専門分野である論点が出題される傾向が続いているとも考えられるため、試験委員対策もしっかり行っていきます。❖インプット後の一問一答などでのアウトプットが効率的に進められることを意識した講義にしていますので、安心して講義に臨んでいただければと思います。

講師からのメッセージ

❖「経営学」は短答式試験にはない、論文式試験特有の科目です。そのため「いかに効率的に合格ラインを超えるか」が科目数の多い論文試験を攻略する鍵になります。それとともに、経営管理は他の科目・分野に比べより一層暗記的要素が強く、受験生を悩ませる科目になります。❖そこで、経営管理は他の受験生から差をつけられないレベルをおさえることを最低ラインの目標として、余裕がある場合にはさらに踏み込んだ細かい内容も抑えていくといったように、各々の状況に合わせてカスタマイズすることが大切になります。講義の中では語呂合わせなども利用しますので、楽しみながら一緒に合格を目指しましょう！



LEC専任講師

高坂賢一

KOSAKA KENICHI

Profile

慶應義塾大学卒。専門分野：経済学、財政学、経営学。税理士試験合格、AFP取得。講師歴は10数年。具体例を挙げるなどして、分かりやすい講義を行う。

効率的な学習で合格を目指そう!!

❖経営学(組織・戦略)は、論文式試験で実施されますが、形式的には多くが穴埋め問題(空欄補充問題)です。そのため、合格点を取るためには、まず重要な用語を覚える必要があります。その際に大切になるのが、用語のセレクトと記憶の定着です。経営学は、そもそも会社の経営を考える学問であり、その範囲は漠然としています。そこで、本講座では、試験で出題される可能性の高い用語をセレクトします。そして、無理に用語を暗記するのではなく、まずは用語を理解できるように講義を行います。その結果として、記憶することがベストです。また、単なる穴埋め形式の問題だけでなく、数行程度の記述式の出題もありますが、これは、用語を理解する過程において徐々に対応できるようになります。まずは、効率良く用語を覚えることを目標にしましょう。

講師からのメッセージ

❖経営学(組織・戦略)は、効率良く学習すれば、短期間で合格レベルに到達することは可能です。そのための私の講義の特徴は、次の3点です。①覚えなければならない重要な用語を精査し、テキスト等で強調していきます。②なるべく身近な事例などを挙げながら、記憶として定着しやすい講義を行っていきます。単なる用語の暗記ではなく、各用語を理解することに主眼を置いた講義を行います。③文章での説明だけでなく、必要に応じてチャートなども多用しながら、理解しやすい講義を行っていきます。❖一通り講義を受け、しっかりと復習すれば、合格ラインをクリアすることは十分に可能です。合格という目標の実現に向けて共に頑張っていきたいと思います。

経営学 [財務管理]

《 科目分析とLECの対策 》

経営学のファイナンスを完璧に制覇

❖経営学のファイナンス分野の講義回数は全10回となります。ファイナンスで合格点を獲得するための講義であることはもちろんのこと、経営学の科目合格レベルに達する得点力を養うことができます。ファイナンスで合格点を獲得するためには、まずは、講義を聴講し、計算問題集を消化することが基本となります。❖そして答練によって自分の弱点を発見し、それを克服することによって、経営学で大きく得点を伸ばすことが実現できます。❖テキストや答練の作問に現役の大学教授の力を拝借し、本試験に近いテキストを提供します。計算問題集や答練の総合問題でそのテイストを感じてください。講義や答練で泣くことはあっても本試験当日に笑うことができます。

《 TEXT 》

過去問題の徹底的な研究によって実現したテキストと計算問題集

❖ファイナンスにおける計算問題は、過去問題を分析することが重要です。なぜなら、ファイナンスは同じ論点が別な観点から何度も繰り返し出題されているからです。過去問題を徹底的に研究することによって作成されたテキスト及び計算問題集を消化してください。❖難解な論点も講義によって詳細に解説することにより、無理なく消化することができ、合格に必要な論点を網羅的に学習することができます。テキストで基本論点の理論的背景を理解し、計算問題集で具体的に数字を算出し、解き方や考え方を養うことで、本試験に十分に対応できる応用力を養います。ファイナンスの用語や理論に関しても理解しやすいように体系的かつ網羅的に作成されています。理論的背景と計算問題の融合を意図したテキストとなり「なぜこのような計算を行う必要があるのか?」という計算を行う理由までも理解することができます。



【配付教材一覧】

- ・上級フォーサイト 経営学 論文テキスト[財務管理編]
- ・上級フォーサイト 経営学 論文テキスト[経営管理編]
- ・上級フォーサイト 経営学 計算問題集[財務管理編]
- ・上級フォーサイト 経営学 理論問題集[経営管理編]
- ・上級フォーサイト 経営学 一問一答問題集

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》



LEC専任講師

榮田悟志

SAKAEDA SATOSHI

Profile

横浜市立大学大学院経営学研究科中途退学。公認会計士試験合格後、LEC 公認会計士講座において経営学の専任講師となり、テキスト・答練等の制作に携わる。難解な論点でも噛み砕いた分かりやすい解説を行う。苦手科目を解消させる受講相談を数多く受ける。監査法人において監査業務にも従事している。

数学が苦手な受験生でも大丈夫!

❖ファイナンスは難しいと感じていませんか?確かに、多くの数式が羅列されていますが、実はこれらの数式は大して難解ではありません。数式の意味するところを理解し、暗記していくという地道な作業を経て、ファイナンスは誰しもが得意になります。❖簿記では解答を導くためにタイムテーブルを作成しますが、ファイナンスでは解答を導くために数式があるという、簿記と同じ感覚で捉えていただければ結構です。ファイナンスの講義では、論点ごとに大まかな方向性を理解した上で、ファイナンスの基本である数式を学習していくことが勉強の中心となります。❖この数式を単に暗記しただけでも基本的な問題を解くことは可能です。しかしながら、その数式の意味するところを理解することにより、初見の問題でも本試験の現場で対応できるようになるのです。

講師からのメッセージ

❖ファイナンスが苦手という受験生は多いと思います。このような受験生のために、視覚と直感でファイナンスを感じ取れるようにパワーポイントによって講義を行います。❖また、公認会計士試験合格のためには暗記と理解のバランスが重要と考えているので、オリジナルレジメの確認問題集によって公式や定義を暗記しやすくしました。公式や定義を暗記していないと解けない問題もあることから、割り切って暗記する部分と理論的な背景を理解した上で覚えてゆく部分を明確にわけることにより、ファイナンスを得点源にすることを実現します。計算問題ができるようになれば得点が取れ、得点が取れるから勉強もはかどる、という好循環を一緒に作り出し、合格しましょう!



大学教授

大塚晴之

OHTSUKA HARUYUKI

Profile

専攻は、マクロ経済学、資本市場理論。景気と株価の関係について研究をしている。ケインズ政策に関する独自の視点を持ち、最近では行動ファイナンスにも関心を持っている。近著に、『証券論』(2008)有斐閣などがある。

理解力を促すことにより本試験での解答力を養う

❖本講義は、経営学におけるコーポレートファイナンスおよび証券価格理論の領域を中心的に取り扱うものです。この領域は応用経済学の色合いが強く、とっつきにくいのですが、心配はいりません。本講義の学習においては、数学能力を前提としません。経済学と大きく異なるのは、最大化問題を解くような演繹的な推論を行う必要がほとんどなく、応用問題が出題され難いということです。反対に、理解の上に立った定義や公式の暗記が必要となります。(暗記量は経済学に比べて多いと思います。)本講義では、デリバティブの応用や行動ファイナンスのような比較的新しい論点についても、視覚的に理解できるように工夫し、枝葉抹消の説明は大胆に簡略し、最低限の努力で効率的に合格目標点数を稼ぐことを目指します。

講師からのメッセージ

❖「経営学」は、選択科目ですが、選択科目をクリアしなければ合格にたどりつくことはできません。一般に、経営学に費やされる学習時間は多くありませんが、経済学と違い、何が出題されるのかわからない、というリスクがあります。ただ、ファイナンスの領域についてはかなり学習範囲を狭めることができます。標準的な内容をきちんとこなすことができれば、問題の難易度自体は低いので合格答案を作ることは難しくありません。また、現在では、会計士はファイナンス理論を知ることが不可欠となっていますので、ファイナンスの学習は将来の役にも立つことでしょう。

選択科目

経済学

《 科目分析とLECの対策 》

基本を踏まえた応用力が大切

❖近年の経済学の出題傾向は、基本事項を踏まえた上で問題文の指示に従った応用を問う問題が増えています。インプットの講座では必要な知識を身に付けることを目指します。そして問題集や答練などのアウトプットを通じて、経済学の問題を考える訓練を徹底的に行います。

《 TEXT 》

図と数式を駆使

❖経済学の正しい理解のためには、図と数式を駆使することが不可欠です。LEC のテキストは豊富なグラフと数値例を交えて、経済学を視覚的に理解することに努めています。❖もちろん重要なキーワードや重要事項の解説にも抜かりはありません。図と数式と言葉の三方向から経済学をマスターしましょう。



民法

《 科目分析とLECの対策 》

実力が得点に反映されやすく努力が報われる科目

❖民法のうち主に財産法の部分が出題され、すべて事例式です。基本論点を中心に、近年の判例、条文・制度趣旨の知識を試す問題などが出題されます。民法が試験科目に導入されてから15年以上経過しているため、過去問と同じ論点が出題されることも多くなっています。❖選択科目としてはやや多めの学習時間を必要としますが、実力が得点に反映されやすく努力が報われる科目です。文章力・推理力に自信のある方には特にお勧めします。

《 TEXT 》

会計士試験に必要なと思われる内容に絞ってコンパクトに

❖範囲の広い科目であるため、全体を漫然と学習するのは効率的ではありません。そこで、テキストでは、会計士試験に必要なと思われる内容に絞って、条文・制度趣旨、論点(判例、学説、答案構成)等をコンパクトにまとめています。❖また、事例問題とその解答例(論証例)を掲載した問題集も用意しており、実戦的な学習をすることが可能です。



統計学

《 科目分析とLECの対策 》

出題分野の傾向＝ファイナンスのための確率/統計学基礎

❖『出題範囲要旨』全項目を広く浅くインプットしたら過去問を解いてその解説と関連数学知識をノートにまとめましょう。高難度過去問は焼き直して単純化して再度出題されますので、出題範囲は年々広がっていますが難易度は年々平易化しています。❖確率論は出題範囲が狭いものの数学レベルがやや高めです。統計学は簡単な計算処理と推定/検定手順暗記が中心で数学はかなり簡単ですが出題範囲はかなり広いです。1～2問程度ですが、毎年、共分散分析やノンパラ検定など上級実験計画法、ベイズ統計、時系列分析からも出題されます。❖ファイナンスで必須の確率/統計学知識を狙って出題されていますが、解法においてファイナンスは必要ありません。計量ファイナンス過去問にチャレンジしておくだけで十分です。

《 TEXT 》

確率・統計学未習者が読んで理解できる

❖テキストは、コア知識に絞って、確率・統計学未習者が読んで理解できるよう書かれています。記述統計・確率は前半に、統計学は後半にありますから、前から順に、問題集とともに「解き」進めていけば基本事項を広く独習できるように作られています。❖受講の前に理解できる箇所を「つまみ」食いで「解き」進めておくと、非常に効果的です。





LEC専任講師 本田昭彦

HONDA AKIHIKO

Profile
大学・大学院にて応用ミクロ経済学を中心に学んだ後、アメリカの大学院に留学してさらなる研鑽を積む。公認会計士講座の経済学を中心に担当。

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》

幅広い内容を正確に理解する

❖経済学は大きくミクロ経済学とマクロ経済学に分かれるため、どうしても幅広い内容を勉強する必要があります。しかし、それぞれの基本となる考え方をきちんとつかむことができれば、単なる丸暗記にとどまらない実のある勉強をすることができます。経済学という学問の全体像を常に意識しながら勉強することで、一見するとバラバラに見える内容を一つの有機体へとつなげていくことができるのです。なお、経済学はハイレベルな戦いが予想されます。講義内容もそれに見合ったものになりますので、まったくの初学者には厳しいものになります。

講師からのメッセージ

❖一時期に比べると公認会計士試験の経済学の出題内容はかなり平易なものになっています。標準的な内容を普通にきちんと勉強していれば、十分に合格点が狙える科目であると言えます。経済学や経済問題に興味がある人は、ぜひこの機会に経済学の勉強を始めてみてください。試験勉強といえども、そこで学んだことは必ず将来のキャリアにおいて役に立つことは間違いありません。



LEC専任講師 内田大資

UCHIDA DAISUKE

Profile
LEC専任講師として、10年以上にわたり会計士講座民法・企業法等の講義を担当。

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》

答案作成能力を高めることが講座の唯一最大の目的

❖民法は論文試験のみですので、答案作成能力を高めることが講座の唯一最大の目的です。そのために、民法の答案のスタイル（事例問題の解答の書き方）の説明と、基礎知識・論点等の解説を行っていきます。❖講義の中では、なぜそのような制度になっているのか、なぜそのような書き方になるのか等を具体的に説明します。そのような理解の裏付けのある知識が応用力に結びつき、答案作成能力を高めることができるからです。

講師からのメッセージ

❖民法は努力が報われる科目です。また、会社法は会社内部の運営に関する法律、民法は会社の対外的取引に関わる法律であり、これら会社に関する法律の二本柱をマスターすることは、試験合格やその先を見据えたときに大きな武器になります。❖ただ、難を言うと民法はちょっと量が多い。そこで、効率的に知識・事例分析能力・答案作成能力を身に付けることが必要です。そのために、パターン化できるところはする、理解を伴った記憶をすることにより応用力を磨く。そのような講義を進めていきます。



LEC専任講師 岡田啓二

OKADA KEIJI

Profile
ファイナンス、経済学の横断的分野を研究。計量ファイナンスを中心に、経営財務管理分野までの幅広い講師経験（企業研修中心）を持つ。

《 担当講師／講座のねらい／メッセージ 》

確率論は狭く深く、統計学は広く浅く

❖本講義の目標は「過去問解説文を書けるようになる」です。本講義では『出題範囲要旨』全項目を過去問演習しながらインプットしていきます。❖数学が重めの確率論は前半で解説します。後半の統計学では出題範囲全項目の解法パターンを暗記しましょう。❖論文グレードアップ答練では平成18～24年度本試験出題知識を中心にアウトプットしながら、『出題範囲要旨』未出題分野のインプットも行います。❖答練の問題分量は本試験問題分量の1.2倍ほどです。「解法スピードアップで解法精度も向上」させます。

講師からのメッセージ

❖確率論は導出過程まで理解しながら過去問解説文を暗記しましょう。統計学は過去問解答を中心に計算処理/推定検定過程を暗記した後、未出題項目でも同様の暗記をしましょう。❖アウトプットでは「本試験+α」レベルの問題を大量に速く解きましょう。時間計測して過去問や答練を何度も模試しましょう。❖数学は過去問解説文暗記で必要と感じたものだけを「本試験+α」レベルまで学習しておきましょう。ある時点から暗記したことの意味を語り始めてくれます。また思わぬところで再利用できます。暗記が得意で日持ちする方は数学学習は不要です。

論文グレードアップ答練

《 講座の扱い 》

本試験を意識したアウトプット

❖本講座では、論文式本試験と同様の形式で答練を実施します。講義で深い知識を養ったとしても、それだけでは合格基準点を超える答案は作成できません。知識を答案に起こせる力、また、試験委員の先生方が望んでいる答案を作成する力が必要です。❖そのためにも、本試験のシミュレーションとも言える論文グレードアップ答練で、万全の対策を取ってください。

《 科目/回数/開講日 》

		水道橋本校先行 開講日	全国統一 ※水道橋除く 開講日
財務会計論	全10回	2013/1/19(土)	2013/2/9(土)
管理会計論	全10回	1/19(土)	2/9(土)
監査論	全10回	1/18(金)	2/8(金)
企業法	全10回	1/20(日)	2/10(日)
租税法	全10回	1/18(金)	2/8(金)
選択科目	全10回	1/20(日)	2/10(日)

答練(各回2問)120分 ※財務会計論は180分(各回3問)

通学・通信ともに成績処理あり

※成績処理・添削日程の詳細についてはスケジュール冊子(EV12029・30・31)をご覧ください。

※通学の方も、解説講義はご自宅にてWeb動画+音声DL又はDVDでご受講頂きます。(水道橋本校のみ講義解説実施)

※本校により通学実施日程が異なります。詳細は、スケジュール冊子(EV12029・30・31)をご覧ください。

2013年向け[論文グレードアップ答練]受講料

(税込価格)

科目	回数	受講形態	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格	講座コード	
全科目一括	60回	通信	解説Web	113,400円	107,730円	111,132円	EB13218
			解説DVD	138,600円	131,670円	135,828円	EB13218
		通学	解説Web	126,000円	119,700円	123,480円	EA13218
			解説DVD	151,200円	143,640円	148,176円	EA13218+EB13218
		提携校通学	解説Web	126,000円	119,700円	123,480円	EB13218
			解説DVD	151,200円	143,640円	148,176円	EB13218
【科目別】	各10回	通信	解説Web	25,200円	23,940円	24,696円	EB13218
			解説DVD	30,800円	29,260円	30,184円	EB13218
		通学	解説Web	28,000円	26,600円	27,440円	EA13218
			解説DVD	33,600円	31,920円	32,928円	EA13218+EB13218
		提携校通学	解説Web	28,000円	26,600円	27,440円	EB13218
			解説DVD	33,600円	31,920円	32,928円	EB13218

※一般価格とは、LEC各本校・LEC通信事業本部・LECオンラインショップにてお申込される場合の受付価格です。

※大学生協・書籍部価格とは、LECと代理店契約を結んでいる大学内の生協、購買会、書店にてお申込される場合の受付価格です。

※代理店書店価格とは、LECと代理店契約を結んでいる一般書店(大学内の書店は除く)にてお申込される場合の受付価格です。

※提携校通学とは、LEC提携校へ通学する場合の受講料となります。LEC本校では受付できません。

【解約・返品について】

- 1.弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。
- 2.詳細は68ページをご覧ください。

《 答練 》

各論点の基本的事項の確認と現場対応力の養成

❖本試験の出題予想を踏まえて、学習優先順位の高い分野を出題します。論文グレードアップ答練においても過去問及び基本重視の姿勢は同様ですが、本試験を意識し、一部に難解な問題（題意を捉えにくい問題）も盛り込みます。❖このような難解な問題（題意を捉えにくい問題）を出題することにより、本試験において、優先して解くべき問題とそうでない問題を取捨選択する判断力（＝本番力）を養います。



《 担当講師一覧 》



財務会計論
岡本健佑
LEC 専任講師



管理会計論
池邊宗行
LEC 専任講師



監査論
伊藤宏美
LEC 専任講師



企業法
森村礼二郎
LEC 専任講師



租税法
羽柴宗一
LEC 専任講師



経営学
榮田悟志
LEC 専任講師



経済学
本田昭彦
LEC 専任講師



統計学
岡田啓二
LEC 専任講師



民法
内田大資
LEC 専任講師

レベルアップ答練

《 講座の扱い 》

計算科目に特化した充実の答練

❖公認会計士試験において最も重要とも言えるスキル、「計算力」の養成に特化した答練講座です。計算力は、「題意(解き方)の把握」、「スピード」、「正確性」など様々な要素からなる総合的な能力であり、一朝一夕に身につくものではありません。❖計算科目に特化したレベルアップ答練で万全の対策をしてください。

《 科目/回数 》

全国統一(12月開講) 開講日

財務会計論	全10回	2012/12/26(水)
管理会計論	全10回	12/25(火)

答練(各回1問)60分 解説50分

通学・通信ともに成績処理あり

※成績処理・添削日程の詳細についてはスケジュール冊子(EV12029・30・31)をご覧ください。

※スケジュールの詳細は、LEC 公認会計士ホームページおよびスケジュール冊子(EV12029・30・31)をご覧ください。

2013年向け[レベルアップ答練]受講料

(税込価格)

科目	回数	受講形態	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格	講座コード	
2科目一括	20回	通信	解説Web	45,000円	42,750円	44,100円	EB13502
			解説DVD	55,000円	52,250円	53,900円	EB13502
		通学	解説通学実施	50,000円	47,500円	49,000円	EA13502
			解説DVD	60,000円	57,000円	58,800円	EA13502+EB13502
		提携校通学	解説Web	50,000円	47,500円	49,000円	EB13502
			解説DVD	60,000円	57,000円	58,800円	EB13502
科目別	各10回	通信	解説Web	25,200円	23,940円	24,696円	EB13502
			解説DVD	30,800円	29,260円	30,184円	EB13502
		通学	解説通学実施	28,000円	26,600円	27,440円	EA13502
			解説DVD	33,600円	31,920円	32,928円	EA13502+EB13502
		提携校通学	解説Web	28,000円	26,600円	27,440円	EB13502
			解説DVD	33,600円	31,920円	32,928円	EB13502

※一般価格とは、LEC 各本校・LEC 通信事業本部・LEC オンラインショップにてお申込される場合の受付価格です。

※大学生協・書籍部価格とは、LEC と代理店契約を結んでいる大学内の生協、購買会、書店にてお申込される場合の受付価格です。

※代理店書店価格とは、LEC と代理店契約を結んでいる一般書店(大学内の書店は除く)にてお申込される場合の受付価格です。

※提携校通学とは、LEC 提携校へ通学する場合の受講料となります。LEC 本校では受付できません。

【解約・返品について】
1.弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。
2.詳細は68ページをご覧ください。

《 答練 》

各論点の基本的事項の確認と現場対応力の養成

❖本講座では、良質の計算問題を網羅的に提供することによって、各論点の基本的事項の確認と現場対応力の養成を図ります。毎回1問の比較的オーソドックスな問題演習を行いますので、受験勉強のペースメーカーとしても最適な講座です。❖また、論文グレードアップ答練が本試験と同様の形式で実施されるのに対し、本講座は1時間の答練となっています。したがって、本試験のシミュレーションという点では劣後しますが、問題数が多いため、網羅性という点でより優れていると言えます。❖受講生の皆さんには本答練を通じて、計算と理論の「融合問題」に対する対応力を身に付けていただきたいと思います。



1000-1-1-1 (1) 問

問題 99分 領域 40分

株式会社Aは商品売掛をもち、平成29年度（自平成29年4月1日至平成29年3月31日）における各科目の貸方と貸し方とが、下記の各欄に示されています。

【資料1】 決算整理前試算表

借方		貸方	
現金	400,000	現金	400,000
受取手形	600,000	短期借入金	100,000
売掛金	500,000	短期借入金	5,000
株主資本	20,000	仕入	100,000
繰上金	410,000	送金掛付手形	200,000
固定資産	100,000	貸付金	100,000
固定資産	100,000	資本準備金	100,000
貸倒引当金	20,000	利益準備金	80,000
繰上金	100,000	繰上金	200,000
仕入	5,200,000	貸付金	1,200,000
繰上金	100,000	受取利息・配当金	10,000
支払利息	4,000		
繰上金	5,000		
	9,400,000		9,400,000

【資料2】 当社の各科目残高に関する事項

- 1 金銭債権は一般債権、貸倒引当金及び繰上金3種類に区分し、それぞれの区分ごとに貸倒引当金の算定を行い、その合計額を貸倒引当金として控除した上に表示する。
- 2 その他有形固定資産は取得原価に減価償却費を加算した上に表示する。
- 3 商品売掛金の繰上金は貸倒引当金に上り、なお、繰上金はすべて平成29年3月31日以前に取得したものであるため、貸倒引当金の算定に含めず繰上金額を100%として貸倒引当金を計算した上に表示する。
- 4 繰上金の繰上は貸倒引当金による。
- 5 固定資産の繰上はあり得ない。繰上金額は4%とする。
- 6 送金掛付手形は貸倒引当金に発生した取替手形上の繰上は、発生年度より10%控除して控除した上に表示する。
- 7 繰上金、利息は手形で行うこと。また、計算の結果手形未満の繰上が生じた場合は、貸倒引当金を繰上するものとする。

1000-1-1-1 (1) 問

【資料3】 決算整理事項

1 商品売掛に関する事項は次のとおりである。

- (1) 当社の商品売掛はA品類、B品類、C品類の3品類の4種類であり、このうちA品類については、借手から受けた支払手形を仕入先へ通知し、仕入先から借手へ返送している。
- (2) 商品売掛の繰上はB品類のみであり、なお、商品売掛も繰上は発生していない。

品名	仕入先	借手
A品類	200,000千円	400,000千円
B品類	200,000千円	200,000千円
C品類	200,000千円	200,000千円

(注1) 正味売掛額の下額は、C品類の借手から発生していることによる。

(注2) 繰上金に発生した商品売掛200,000千円の手形について、期首である平成29年4月1日現在の繰上金と繰上金に発生した商品売掛200,000千円の手形とを比較し、その差額が貸倒引当金に発生している。なお、当該商品売掛の手形はA品類に発生している。

2 送金掛付金に関する事項は次のとおりである。

- (1) 一般債権の繰上は、過去3年間の繰上率1%を用いて算定する。
- (2) 商品売掛は繰上債権の繰上は発生していないが、繰上の繰上は繰上債権に発生しているため、繰上金のうち繰上に対する金額20,000千円については貸倒引当金に区分し、繰上金に発生した繰上債権20,000千円を繰上債権100%を繰上債権とする。
- (3) 商品売掛は平成29年3月31日に繰上債権100%の繰上率で行っている。商品売掛のうち繰上に対する金額20,000千円（内訳は、A品類の繰上率1%、B品類の繰上率1%、C品類の繰上率1%）を繰上債権とする。繰上債権は、繰上債権の繰上率1%を繰上率として算定する。

3 繰上金に関する事項は次のとおりである。

- (1) 繰上金に関する事項は繰上債権に発生し、繰上金に発生した繰上債権は、繰上債権の繰上率1%を繰上率として算定する。なお、C品類の繰上率は1%であり、200千円の繰上債権である。
- (2) 繰上金に関する事項は繰上債権に発生し、繰上金に発生した繰上債権は、繰上債権の繰上率1%を繰上率として算定する。なお、C品類の繰上率は1%であり、200千円の繰上債権である。
- (3) 繰上金に関する事項は繰上債権に発生し、繰上金に発生した繰上債権は、繰上債権の繰上率1%を繰上率として算定する。なお、C品類の繰上率は1%であり、200千円の繰上債権である。

レベルアップ答練 概要

《 担当講師一覧 》



財務会計論
渡辺克己
LEC 専任講師



管理会計論
池邊宗行
LEC 専任講師

財務会計論

《 担当講師 》



LEC専任講師

渡辺克己

WATANABE KATSUMI

Profile

「講師は、受講生の学習時間を削減するためにのみ存在の価値がある」が信条。「理解」を軸に据え、パワーポイントを用いた視覚に訴える講義の提供により、受講生の学習時間削減を実現するとともに、網羅性ある良質の問題提供で受講生の信頼を得ている。平成5年公認会計士第2次試験合格。公認会計士。

《 講座のねらい 》

❖本講座は、論文式試験における財務会計論の計算部分の対策に特化した答練です。❖財務会計論は、短答式試験では計算(簿記)が出題の中心ですが、論文式試験では理論(財務諸表論)が出題の中心です。そして、その実践的な演習は、論文式試験と同様の形式で実施される論文グレードアップ答練で行うこととなりますが、これは論文式試験と同様に理論を中心として出題しているため、計算の演習量としては十分とはいえません。そこで、論文グレードアップ答練を補完すべく、計算の総合問題のみを出題する答練が、このレベルアップ答練なのです。❖レベルアップ答練では、論文式試験対策の勉強の中で疎かになりがちな計算力の確認を行っていただき、論文グレードアップ答練では論文式試験と同様の形式により実践的な答案作成能力を養っていただきます。レベルアップ答練の計算問題は、典型的な形式によるオーソドックスな総合問題であるため、計算部分の復習用教材として最適であるとともに、短答式試験を終えて低下しつつある計算力を鍛えなおすツールとして有効です。

《 講師からのメッセージ 》

❖論文式試験の勉強にあたり、財務会計論についてもっとも意識すべき点は何かと問われた場合、僕は躊躇なく「計算をやりすぎないこと」と答えています。公認会計士試験は伝統的に(少なくとも数年前までは)「計算を制するものが制する」と言われてきました。しかし、現在ではこれは短答式試験についてあてはまるのみで、論文式試験においては逆に、いかに計算に時間を割かないかが合否に大きな影響を与えるポイントだと思います。極論すれば、財務会計論の計算については、短答式試験の合格時の力を維持すればそれでお釣りがくるのです。❖その一方で、短答式試験の勉強の中で計算の総合問題演習を十分に行ってこなかった受験生の方からは、総合問題を解く機会が欲しいという声が聞かれるのも事実です。レベルアップ答練では、論文式試験における出題可能性を考慮し、重要な論点を織り込んだ典型的な形式の総合問題を提供することを目的としています。網羅性は無駄に追求せず(例えば総合問題に分配可能額の算定を織り込むといった、論文式試験の出題可能性を無視した網羅性)、それでいて充実した内容の総合問題をお届けしたいと考えております。

管理会計論

《 担当講師 》



LEC専任講師

池邊宗行

IKEBE MUNETYUKI

Profile

受験生の陥りがちな盲点をシャープにえぐり出して、管理会計の真髄に迫る講義を展開。他の追随を許さない類まれな作問能力を駆使し、受験生から揺ぎ無い信頼を得ている。

《 講座のねらい 》

❖過年度の管理会計論の答練は、レベルアップ答練が25回、論文グレードアップ答練が10回もあり、大問ベースで45問、中間ベース90問ものボリュームがありました。双方を受講されていた方にとっては、かなりの負担であったと思われます。作問者の立場からしても、不要な枝葉の論点やレベルアップ答練と論文グレードアップ答練での論点の重複など、排除すべき無駄があったことは否めません。❖そこで、昨年度より、レベルアップ答練については回数を10回に減少し、計算、理論ともに、いわゆる典型論点の網羅に狙いを絞ることにしました。まず、年内にレベルアップ答練で典型論点を完成させ、これを土台として、論文グレードアップ答練で実践的な答案作成能力を養っていただきます。レベルアップ答練は1時間の答練であり、本試験とは実施形態が異なります。したがって、既述の通り、典型論点のインプットを重視した講座という位置付けになります。一方で、本試験で合格点を獲得するためには、2時間という制約の中で、問題の取捨選択や時間配分の感覚を磨くという訓練が最も重要となります。これを全10回の論文グレードアップ答練で行っていただきます。❖なお、レベルアップ答練の回数減少により、論文グレードアップ答練とあわせた問題数は、大問ベースで30問、中間ベースで60問となりますから、双方を受講されたとしても十分に対応可能といえます。

《 講師からのメッセージ 》

❖試験制度の変更に伴う出題形式の変化により、管理会計論(旧原価計算)という科目は、問題の取捨選択やタイム・マネジメントが最も点数に影響しやすい科目となりました。したがって、そのアウトプット・トレーニングは、本試験と同じ時間制約の中で行わなければ意味がないと個人的には考えています。❖つまり、各予備校が長年に渡って主要講座として提供してきた1時間答練は、「答案練習の機会」から「知識確認用の教材」へとその役割期待を変化させたといえるでしょう。私が作問、解説を担当するレベルアップ答練についても然りです。「本試験の直前1か月はレベ答の10回だけを見ておこう」と皆さんが安心して思えるような、適度な網羅性と難易度を兼ね備えた「知識確認用の教材」を提供したいと考えています。❖なお、アウトプットよりもインプットを重視する講座である以上、解答時間よりも解説講義の方が重要となります。解きっぱなしではなく、必ず解説講義を受講するようにしてください。

論文式公開模試

《 講座の扱い 》

本番を想定した出題

❖ LECの論文式公開模試では、受講生の皆さんが少しでも本番に慣れていただけるように、本番と全く同じ時間帯で実施します。❖ 問題についても厳選に厳選を重ね、本番を想定した出題形式、出題内容を提供していきます。

《 科目/回数/実施日 》

2013年7月12日(金)	10:30 ~ 12:30	監査論
	14:30 ~ 16:30	租税法
2013年7月13日(土)	10:30 ~ 12:30	会計学
	14:30 ~ 17:30	
2013年7月14日(日)	10:30 ~ 12:30	企業法
	14:30 ~ 16:30	選択科目

通学・通信ともに成績処理あり

※成績処理・添削の詳細についてはスケジュール冊子(EV12029・30・31)をご覧ください。

※解説講義はありません。

【解約・返品について】

1. 弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。
2. 詳細は68ページをご覧ください。

2013年向け [論文式公開模試] 受講料

(税込価格)

科目	回数	受講形態	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格	講座コード
一括	1回	通学 会場受験	5,000円	4,750円	4,900円	EA13813
		通信 自宅受験	5,000円	4,750円	4,900円	EB13813

※一般価格とは、LEC各本校・LEC通信事業本部・LECオンラインショップにてお申込される場合の受付価格です。

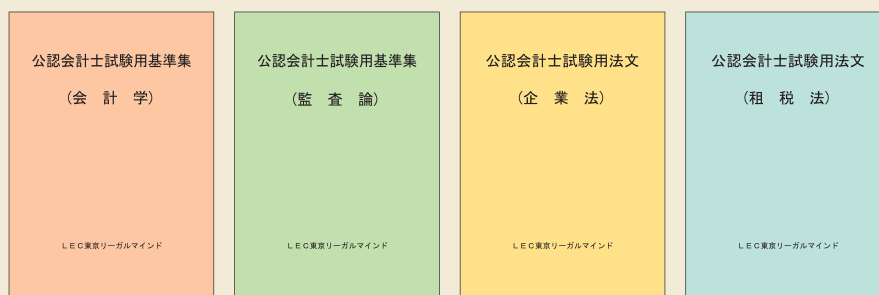
※大学生協・書籍部価格とは、LECと代理店契約を結んでいる大学内の生協、購買会、書店にてお申込される場合の受付価格です。

※代理店書店価格とは、LECと代理店契約を結んでいる一般書店(大学内の書店は除く)にてお申込される場合の受付価格です。

※単科でのお申し込み受け付けは行っていません。

法文・基準集

❖ 論文式試験の「会計学」「監査論」「企業法」「租税法」では、法令基準等が配付されます。LEC作成の法文・基準集をご購入の上、答練、模試をご受講下さい。販売開始は、2013年2月頃を予定しています。



※画像はイメージです。表紙デザインは変更となる場合があります。

公認会計士上級講座

オプション講座のご案内

短答ブリッジ答練 [簿記]

《 講座の扱い 》

「繰り返しの反復」が絶対に不可欠

❖ 上級講座を受講するにあたり、入門期に習得しておくべき簿記の計算力に不安はありませんか？また、理論の配分が大きい上級講座を受講しながら、計算力が万全でないのにこのままでいいのかと疑問を抱いたことはありませんか？❖この度新設された本答練は、実際に講師が問題を解いた際の下書き用紙を公開することにより、解答のプロセスを明らかにします。繰り返しの反復練習によって本番での解答に対する速度と精度を上げることが可能となり、「解ける」から「時間内に解ける」という合格レベルの次元まで引き上げて行きます。

《 科目／回数／開講日 》

	Web 動画・音声 DL 配信開始日	DVD 発送開始日
簿記 全 12 回	お申込み後随時	お申込み後随時

※本答練は通信のみの実施です。
※成績処理はありません。

2013年5月向け短答ブリッジ答練【松本クラス】受講料

(税込価格)

科目	回数	受講形態	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格	講座コード	
一括	12回	通信Web	問題集付き	40,000円	38,000円	39,200円	EB13321
			問題集無し	30,000円	28,500円	29,400円	EB13321
		通信DVD	問題集付き	45,000円	42,750円	44,100円	EB13321
			問題集無し	35,000円	33,250円	34,300円	EB13321
		提携校通学Web	問題集付き	45,000円	42,750円	44,100円	EB13321
			問題集無し	35,000円	33,250円	34,300円	EB13321
		提携校通学DVD	問題集付き	50,000円	47,500円	49,000円	EB13321
			問題集無し	40,000円	38,000円	39,200円	EB13321

2013年5月向け短答ブリッジ答練【浅野クラス】受講料

(税込価格)

科目	回数	受講形態	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格	講座コード	
一括	12回	通信Web	問題集付き	40,000円	38,000円	39,200円	EB13321
			問題集無し	30,000円	28,500円	29,400円	EB13321
		通信DVD	問題集付き	45,000円	42,750円	44,100円	EB13321
			問題集無し	35,000円	33,250円	34,300円	EB13321
		提携校通学Web	問題集付き	45,000円	42,750円	44,100円	EB13321
			問題集無し	35,000円	33,250円	34,300円	EB13321
		提携校通学DVD	問題集付き	50,000円	47,500円	49,000円	EB13321
			問題集無し	40,000円	38,000円	39,200円	EB13321

※一般価格とは、LEC 各本校・LEC 通信事業本部・LEC オンラインショップにてお申込される場合の受付価格です。
 ※大学生協・書籍部価格とは、LEC と代理店契約を結んでいる大学内の生協、購買会、書店にてお申込される場合の受付価格です。
 ※代理店書店価格とは、LEC と代理店契約を結んでいる一般書店（大学内の書店は除く）にてお申込される場合の受付価格です。
 ※提携校通学とは、LEC 提携校へ通学する場合の受講料となります。LEC 本校では受付できません。

【解約・返品について】
 1. 弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。
 2. 詳細は68ページをご覧ください。

- ❖ 本答練は、2012年12月向けの短答ブリッジ答練と同一の内容です。
- ❖ 松本クラス、浅野クラスのいずれかをご選択ください。
- ❖ 短答特別講座〈簿記〉との併行受講をおすすめ致します。その場合、本答練で使用する問題集を短答特別講座内で発送致しますので、「問題集無し」をご選択ください。

《 担当講師 》



LEC専任講師

松本 翔

MATSUMOTO SHO

Profile

2004年旧公認会計士2次試験合格。LECで入門講座担当後、2006年あずさ監査法人国際部(KPMG)に入所。東証一部上場企業やSEC上場企業の会計監査、US-SOX・J-SOX監査、四半期レビュー、メガバンクのIFRS監査等に従事。2010年に公認会計士事務所及び株式会社を起業し、待望の講師復帰。公認会計士・税理士・CFP®認定者。その他、日商簿記検定1級、全経簿記検定上級、FP技能士1級取得者。



LEC専任講師

浅野 幹仁

ASANO MIKIHITO

Profile

旧公認会計士2次試験合格。同年よりLEC公認会計士講座にて、入門講座を担当。「基本に回帰して考える」をモットーに、明快かつ切れ味鋭い講義を展開。

《 講座のねらい 》

「解ける」から「時間内に解ける」ための橋渡しを

❖「分かる」を「解ける」に転換する一助として、財務会計論の簿記講義があります。しかしながら、これだけではアウトプット対策としては不十分です。なぜなら、真に問題を「解ける」ようにするためには、良問による「繰り返しの反復」が絶対に不可欠だからです。❖「繰り返しの反復」自体が必要な理由は、短答の計算が1問数分以内に解かなければならないという時間的制約を有する試験であることに起因しています。限られた時間内に解答を出す作業は、事前に似たような問題を繰り返し解くことを通じて身に付けることができ、この作業によって本番での解答に対する速度と精度を上げることが可能となります。❖仮に時間的制約のない試験であれば、試験会場でゆっくりと考える時間がありますから、「分かる(=理解する)」ことだけに傾注しておけば、本試験での対処は可能です。しかし、現実的に完答が不可能なほどの分量になっている現行の短答式試験の状況を勘案すると、「時間内に解ける」ようにするためには良問を繰り返し反復し、解き方ある程度定着化させておく必要があります。❖そこで、ブリッジ答練では、問題に対する解法アプローチやテクニックなどのアウトプットに主眼を置いた問題演習解説型の講義を展開して行きます。

《 講師からのメッセージ 》

❖ブリッジ答練と銘打っていますが、皆さんには事前に指定範囲分の問題集演習を行って頂き、その解説として当講義をご受講頂きます。つまり、「短答問題集解説」の講義だと理解して頂ければと思います。❖但し、「本試験で点数を取るための演習」というテーマの下に短答式試験における簿記を攻略することに重点を置いてありますので、単なる短答問題集の解説だけに終始するつもりはありません。簿記講義と同様、各問題に対する重要度と難易度をランキング形式で一覧表にするとともに、合格するためには「何分以内で解かないといけないか?」という時間の概念を取り入れ、時間内に解くためのテクニックや出題者の意図の把握方法、選択肢から解答を逆算する方法など、普段の講義では取り扱わない独自の視点から、点数を取るための実践演習を行います。❖加えて、過年度の短答過去問での出題傾向分析や論点別の対策など、皆さんが本試験を突破する上で有用な情報も逐一お伝えしていきます。❖本講義を通じて問題に対する解法アプローチと時間に対する意識を持って頂き、単なる「解ける」から「時間内に解ける」という合格レベルの次元まで引き上げて行きます。

短答パワーアップ答練 [簿記]

《 講座の扱い 》

論点網羅した問題を早いタイミングで提供

❖本答練は、短答式試験で出題される可能性のあるすべての論点を網羅した問題を、受講生の皆様へ提供することを目的としています。❖簿記の講義では膨大な範囲の内容を学習しますが、それを網羅的にまとめた本答練の問題は、復習用教材として最適です。❖どの論点を弱点としているかが明らかになりますので、短答式試験までの学習計画も立てやすくなります。❖本答練をしっかりこなせば、短答式試験に必要な論点は網羅しているという安心感が得られます。

《 科目／回数／開講日 》

	通学開講日	Web動画・音声DL配信開始日	DVD発送開始日
簿記	全6回	後日発表	

※成績処理はありません。

※通学の方も、解説講義はご自宅にてWeb動画+音声DL又はDVDでご受講頂きます。

※本校により通学実施時間が異なります。詳細は、スケジュール冊子（EV12029・30・31）をご覧ください。

※通学の方にも、通信教材をご自宅発送致します。

2013年5月向け [短答パワーアップ答練] 受講料

(税込価格)

科目	回数	受講形態	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格	講座コード	
一括	6回	通信	解説Web	20,000円	19,000円	19,600円	EB13322
			解説DVD	24,000円	22,800円	23,520円	EB13322
		通学	解説Web	25,000円	23,750円	24,500円	EA13322+EB13322
			解説DVD	29,000円	27,550円	28,420円	EA13322+EB13322
		提携校通学	解説Web	25,000円	23,750円	24,500円	EB13322
			解説DVD	29,000円	27,550円	28,420円	EB13322

※一般価格とは、LEC各本校・LEC通信事業本部・LECオンラインショップにてお申込される場合の受付価格です。

※大学生協・書籍部価格とは、LECと代理店契約を結んでいる大学内の生協、購買会、書店にてお申込される場合の受付価格です。

※代理店書店価格とは、LECと代理店契約を結んでいる一般書店（大学内の書店は除く）にてお申込される場合の受付価格です。

※提携校通学とは、LEC提携校へ通学する場合の受講料となります。LEC本校では受付できません。

【解約・返品について】

- 1.弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。
- 2.詳細は68ページをご覧ください。

《 担当講師 》



LEC専任講師

渡辺克己

WATANABE KATSUMI

Profile

「講師は、受講生の学習時間を削減するためにのみ存在の価値がある」が信条。「理解」を軸に据え、パワーポイントを用いた視覚に訴える講義の提供により、受講生の学習時間削減を実現するとともに、網羅性ある良質の問題提供で受講生の信頼を得ている。平成5年公認会計士第2次試験合格。公認会計士。

《 講座のねらい 》

❖本講座は主として短答式試験における財務会計論の計算（簿記）対策のための講座です。❖財務会計論は、短答式試験では計算（簿記）が出題の中心です。配点比率は全科目中一番高く、財務会計論の計算を制する者が短答式試験を制すると言っても過言ではありません。その財務会計論の計算を制するためには、基本的な論点を網羅した問題を復習用教材として用意し、それを繰り返し演習することが不可欠となります。❖よくある問題集は、多くの制作者が共同で問題を作っているケースが多く、無駄な重複や論点漏れ、また問題文の表現に統一性がないなど、基礎を固めるための復習用教材としては不十分なものが多いように感じます。そこで本答練の問題は、一名の制作者が統一した形式にしたがって、網羅性の確保と無駄な重複の回避に注意を払いつつ、全100問にすべての論点を押し込む形で制作しています。❖つまり、答練という形式ながらも、その最大の目的は復習用教材としての簿記の問題を提供することにあります。❖形式は全6回で、第1ペリオド（第1回・第2回）が個別会計（各回20問）、第2ペリオド（第3回・第4回）が連結会計（15問）と企業結合・事業分離・キャッシュ・フロー計算書（15問）、第3ペリオド（第5回・第6回）が伝統論＋短答式プロパー論点（各回15問）の合計100問という構成です。❖問題とあわせて、インプットを重視した圧倒的なボリュームによる解説講義で、疑問点の解消と理解の促進を図っています。

《 講師からのメッセージ 》

❖合格のために必要となる「簿記の問題」は、役割によって2つに分けられると考えています。❖一つは、学習した論点について会計処理を確認し、その理解を深く記憶を定着させるために解く、いわゆるインプット型の問題です。❖理解と知識があれば解け、記憶が薄れると解けなくなるこの手の問題は、「不純物」を一切排除した、その論点のみを直接問うシンプルな問題でなければなりません。❖もう一つは、初見でどれだけ解けるかの実力を試すために解く、いわゆるアウトプット型の問題です。❖応用的な内容や横断的な論点も含み、引っ掛けもあって、問題文も親切ではないこの手の問題は、多種多様な形式であることが必要となります。❖本答練は、このうちインプット型の問題を受講生の皆様に提供することを目的としています。❖一問一問に多くの論点を押し込めた問題ですので、本試験の形式とは異なりますが、復習用教材としては極めて優れたものであると自負しております。❖実はこの講座、もう一つ仕掛けがあります。それは、論文式試験の受験生にとっても利用価値があるという点です。過年度短答式試験合格者や短答式試験免除者のように、財務会計論の計算の基本部分に不安を抱えている論文受験生の方は、第1・第2ペリオドを受講されると、網羅的な論点の確認が可能となります。また、連結会計や企業結合会計等の強化を図りたい方は、第2ペリオドのみの受講が有効です。❖一問一問が骨の折れる問題ばかりですが、これを繰り返し演習していただければ、簿記の実力が格段に向上することをお約束します。

ファイナンス答練

《 講座の扱い 》

❖本答練では、インプット講座のつもりで答練にあってください。きっと、答練解説を何度も何度も聞きなおすことになると思いますが、ファイナンス分野に関して、試験委員の思考プロセスを鳥瞰できるレベルまで引き上げることをお約束します。

《 科目／回数／開講日 》

		販売開始日	Web動画・音声DL 配信日	DVD発送日
前編(コーポレートファイナンス編)	5回	2012/12/1(土) 販売開始予定	2013年2月予定	2013年2月予定
後編(インベストメント編)	5回	2013/3/1(金) 販売開始予定	2013年4月予定	2013年4月予定

《 担当講師／講座のねらい 》



LEC専任講師 岡田啓二

OKADA KEIJI

Profile

ファイナンス、経済学の横断的分野を研究。計量ファイナンス中心に、経営財務管理分野までの幅広い講師経験(企業研修中心)を持つ。

《 出題範囲表 》

前半:コーポレートファイナンス(経営財務論:金融市場と企業行動)

- ①ファイナンスの基本技術:債券(債権)・金利・為替、オプション
- ②資本コスト、株式価値評価モデル
- ③資本予算モデル、NPV、リアルオプション、企業価値評価モデル
- ④企業価値とM&A、MM理論と節税効果
- ⑤MM拡張:倒産コスト、情報格差、エージェンシー理論モデル

後半:インベストメント(証券投資/リスク管理:金融市場と投資家行動)

- ⑥様々なデリバティブ理論モデル
- ⑦デリバティブ理論と信用リスクモデル
- ⑧市場リスク管理(財務管理):金利・債券・為替、資産負債総合管理ALM
- ⑨金融リスク管理(財務管理)応用:債券リスク管理(転換社債など)、期待効用理論と行動ファイナンス
- ⑩ポートフォリオ理論と金融リスク管理、総合問題

2013ファイナンス答練 受講料

(税込価格)

科目	回数	受講形態	一般価格	講座コード
前編①～⑤ コーポレートファイナンス	全5回	Web+音声DL	10,000円	EB81003
		DVD	12,000円	EB81003
後編⑥～⑩ インベストメント	全5回	Web+音声DL	10,000円	EB81004
		DVD	12,000円	EB81004

※割引併用不可です。定価(一般価格)のみの販売です。

【解約・返品について】

- 1.弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。
- 2.詳細は68ページをご覧ください。

公認会計士上級講座

フォロー制度のご案内

フォローシステム

《 フォローシステムとは 》

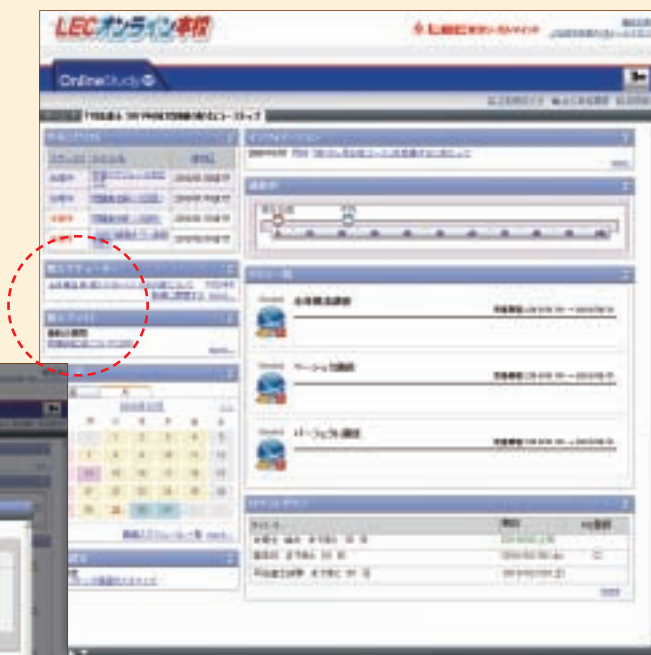
手厚いフォロー制度で支えます

❖効率的に学習を続け短期合格を果たすためには、生じた疑問・質問を放置しないことや、通学を欠席した場合も間隔を空けずに受講し、継続していくとが必要不可欠です。❖LECでは、充実した質問・相談フォローや復習・欠席フォローをご用意し、全ての受講生をサポートしていきます。

《 コース・パック生限定 インターネット質問相談システム 》

受講に関する個別相談も可能

❖勉強していく中で生じた疑問・質問や個別相談ができる「教えてチューター」は、LECと相談者のみが閲覧できる設定で、安心してご利用いただける機能です。❖相談内容を他の受講生に知られたり、講師・スタッフ以外の方がお答えすることはありません。❖本システムは、コース・パック生のみでご利用頂けます。



「教えてチューター注意事項」

- ・学習内容に関するご質問の際には、講座名「論文グレードアップ講座」等、教材タイトル「論文テキスト 財務会計論①」等を必ず指定してください。
EX:論文グレードアップ講座：財務会計論[第7回]のレジュメP25について質問です。
※表紙に記載の教材コードをご記入いただけますと、より誤認が発生しにくくなります。ご協力をお願いいたします。
 - ・学習内容の質問については、コースに含まれる講座にて配付の教材（講義・テキスト等）に関するご質問のみとさせていただきます。
※市販の教材、過去問、過年度教材等の内容については対応しておりません。
※コースに含まれない講座「裏技講座、無料公開講座、法令・基準集等」の内容については、お答えしておりません。
 - ・「教えてチューター」は問答により理解を深めていただくツールとしてご利用ください。
※法文・基準の変更点の確認や、過年度教材との相違点の列挙等、作業依頼については対応しておりません。
 - ・教材の仕様についてのご要望は受け付けておりません。
※ランク付けを行っていない問題集のランク付け指定、答練、模試等の本試験出題可能性の示唆等は対応しておりません。
 - ・ご利用は目標試験、2週間前の金曜日までとさせていただきます。
- 上記の規約外と見受けられる質問に関しては対応いたしかねます。

《 My ページ 》

受講・成績閲覧・情報収集は My ページから

❖講義受講も成績表閲覧も受講に際する情報収集も、まずは My ページにログインしてください。LEC 受講生なら必ずアカウントをお持ちのこの My ページに情報を集約しておりますので、快適な受験生活をお送りいただけます。※教材の訂正表は、会計士ホームページ「LEC 生サポート」内に掲示します。



《 スコアオンライン 》

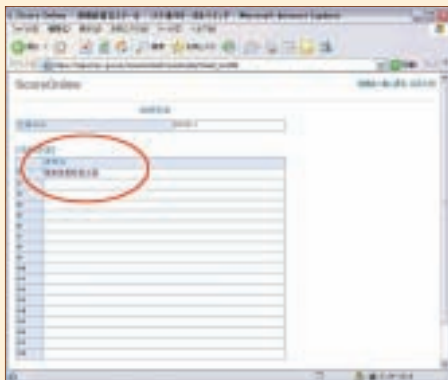
添削答案・成績が Web でダウンロードできる

❖答練・模試等の成績及び採点済み答案がインターネット上のマイページにてご覧いただけます。今までの郵送返却のタイムラグが削減されますので、公開後は全国どこでもすぐにご覧いただけます。❖また、データで管理できますので、ご自身で保管する必要がなく、いつでもデータで確認できます。

マイページについて詳しくはこちら

<http://online.lec-jp.com/defaultMall/statics/mypage/>

◎ご希望の方は、成績表の発送及び採点済み答案の返却を 1 回につき別途 500 円にて承ります。尚、申込形態ごとの受付となります。詳細はスケジュール冊子 (EV12018・19・20) をご覧下さい。



【解約・返品について】

1. 弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、手数料等を清算の上返金します。教材等の返送料はご負担頂きます。
2. 詳細は 68 ページをご覧下さい。

就職対策サポート

《 就職対策サポートとは 》

❖昨年度より、監査法人採用面接が論文式試験の合格発表後に実施される（一部を除く）ことを受けて、論文式試験から11月の合格発表までの期間を無駄にせず、就職活動の準備期間として有意義にお過ごしいただくために、「LEC就職対策プロジェクト」として、各種イベント・説明会・対策講座を実施致しました。

※本パンフレットに記載の就職対策サポートは平成24年の関東会場の実施実績です。

監査法人就職説明会（8月下旬）

❖論文式試験が終わって翌週に、監査法人就職説明会を実施しました。各監査法人のリクルートご担当者が、法人紹介・求める人物像を説明。入社1年目の方により、現場の生の声を聞かせてくださった法人もありました。



参加監査法人：有限責任あずさ監査法人/あらた監査法人/永和監査法人/清和監査法人/太陽ASG有限責任監査法人/有限責任監査法人トーマツ/優成監査法人

講演会（8月下旬）

❖就職活動では、第一印象を決める身だしなみ、女性であればメイクまでもが採用の合否を分けてしまいます。LECでは、様々な角度から、就職活動前に皆様にとっておいていただきたい情報を余すことなくご提供致しました。❖また、公認会計士業界の第一線で活躍されている実務家の先生をお呼びして、監査の仕事紹介や就職状況について語っていただきました。

<セミナー 実施実績>

即効！第一印象を磨くマナーセミナー
洋服の青山スーツ着こなしセミナー
「勝ち抜く人になる！就職対策実践講座」
監査法人就職プレゼンの極意
企業合同就職説明会

<実務家講演会 実施実績>

公認会計士として歩む人生のdesign
会計士就職の今～就職活動の現状から面接対策のコツまで～
変わりゆく監査法人と、変わりゆく会計士像



マナーセミナー（9～10月）

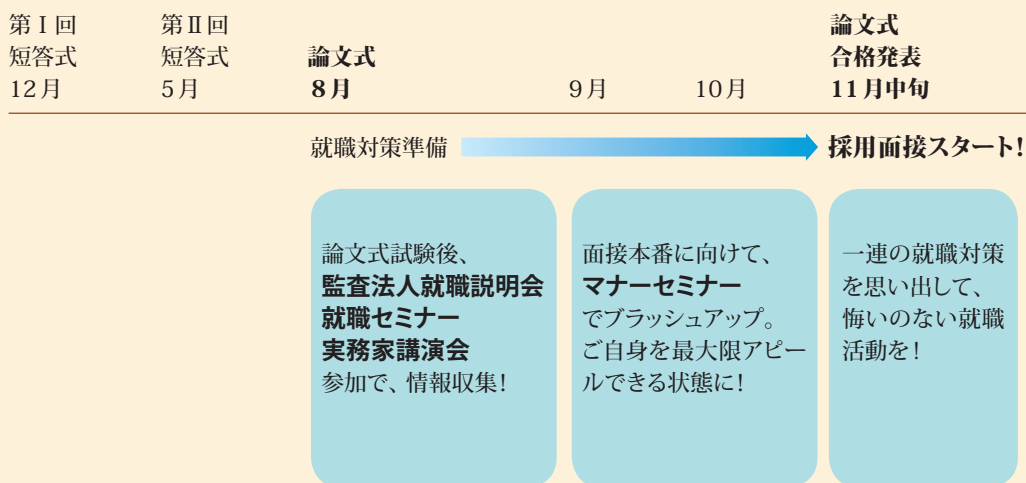
❖これまでの説明会・講演会で習得した知識を実践するのがこのマナーセミナーです。実践型のセミナーですので、頭と身体を動かしながら、本番の就職面接をイメージしていただけます。参加者の皆様は、本番同様スーツ着用できりっとした表情で臨まれておりました。合格発表までの時間を無駄なく悔いなく過ごそうというお気持ちが伝わってきました。



監査体験会（10月下旬）

❖論文式試験が終わり、就職活動まで一息ついたとき、皆さんの多くが気になるのが、「監査実務」です。
❖受験勉強として行っていた監査が、実務の世界ではどのように活かされるのか、それを体験していただきたくご用意いたしました。❖グループワークとうこともあり、仲間になって楽しみながらご参加いただきました。

《 就職サポートスケジュール 》（2012年度実績）



お申込時のご注意・ご案内 ※お申込前に必ずご確認ください。

＜解約・返品に関するお知らせ＞

- お客様がコース・バック・講座を注文された場合:ご注文取消し・解約については、LEC申込規定第3条【解約・返金等】に従うものとします。詳細はLEC申込規定第3条【解約・返金等】をご覧ください。
- LEC申込規定第3条【解約・返金等】(抜粋) ※全文につきましては、別冊もしくは、講座申込書裏面の「LEC申込規定」をご参照ください。解約・返品のお申し入れの際には、次の各号に定める書面の提出が必要となります。
 - i. お客様ご本人様が死亡した場合:LEC所定の解約等申入書及びご本人様の相続人であることを証明する書面(被相続人の除籍謄本若しくは抄本、並びに相続人全員の戸籍謄本若しくは抄本及び同意書)
 - ii. お客様ご本人様について、重大な心身の疾病、妊娠、勤務先の倒産、就職・転職、異動・転勤、留学、資格試験等の合格、家族の介護、青年海外協力隊・ボランティア等の社会奉仕活動、受験資格が無いことが判明した場合等により、受講することが不能又は著しく困難、或いは不必要になった場合:LEC所定の解約等申入書
 - iii. お客様の保護者様について、死亡、重大な心身の疾病、勤務先の倒産等により、受講することが不能又は著しく困難となった場合: LEC所定の解約等申入書
 - iv. その他の個人的理由により、受講することが不能又は著しく困難であるお客様ご自身若しくはその法定代理人等が判断した場合: LEC所定の解約等申入書
- お客様が講座以外の書籍・レジュメ・DS等の物品を注文された場合:ご注文取消し・お客様都合による返品は承っておりません。詳細はLEC申込規定第10条【物品の販売】をご覧ください。LEC申込規定第10条【物品の販売】(抜粋) ※全文につきましては、別冊もしくは、講座申込書裏面の「LEC申込規定」をご参照ください。当社が 販売する講座以外の書籍・レジュメ等の商品のお申込については、乱丁・落丁等、当社の帰責事由に基づく場合を除き、お客様のご都合によるキャンセル・返品は認められません。
- 取消・解約等により、LECからお客様に対して受領済受講料を返金する場合、受領済受講料から、実施済受講料、解約手数料、追加差引額等を差し引かせていただきます。(教育クレジットローンキャンセル手数料、特典、金券及びポイント等が追加差引額の算定対象となります。その他、返金額算定方法の詳細は、LEC申込規定第3条【解約・返金等】をご参照ください。)
- 当社が教材等の返品を受ける場合、返送料はお客様にご負担いただきます。

【オプション設定がある講座をお申込時の注意点】

- 【WEB・音声DL】【DVD】【USBメモリ】は通信講座、オプション【通学】【提携校通学】【個別Web受講】は通学講座となります。
- オプションは、【WEB・音声DL】【DVD】【USBメモリ】をお申込いただいた方のみ受講が可能です。単独でのお申込は承れませんので、予めご了承ください。オプション部分の追加申込みは、LECにて事前確認が必要のため、LEC窓口もしくは、コールセンターのみの受付とさせていただきます。
- オプションの設定がない講座もございます。オプション形態の記載が無い講座で、【通学】【提携校通学】を実施する場合は、【通学】【提携校通学】をそれぞれ単独でお申込みいただくことができます。
- オプション【通学】の実施の有無、実施講座・科目は、本校ごとに異なります。本スケジュール冊子でご確認ください。
- オプション【個別Web受講】とは、LEC本校にてWeb講義を受講する形態です。実施していない本校もございますので、お申込前に必ず各本校にお問い合わせ下さい。
- 教材はすべてご自宅に発送いたします(一部講座によってはWebから各自出力してご持参いただく教材もございます)。
- オプション【通学】【提携校通学】【個別Web受講】をお申し込みいただき、講義にご出席される場合は、ご自宅に届いたテキスト、講義補助教材、板書等をご持参の上、実施本校へお越し下さい。お申し込みから教材が届くまでに10日程度かかります。オプション【通学】のお申し込みをご検討されている場合は、お早めにお申し込みください。
- オプション【提携校通学】とは、LEC提携校にてWebまたはDVD講義を受講する形態です。実施状況は提携校によって異なりますので、お申込前に受講を希望される提携校へ直接ご確認ください。
- 提携校においてDVD受講をされる際は、ご自宅に届いたテキスト、講義補助教材等のほか、DVDも提携校へご持参いただけます。
- 【提携校通学】をお申込みの方が、LEC本校【個別Web受講】を利用すること、LEC本校【個別Web受講】をお申込みの方が、【提携校通学】を利用することはできません。
- 【提携校通学(模擬試験通学)】/会場受験とはLEC提携校にて会場受験して頂く模擬試験です。実施状況は提携校によって異なりますので、お申込み前に必ずお申込みの提携校窓口までお問合せ下さい。
- 【提携校通学(模擬試験通信)】とはご自宅に発送された教材を用いて、ご自宅受験して頂く模擬試験です。

Web通信教材(Web講座・音声ダウンロード講座・USBメモリ講座等)使用上の注意

Web通信講座(Web講座・音声ダウンロード講座)の動作環境について

ご受講いただくには、Web講座学習システム「OnlineStudySP」の動作環境を満たしたパソコンが必要となります。申込前に必ず「Web講座学習システム「OnlineStudySP」利用のための動作環境チェック」(<http://www.lec-jp.com/tsushin/check/>)により、システム条件・必須ソフトウェアをご確認ください。

動作環境概要(2012年2月1日時点)

		OnlineStudySP	
		Windows® 日本語版	
OS	XP(SP2以上)	Vista	7
	32bit版		32bit版 64bit版
CPU	Intel® Pentium® 1GHz以上	Intel® Core™ 2Duo 2GHz以上	
	Intel® Celeron® 1.6GHz以上	Intel® Celeron® 2.2GHz以上	
メモリ ※1	512MB以上 内、空き容量128MBが必要です。		
HDD ※2	1GB以上の空き容量		
インターネット接続環境 ※3	下り通信速度 1000kbps(1Mbps)以上		

- ※1 複数のソフトが起動しているとOnlineStudy及びOnlineStudySPのためのメモリが確保できずメモリ不足になることがあります。
- ※2 HDDに20%以上の空き容量がないと安定してご利用いただけない可能性がございます。
- ※3 有線環境での受講をお奨めます。無線で接続されますと予期せぬ切断などが発生する場合があります。また、一部のデータ通信(無線の回線)の場合、契約上スリーミングできないものがあります。詳しくはメーカーにお問合せ下さい。

- ◆Microsoft、Windows、Windows Media、Windows vistaは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ◆Intel、Pentium、Intel Coreは、Intel Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

- ※ 記載事項はシステム条件・必須ソフトウェアの一部となります。また、動作環境は、各ソフトウェア最新版リリース等により随時変更されます。詳細は上記「動作環境チェック」サイトをご確認ください。
- ※ 「動作環境チェック」サイトが閲覧いただけない場合は、コールセンターまたは各本校までお問合せください。
- 講義の音声データは「wmaファイル」でご提供いたします。音声データをポータブルプレイヤーに入れてご視聴される場合、以下の「wmaファイル形式」が再生できるポータブルプレイヤーが必要となります。
【wmaファイル形式】ビットレート:32kbps / オーディオコーデック:Windows Media Audio 9 / 32kbps 44kHz stereo 1-pass CBR ※データ容量は、1分あたり約240KBが目安となります。

その他通信講座の動作環境について

申込前に必ず「学習メディア別動作環境」(http://online.lec-jp.com/default/Mall/statics/guide_order.html#media)をご確認ください。

DVD通信教材(DVD-R)使用上の注意

■注意事項

- ※DVD教材の中には、パーソナルコンピュータでコピーすることが出来ないよう技術的保護手段がかけられているものがあります。また、そのようなDVDについては、不正コピーを防止するプログラムが自動的にお客様のパーソナルコンピュータにインストールされますが、通常の動作には影響ございません。あらかじめご了承ください。
- ※DVD-Rに含まれる内容の一部または全部を、いかなる媒体、手段においても著作権者の許可無く複製、加工、配布することは出来ません。
- ※著作権者は、DVD-Rの使用に生じた、いかなる結果においても責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ※DVD教材のパソコンでの動作保障はいたしておりませんのでご了承ください。

■DVDプレーヤーでの再生互換について

- ※通信DVD教材は、「DVD-R」です。DVD-Rは、DVD-R for Generalのディスクを使用しておりますので、一部の古い再生機、ゲーム機では再生できない可能性があります。
- ※商品のご購入の際は、お持ちのプレーヤーがDVD-Rの再生が可能かどうか、ご確認の上、ご購入下さい。

■警告

通信DVD教材は、「DVD-R」です。一般オーディオ用CDプレーヤーでは絶対に再生しないでください。大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカーを破損する場合があります。

【受講料金の説明】

- 一般価格とは、LEC各本校・LEC提携校・LEC通信事業本部・LECオンラインショップにてお申込される場合の受付価格です。
- 代理店価格とは、LECと代理店契約を結んでいる大学内の生協、購買会、書店及び一般書店(大学内以外)にてお申込される場合の受付価格です。
- 大学生協・書籍部価格とは、LECと代理店契約を結んでいる大学内の生協、購買会、書店にてお申込される場合の受付価格です。
- 代理店書店価格とは、LECと代理店契約を結んでいる一般書店(大学内の書店は除く)にてお申込される場合の受付価格です。
- 上記代理店価格、大学生協・書籍部価格、代理店書店価格を利用される場合は、必ず本冊子を代理店窓口までご持参ください。
- 提携校通学とは、LEC提携校でWebまたはDVD講義を受講する場合の受講料です。お申込みは、直接、提携校窓口にてお願いします。LEC本校・オンラインショップでは受付できません。
- 一回のお申込合計金額が10,500円(税込)未満の場合は、別途送料600円(税込)が必要となります。沖縄県へのお届けは1,800円(税込)となります。

2012年2月2日現在

お申し込みのご案内

お申し込みの手続きは、なるべく前日までにお済ませください。

講座の開講日当日は、窓口が大変混雑いたします。

●提携校については①申込方法、②支払方法が異なります。下記「提携校窓口」の欄をご確認の上、お申し込みください。

1 申込方法のご案内

申込方法	営業時間	取扱講座	支払方法	備考
各本校窓口	月～金 / 12:00～21:00※ 土・祝 / 9:00～19:00 日 / 9:00～18:00	●通学講座 ●通信講座 ●書籍	現金納入 銀行振込 郵便振替 クレジットカード デビットカード 教育クレジットローン(分割払)	●ポイント 全国各地にございます。 ※平日受付時間は本校により異なります。 詳しくはLEC MAPをご覧ください。
提携校窓口	提携校によって異なります	●通学講座(一部) ●通信講座	銀行振込 郵便振替 教育クレジットローン(分割払)	●ポイント 提携校では、左記支払方法のみ承ります。 現金・クレジットカード等はご利用いただけませんのでご注意ください。 ※セルフオンライン端末は、下記をご参照ください。
電話 FAX	月～金 / 11:00～20:00 土・祝 / 10:00～18:00 24時間365日受付OK!	●通信講座 ●書籍	クレジットカード 代金引換 コンビニ支払①	●ポイント 570-064-464 ※このナビダイヤルは通話料お客様負担となります。 ※固定電話・携帯電話共通(PHS・IP電話からはご利用できません)。
郵送	巻末または別冊の通信講座申込書をお近くのポストへ!	●通信講座 ●書籍	銀行振込 郵便振替 クレジットカード 教育クレジットローン(分割払) 代金引換 コンビニ支払①	〒164-0001 東京都中野区中野4-11-10 [LEC東京リーガルマインド通信事業本部]
インターネット	24時間 365日受付OK!	●通学講座(一部) ●通信講座 ●書籍	銀行振込 クレジットカード 教育クレジットローン(分割払) 代金引換 コンビニ支払② ネットバンキング 電子マネー(Edy, Suica) ●ポイント	http://online.lec-jp.com/
携帯電話(モバイルショップ)	24時間 365日受付OK!	●書籍 ●通学講座(一部)	銀行振込 クレジットカード 代金引換 コンビニ支払② 電子マネー(Edy, Suica) ●ポイント	http://online.lec-jp.com/mobile/
各本校・提携校のセルフオンライン端末	月～金 / 12:00～21:00※ 土・祝 / 9:00～19:00 日 / 9:00～18:00	●通学講座 ●通信講座 ●書籍	銀行振込 クレジットカード 教育クレジットローン(分割払) 代金引換 コンビニ支払② ネットバンキング ●ポイント	全国各地にございます。 ※平日受付時間は本校により異なります。 詳しくはLEC MAPをご覧ください。
代理店(大学生協・購買会・書店)	代理店によって異なります ※営業時間は窓口によって異なります。 詳しくはお問い合わせください。	●通学講座 ●通信講座	代理店によって異なります (受講料をお支払いいただき、「スクール提出用の申込書」をお受け取りください) 特典：入学金免除または受講料から割引	全国各所にございますので、LECコールセンターまでお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。 http://www.lec-jp.com/school/

2 支払方法のご案内

提携校窓口では、銀行振込・郵便振替・教育クレジット・GO! GO! ポイントのいずれかの方法でお支払いください。

1 現金納入	LEC各本校窓口のみのお取扱となります。※提携校窓口でのお申込みの場合はご利用できません。 ※一部の本校では、現金のお取扱はしていません。詳しくは各本校へお問い合わせください。
2 銀行振込	以下のいずれかの口座へお振り込みいただき、「振替払込請求書兼受領書」および「振替払込受付証明書」を受け取ってください。LEC所定の振込用紙をご利用の場合、振込手数料は不要です(りそな銀行を除く)。ご希望の方は直接各本校窓口・提携校窓口にお越しいただくか、または、LECコールセンター 0570-064-464 ナビダイヤルへご請求ください。 ※お振り込みの際は、銀行および支店の続番がある場合もございますので、LECコールセンターにご確認の上、お振り込みください。 ■口座名「株式会社東京リーガルマインド」 ●三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店 普通 1247848 ●三井住友銀行 神田支店 普通 5087971 ●みずほ銀行 丸の内中央支店 普通 1003465 ●りそな銀行 九段支店 普通 0120426
3 郵便振替	以下の口座へLEC所定の振込用紙にてお振り込みください。LEC所定の振込用紙をご利用の場合、振込手数料は不要です。ご希望の方は直接各本校窓口・提携校窓口にお越しいただくか、またはLECコールセンター 0570-064-464 ナビダイヤルへご請求ください。 ■口座名「株式会社東京リーガルマインド」 00160-8-86652
4 クレジットカード	クレジットカードを各本校窓口へご持参いただくか、インターネット・電話・FAXいずれかの場合は、次の項目をご確認の上、アクセスしてください。 ●氏名 ●カードの種類、No.、有効期限、名義人 ●申込講座 各本校窓口でのお申し込みの場合、一括のみご利用となります。インターネット・電話・郵送でのお申し込みの場合、以下の決済方法より選択してください。 ●一括 ●二分割 ●ボーナス一括 ●分割 ●りそ払い ●ご利用いただけるカード・VISA、MasterCard、JACCS、アプラス ※他、取扱いはお問い合わせください。※りそ払い・分割払いがVISA・Master Cardカードのみとなります。クレジットカードによるお申し込みの場合は、簡単な審査がございます。ご利用いただける場合もございます。※提携校窓口でのお申込みの場合はご利用できません。※一部の本校では、クレジットカードのお取扱はしていません。詳しくは各本校へお問い合わせください。
5 デビットカード	●LEC各本校窓口のみのお取り扱いとなります(立川本校を除く)。●一回のご利用金額は1,000円からとなります。●ご利用いただける時間帯は金融機関により異なります。ご利用の際は事前に各本校にお問い合わせください。●お取り扱いしていない金融機関もございますので、各本校にお問い合わせの上、ご利用ください。 ※一部の本校では、デビットカードのお取扱はしていません。詳しくは各本校へお問い合わせください。
6 教育クレジットローン(分割払)	専用の申込書がございますので事前にLECコールセンター 0570-064-464 ナビダイヤルへご請求ください。またLEC各本校窓口・提携校窓口へ直接お越しいただく場合は必ず印鑑(引落口座の届出印)をご持参ください。通信講座に限り、LECオンラインショップでも教育クレジットローンをご利用いただけます。詳しくはLECオンラインショップ http://online.lec-jp.com/ でご確認ください。 ※定職をお持ちでない方は連帯保証人の署名および捺印が必要となります。※定職をお持ちでない方は連帯保証人の署名および捺印が必要となります。 ※一部お取り扱いできない講座がございますので予めご了承ください。※教育クレジットローンによるお申し込みの場合は、簡単な審査がございます。ご利用いただける場合もございますので、予めご了承ください。※一部の本校では、PCへの必要事項入力のみでご契約いただける「オリコ スマートクレジット」、遠方の保証人様ともEメールのやりとりですぐに保証人契約を結んでいただける「オリコ Webクレジットメール便」をご利用いただけます。詳しくは各本校へお問合せください。
7 代金引換(e-コレクト)	電話・FAX・郵送・インターネットのいずれかの申込方法をご利用いただけます。※代引き手数料は500円(税込)となります。 【代金引換とは】LEC東京リーガルマインド刊行の書籍・通信教材(講座コードの2桁目がB・C・Wの講座を除く)をお申し込みいただき、宅配便でお届けするサービスです。お支払いは配達時に商品と引き換えになります。現金のみでお支払いいただけます。 ※一部離島を除いて全国どこでもご利用いただけます。取扱不能地区については右記をご参照ください。 http://online.lec-jp.com/default/Mall/statics/e_collect_chiran.html
8 コンビニ支払	① 電話・FAX・郵送申込 LECから払込票を送付いたします。(通信講座全席・書籍) 申込受付後、LECからコンビニ支払払込票をお送りします。下記のコンビニエンスストアにてお支払いください。ご入金を確認でき次第商品を送送いたします。 ●上記申込方法のうち、電話・FAX・郵送のいずれかの申込方法をご利用いただけます。 ●ご利用いただけるコンビニエンスストア / セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルKサンクス、ミニストップ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート、スリーエフ、セーブオン、コストコ、ポプラ、コミュニティストア ※料金収納システムkiox、MMK(マルチメディアキオスク)設置店 ② インターネット申込(LECオンラインショップ) インターネットホームページから払込票を出力してください。(オンラインショップ取扱商品) LECオンラインショップにて「コンビニエンスストア支払」を選択し、指定されたURLから払込票を印刷、もしくは払込番号のメモをお近くのコンビニエンスストアへご持参の上、お支払いください。ご入金を確認でき次第商品を送送いたします。 ●ご利用いただけるコンビニエンスストア / セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート ※30万円以上のお支払いはできません。
9 ネットバンキング(e決済)	インターネットでのお申し込みの際に、ご利用いただけます。詳しくはLECオンラインショップ http://online.lec-jp.com/ の「ご利用ガイド」→「お支払い方法」でご確認ください。 ●ご利用いただける金融機関 ゆうちょ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、スルガ銀行、イーバンク銀行、ジャパンネット銀行 ※事前に、金融機関との間で、インターネット経由で振込サービスを利用いただける契約が必要です。
10 電子マネー(Edy, Suica)	インターネットでのお申し込みの際に、ご利用いただけます。電子マネー決済は、楽天EdyとSuicaでのお支払いが可能です。 ※Felicaリーダー搭載のPCか、パブリを事前に用意していただく必要があります。※モバイル(Suica、楽天Edy)でもご利用可能です。※楽天Edy、Suica以外の電子マネーはご利用できません。※楽天Edyは5万円、Suicaは2万円以上のお支払いは出来ません。
11 GO! GO! ポイント	LEC各本校窓口・提携校窓口・LECオンラインショップ・モバイルショップで購入の際、購入額に応じてポイントを付与します。取得したポイントは1ポイント1円で次の購入時からご利用いただくことのできる大変お得なサービスです。詳しくはLECオンラインショップ http://online.lec-jp.com/ の「ご利用ガイド」でご確認ください。 ※ポイント対象外の商品もございますので予めご了承ください。

お支払い後、振替払込受付証明書(コピーは不可)をご郵送(通信講座のみ)もしくは窓口へご持参ください。

初めてLECにご来校される際、Lカード(LECの会員証・無料)を作成いたしますので、写真(3cm×2.4cm)を1枚と身分証明書をご用意ください。

(1) 一回のお支払金額が10,500円(税込)以上の場合は、送料無料で、(2) 一回のお支払金額が10,500円(税込)未満の場合は、600円(税込)。沖縄県へのお届けは1,800円(税込)。
「一回のお支払金額」は、GO! GO! ポイントや割引クーポンによる割引金額を差し引く前の金額です。 教材発送のない通学講座・Web通信講座等には送料はかかりません。但し、教材発送のない講座と、教材発送のある講座を同時に申込の場合には、「一回のお支払金額」の合計金額が10,500円以上の場合、送料は無料となります。 ※当面の間、代理店等については従来通りの規定(講座・コースの申込は全て送料無料)となります。

【解約・返品について】
1. LEC申込規定第3条【解約・返金等】(http://www.lec-jp.com/kouzamoushikomi.html) によるものとなります。
2. 弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、解約手数料等を差し引いた上で返金させていただきます。
3. 返品に伴う送料は、お客様負担となります。その他、教育クレジット手数料、ポイントの清算等の詳細につきましては、お申込前に必ず、LEC申込規定第3条【解約・返金等】をご参照ください。

受講料等のお支払いに関する諸規定は「LEC申込規定」をご参照ください。

LEC MAP

学校・講座やイベントの最新情報は

<http://www.lec-jp.com>

【LECモバイル】(iモード/EZweb/Yahoo!ケータイ 対応)

<http://www.lec-jp.com/i/>

対応機種からは



LECコールセンター (〒164-0001 東京都中野区中野4-11-10 月～金 / 11:00～20:00 土・祝 / 10:00～18:00)

0570-064-464

※このナビダイヤルは通話料お客様ご負担となります。※固定電話・携帯電話共通 (PHS・IP電話からはご利用できません)。

受付・開館時間のご案内

【受付時間】講座申込・書籍販売等、代金・クレジット支払の受付時間および電話受付時間です。

【開館時間】講義・受講相談の時間です。

【自習室利用時間】各本校により時間帯が変わりますので各本校にお問い合わせください。

※開館時間については、各本校の講座時間帯の変動により、22:00より早く閉館する場合があります。

※自習室については、教室講義の使用状況により、自習室を準備、設定できない時間帯が生じる場合があります。



LEC本校一覧 全国59校

<p>北海道</p> <p>札幌本校 011-210-5002</p> <p>〒060-0004 札幌市中央区北4条西5-1 アスティ45ビル(受付3階)</p> <p>JR札幌駅南口より徒歩2分。地下鉄札幌駅地下街「APIA」(アピア)より直結、徒歩1分。</p> <p>■受付 / 平日12:00~21:00 土・祝9:00~19:00 日9:00~18:00 ■開館 / 平日9:00~22:00 土・祝9:00~20:00 日9:00~20:00</p>	<p>宮城県</p> <p>仙台本校 022-380-7001</p> <p>〒980-0021 仙台市青葉区中央3-4-12 COI仙台中央ビル(受付4階)</p> <p>JR市営地下鉄仙台駅より徒歩5分。</p> <p>■受付 / 平日12:00~20:00 土・祝9:00~19:00 日9:00~18:00 ■開館 / 平日9:00~22:00 土・祝9:00~20:00 日9:00~20:00</p>	<p>東京都</p> <p>渋谷駅前本校 03-3464-5001</p> <p>〒150-0043 渋谷区道玄坂2-6-17 波東シネタワー(受付10階)</p> <p>JR渋谷駅ハチ公口を出て道玄坂通りを進む。徒歩3分。</p> <p>■受付 / 平日12:00~21:00 土・祝9:00~19:00 日9:00~18:00 ■開館 / 平日9:00~22:00 土・祝9:00~20:00 日9:00~20:00</p>	<p>池袋本校 03-3984-5001</p> <p>〒171-0022 豊島区南池袋1-25-11 第15野萩ビル(受付4階)</p> <p>JR・西武池袋線・東武東上線・副都心線池袋駅東口を出て徒歩3分。または地下通路進み、39番出口より徒歩1分。</p> <p>■受付 / 平日12:00~21:00 土・祝9:00~19:00 日9:00~18:00 ■開館 / 平日9:00~22:00 土・祝9:00~20:00 日9:00~20:00</p>	<p>水道橋本校 03-3265-5001</p> <p>〒101-0061 千代田区三崎町2-2-15 Daiwa三崎町ビル(受付1階)</p> <p>JR水道橋駅東口より徒歩3分。都営三田線水道橋駅より徒歩5分。都営新宿線・東京外環副都心線神保町駅A4出口から徒歩8分。</p> <p>■受付 / 平日12:00~21:00 土・祝9:00~19:00 日9:00~18:00 ■開館 / 平日9:00~22:00 土・祝9:00~20:00 日9:00~20:00</p>
<p>東京都</p> <p>新宿エルタワー本校 03-5325-6001</p> <p>〒163-1518 新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー(受付18階)</p> <p>JR線新宿駅西口より徒歩4分。西口地下からエスカレーターで2階エレベーターホールへ、B12・21エレベーターを利用。</p> <p>■受付 / 平日12:00~21:00 土・祝9:00~19:00 日9:00~18:00 ■開館 / 平日9:00~22:00 土・祝9:00~20:00 日9:00~20:00</p>	<p>新宿西口本校 03-5337-6911</p> <p>〒160-0023 新宿区西新宿7-10-1 新宿第2アオビル3(3~5階)</p> <p>JR新宿駅西口、西武新宿駅より徒歩4分。「新宿大ガード」西差角のビル(1階は東京都民銀行)。</p> <p>■受付 / 平日10:00~19:00 土・日・祝10:15~18:00 ■開館 / 平日9:00~22:00 土・祝9:00~20:00 日9:00~20:00</p> <p>※新宿西口本校は受付時間以外にも、新宿エルタワー本校へお越しください。</p>	<p>高田馬場本校 03-6861-5001</p> <p>〒169-0075 新宿区高田馬場2-14-17 高田馬場宮田ビル</p> <p>JR高田馬場駅早稲田口より徒歩4分。西武新宿線高田馬場駅早稲田口から徒歩4分。東京外環副都心線高田馬場駅4番出口より徒歩1分。</p> <p>■受付 / 平日12:00~21:00 土・祝9:00~19:00 日9:00~18:00 ■開館 / 平日9:00~22:00 土・祝9:00~20:00 日9:00~20:00</p>	<p>早稲田本校 03-5155-5501</p> <p>〒162-0045 新宿区馬場下町62 三朝庵ビル3階</p> <p>東西線早稲田駅3b出口より徒歩1分。</p> <p>※早稲田本校は早大生のための本校(直営校)となります。</p> <p>■受付・開館 / 平日11:15~20:00 土・日11:15~17:00 日祝 / 休み</p>	<p>中野本校 03-5913-6005</p> <p>〒164-0001 中野区中野4-11-10 アーバンネット中野ビル(受付1階)</p> <p>JR・東京メトロ中野駅北口より徒歩5分。</p> <p>■受付・開館 / 平日10:00~19:00 土・日・祝 / 10:00~16:00</p>
<p>東京都</p> <p>新橋本校 03-5510-9611</p> <p>〒105-0004 港区新橋2-14-4 マルイ新橋レンガ通りビル(受付4階)</p> <p>JR新橋駅烏森口より徒歩7分。</p> <p>■受付・開館 / 平日9:00~21:00 土・日・祝 / 12:00~18:00</p>	<p>西葛西本校 03-5878-3661</p> <p>〒134-0088 江戸川区西葛西6-16-7 西葛西駅前三基ビル(受付5階)</p> <p>東京外環副都心線西葛西駅南口から徒歩2分。</p> <p>■受付・開館 / 平日12:00~21:00 土・祝 / 12:00~18:00 日 / 10:00~16:00</p>	<p>立川本校 042-524-5001</p> <p>〒190-0012 立川市曙町1-14-13 立川IMKビル(受付1階)</p> <p>JR立川駅北口より徒歩4分。多摩都市モノレール立川北駅より徒歩3分。</p> <p>■受付・開館 / 平日12:00~21:00 土・祝 / 9:00~19:00 日 / 9:00~18:00</p>	<p>町田本校 042-709-0581</p> <p>〒194-0013 町田市原町田4-5-8 REGALOビル(受付6階)</p> <p>小田急線町田駅東口から徒歩7分。JR町田駅北口から徒歩約5分。1Fカフェロ・チエ。</p> <p>■受付・開館 / 平日10:00~20:00 土・日・祝 / 10:00~16:00</p>	<p>神奈川県</p> <p>横浜本校 045-461-5001</p> <p>〒220-0011 横浜西区高島2-19-12 スカイビル(丸井・YCATT) (受付19階)</p> <p>JR・京急線・東急東横線・相鉄線・市営地下鉄横浜駅南東口より徒歩5分。スカイビル高層階エレベーター利用。</p> <p>■受付 / 平日12:00~21:00 土・祝9:00~19:00 日9:00~18:00 ■開館 / 平日9:00~22:00 土・祝9:00~20:00 日9:00~20:00</p>

神奈川県

横浜西口本校 045-311-5001
〒220-0004 横浜市西区北幸2-6-1
横浜APビル3F
JR横浜駅西口より徒歩8分、相模鉄道横浜駅より徒歩7分。
■受付・開館
平日/10:00~20:00 土/9:00~18:00 日祝/12:00~18:00

日吉本校 045-286-5001
〒223-0062 横浜市港北区日吉本町1-22-10
日吉駅前ビル(受付3階)
東急東横線・目黒線日吉駅西口より徒歩1分。
■日吉本校は慶應生のための本校(直営校)となります。
■受付・開館
平日/11:15~20:00 土・祝/9:15~16:00 日/休み

川崎本校 044-211-3831
〒210-0006 川崎市川崎区砂子2-5-11
りな川崎ビル(受付4階)
JR川崎駅東口から徒歩約6分。京急線京急川崎駅西口から徒歩約6分。1階りな銀行。
■受付・開館
平日/9:00~19:15 土・日・祝/9:00~17:30

藤沢本校 0466-55-2051
〒251-0055 藤沢市南藤沢21-7
平野ビル(受付5階)
JR・小田急線藤沢駅徒歩3分。江ノ電藤沢駅徒歩1分。
■受付・開館
平日/10:00~20:00 土/10:00~18:00 日祝/10:00~16:00

千葉本校 043-222-5009
〒260-0015 千葉市中央区富士見2-3-1
塚本大千葉ビル(受付5階)
JR成田・総武線千葉駅東口、京成線京成千葉駅、千葉都市モルレル千葉駅より徒歩5分。
■受付・開館
平日/12:00~21:00 土・日・祝/9:00~19:00 日祝/9:00~18:00
■開館
平日/9:00~22:00 土・日・祝/9:00~20:00 日祝/9:00~20:00

千葉本校 04-7142-2711
〒277-0852 柏市旭町1-6-4
島田ビル(受付4階)
JR・東武柏駅南口から徒歩1分。
■受付・開館
平日/10:00~21:00 土・日・祝/10:00~18:00

大宮本校 048-740-5501
〒330-0802 さいたま市大宮区宮町1-24
大宮GSビル
JR大宮駅東口より徒歩5分。
■受付・開館
平日/10:00~19:00 土・日・祝/12:00~18:00

川口本校 048-224-9811
〒332-0012 川口市本町4-1-6
第一ビル(受付3階)
JR川口駅東口から徒歩約4分。
■受付・開館
平日/9:00~21:00 土・日・祝/10:00~16:00

南越谷本校 048-961-1811
〒343-0845 越谷市南越谷1-12-11
イースタンビル2(受付4階)
JR武蔵野線南越谷駅南口から徒歩約4分。東武伊勢崎線南越谷駅東口から徒歩約3分。
■受付・開館
平日/10:00~20:00 土・日・祝/12:00~18:00

水戸本校 029-302-9011
〒310-0803 水戸市城南2-8-38
常盤第一ビル(受付2階)
JR常磐線水戸駅南口より徒歩5分。
■受付・開館
平日/10:00~20:00 土・日・祝/10:00~16:00

栃木本校 028-650-1411
〒320-0811 宇都宮市大通り4-2-10
宇都宮駅前ビル(受付4階)
JR宇都宮駅西口より徒歩3分。
■受付・開館
平日/10:00~20:00 土・日・祝/10:00~16:00 日/11:00~16:00

群馬本校 027-330-5171
〒370-0831 高崎市あら町67-1
高崎あら町センタービル(受付3階)
JR高崎駅西口より徒歩7分。あら町交差点にあるガスを右折しすく。
■受付・開館
平日/9:00~20:00 土・日・祝/10:00~16:00

新潟本校 025-240-7781
〒950-0901 新潟市中央区弁天3-2-20
弁天501ビル(受付4階)
JR新潟駅万代口より徒歩5分。弁天公園向かい、代々木セミナー隣。
■受付・開館
平日/9:00~19:00 土・日・祝/10:00~16:00

長野本校 026-238-3515
〒380-0821 長野市大字鶴賀上千歳
1137-23 長野1137ビル(受付2階)
JR長野駅より徒歩8分。長野電鉄市役所前駅より徒歩3分。
■受付・開館
平日/10:00~19:00 土・日・祝/10:00~16:00

山梨本校 055-221-8511
〒400-0858 甲府市相生1-1-1
M-1ビル(受付2階)
JR甲府駅南口より徒歩13分。JR甲府駅南口より山梨交通バス「甲府地方裁判所」下車、徒歩3分。
■受付・開館
平日/10:00~19:00 土・日・祝/10:00~16:00

静岡本校 054-255-5001
〒420-0857 静岡市葵区御幸町3-21
ベガサート(受付3階)
JR静岡駅北口より徒歩5分。静岡鉄道新静岡駅しずてつジャストライン新静岡より徒歩1分。
■受付・開館
平日/12:00~21:00 土・日・祝/9:00~19:00 日祝/9:00~18:00
■開館
平日/9:00~22:00 土・日・祝/9:00~20:00 日祝/9:00~20:00

愛知本校 052-586-5001
〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-26-8
名古屋駅前桜通ビル(受付6階)
JR・地下鉄東山線・桜通線・名鉄線・近鉄名古屋駅より徒歩2分。ユニモール4番出口すぐ。
■受付・開館
平日/12:00~21:00 土・日・祝/9:00~19:00 日祝/9:00~18:00
■開館
平日/9:00~22:00 土・日・祝/9:00~20:00 日祝/9:00~20:00

富山本校 076-443-5810
〒930-0002 富山市新富町2-4-25
カーニーレイス富山(受付4階)
JR富山駅南口から電車通りを直進。新富町交差点を渡り、20mほど進んだ左側。
■受付・開館
平日/10:00~19:00 土・日・祝/10:00~16:00

石川本校 076-247-2611
〒921-8025 金沢市増泉2-7-16
グリーンヒルズビル(受付4階)
北鉄バス増泉一丁目すぐ。
■受付・開館
平日/9:00~19:00 土・日・祝/10:00~16:00

三重本校 059-350-8401
〒510-0067 四日市市浜田町12-16
ネットプラザ四日市ビル(受付1階)
近鉄四日市駅南改札口を出て、線路高架東側を南方向へ徒歩4分。LECの旗が目印。
■受付・開館
平日/9:00~18:00 土/10:00~18:00 日祝/10:00~16:00

京都本校 075-353-9531
〒600-8216 京都市下区東洞院通七条下ル2丁目
東洞小路680-2 木村食品ビル(受付1階)
JR京都駅中央改札口より徒歩1分。(京都劇場東側、セザンヌホール南隣)
■受付・開館
平日/12:00~21:00 土・日・祝/9:00~19:00 日祝/9:00~18:00
■開館
平日/9:00~22:00 土・日・祝/9:00~20:00 日祝/9:00~20:00

大阪本校 06-6374-5001
〒530-0013 大阪市北区茶屋町1-27
ABC-MART梅田ビル(受付5階)
阪急梅田駅中央口より徒歩1分。地下鉄御堂筋線梅田駅北改札より徒歩3分。JR大阪駅御堂筋口より徒歩4分。
■受付・開館
平日/10:30~21:00 土・日・祝/9:00~19:00 日祝/9:00~18:00
■開館
平日/9:00~22:00 土・日・祝/9:00~21:30 日祝/9:00~20:00

難波本校 06-6646-6911
〒542-0076 大阪市中央区難波4-7-14
難波阪神ビル(受付4階)
地下鉄各線なんば駅・近鉄難波駅・JR難波駅徒歩5分。南海難波駅徒歩8分。
■受付・開館
平日/10:00~20:00 土・日・祝/10:00~18:00

天王寺本校 06-6772-1051
〒543-0062 大阪市天王寺区逢坂2-3-2
リックハウス天王寺ビル(受付4階)
JR天王寺駅北口、谷町筋を四天王寺方面に直進、ローソンとスーパーホテル間のビル4F。
■受付・開館
平日/10:00~20:00 土・日・祝/10:00~17:00

堺東本校 072-225-0211
〒590-0074 堺市堺区北花田町3-11-15
TOYOビルB1F
南海高野線堺東駅から徒歩3分。
■受付・開館
平日/9:00~20:00 土・日・祝/10:00~16:00

大阪府
関大前本校 06-6190-0180
 〒565-0842 吹田市千里山東1-10-3
 阪急関大前駅より徒歩5分、関西大学千里山キャンパス正門前。
 ■受付・開校
 平日/11:00~19:00 土日・祝/休み

兵庫県
神戸本校 078-325-0511
 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-1-2
 三宮セントラルビル(受付6階)
 JR-阪急・阪神三宮駅からフラワーロードを南へ徒歩5分、神戸国際会館の交差点を西折。
 ■受付・開校
 平日/12:00~21:00 土日・祝/9:00~19:00 9:00~18:00
 ■開校/平日・土・日・祝/9:00~22:00 9:00~20:00

姫路本校 079-287-2351
 〒670-0935 姫路市北条口2-7
 カーニブレイス姫路第二(受付9階)
 JR姫路駅より徒歩約8分。姫路駅中央より姫路城方面へ出て、白銀交差点を右折。能開ビル東隣。
 ■受付・開校
 平日/10:00~20:00 土日・祝/10:00~19:00 日/休み

滋賀県
大津駅前本校 077-510-2911
 〒520-0051 大津市梅林2-1-28
 アクティ大津(受付4階)
 JR大津駅から徒歩3分。
 ■受付・開校
 平日/10:00~19:00 土日・祝/10:00~16:00 日/休み

奈良県
奈良大宮本校 0742-30-5701
 〒630-8115 奈良市大宮町4丁目266-1
 三和大宮ビル(受付3階)
 近鉄奈良線新大宮駅より徒歩5分。新大宮駅南出口6番南直進。新大宮交差点を渡り、1つ目の信号(家研ゼミ)を右折。三条栄町交差点右側。
 ■受付・開校
 平日/10:00~19:00 土日・祝/10:00~16:00

岡山県
岡山本校 086-227-5001
 〒700-0024 岡山市北区駅元町1-6
 岡山フコク生命駅前ビル(受付3階)
 JR岡山駅東出口よりタクサー乗場方面へ徒歩2分。ホテルグランドヴィアの横。
 ■受付・開校
 平日/12:00~20:00 土日・祝/9:00~19:00 9:00~18:00
 ■開校/平日/9:00~22:00 土日・祝/9:00~20:00 9:00~20:00

広島県
広島本校 082-511-7001
 〒730-0011 広島市中区基町11-13
 広島第一生命ビルディング(受付4階)
 広島電鉄[紙屋町東]電停正面。
 広島電鉄[紙屋町東]電停正面。地下街シャオ中央2出口目の前。
 ■受付・開校
 平日/12:00~20:00 土日・祝/9:00~19:00 9:00~18:00
 ■開校/平日/9:00~22:00 土日・祝/9:00~20:00 9:00~20:00

山口県
山口本校 083-921-8911
 〒753-0814 山口市吉敷下東3-4-7
 リアライズIII(受付1階)
 JR山口線矢原駅より徒歩20分。防長バス大橋地下街シャオ中央2出口目の前。
 ■受付・開校
 平日/10:00~19:00 土日・祝/10:00~16:00

香川県
高松本校 087-851-3411
 〒760-0023 高松市寿町2-4-20
 高松センタービル(受付4階)
 JR高松駅から徒歩7分。琴電高松築港駅から徒歩5分。中央道を南下し高松高等裁判所を越えてすぐ。
 ■受付・開校
 平日/10:00~19:00 土日・祝/10:00~16:00

愛媛県
松山本校 089-947-7011
 〒790-0012 松山市湊町3-4-6
 松山銀天街GET1(受付5階)
 伊予鉄道松山市駅より徒歩7分。(銀天街GET1の5階)
 ■受付・開校
 平日/12:00~20:00 土日・祝/9:00~19:00 9:00~18:00
 ■開校/平日/9:00~22:00 土日・祝/9:00~20:00 9:00~20:00

高知県
高知県庁前本校 088-820-5131
 〒780-0870 高知市本町5-6-35
 つちばしビル(受付3階)
 土佐電鉄[県庁前]下車、西へ徒歩2分。東京海上自動車ビル西隣。
 ■受付・開校
 平日/10:00~19:00 土日・祝/10:00~16:00

福岡県
福岡本校 092-715-5001
 〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-13
 天神MMT(メディアモール天神)(受付7階)
 西鉄大牟田線福岡駅中央口または北口より、徒歩1分。地下鉄天神駅13番出口より徒歩1分。
 ■受付・開校
 平日/12:00~21:00 土日・祝/9:00~19:00 9:00~18:00
 ■開校/平日/9:00~22:00 土日・祝/9:00~20:00 9:00~20:00

北九州本校 093-533-3661
 〒802-0001 北九州小倉北区浅野2-7-22
 小倉興産19号館(受付1階)
 JR小倉駅北口から徒歩約5分。
 ■受付・開校
 平日/10:00~19:00 土日・祝/10:00~16:00

大分県
大分本校 097-540-5801
 〒870-0021 大分市府内町1-4-16
 河電ビル(受付2階)
 トキハ前バス停より徒歩3分。
 JR大分駅より徒歩10分。
 ■受付・開校
 平日/10:00~19:00 土日・祝/10:00~16:00

長崎県
長崎本校 095-832-4311
 〒850-0036 長崎市五島町3-3
 プレジデント長崎(受付2階)
 長崎バス[五島町]バス停より徒歩3分。長崎電気軌道[五島町電停]より徒歩3分。
 ■受付・開校
 平日/10:00~19:00 土日・祝/10:00~16:00

熊本県
熊本本校 096-355-5001
 〒860-0804 熊本市中央区幸島町6-7
 幸島第一ビルディング(受付3階)
 県民百貨店より徒歩3分。西幸島町電停より徒歩1分。
 ■受付・開校
 平日/10:00~19:00 土日・祝/10:00~16:00

宮崎県
宮崎本校 0985-35-7311
 〒880-0001 宮崎市橋通西2-4-20
 アクア宮崎ビル(受付4階)
 宮崎交通バス[橋通西2丁目]バス停より徒歩2分。JR宮崎駅より徒歩20分。
 ■受付・開校
 平日/10:00~19:00 土日・祝/10:00~16:00

鹿児島県
鹿児島本校 099-812-8211
 〒890-0053 鹿児島市中央町3-36
 西駅MNビル(受付5階)
 JR鹿児島中央駅東口(桜島口)より徒歩1分。市電鹿児島中央駅前より徒歩1分。
 ■受付・開校
 平日/10:00~19:00 土日・祝/10:00~16:00

沖縄県
那覇本校 098-867-5001
 〒902-0067 那覇市安里2-9-10
 丸姫産業第2ビル(受付2階)
 ゆいレール安里駅より徒歩3分。国道330号線(姫百合通り)沿い。
 ■受付・開校
 平日/11:00~21:00 土日・祝/10:00~21:00
 ■開校/平日・土・日・祝/9:00~22:00



求職者支援のための「職業訓練(無料)」であなたの再就職力向上をサポート

職業訓練受付センター

<http://kunren.lec-jp.com/>

関東 ☎ 03-5913-6404 関西 ☎ 06-6374-5912

その他地域はLEC各本校へお問い合わせください。

お近くのLEC本校に、お気軽にご来校ください！

資格の
選び方

受講の
ご相談

通学・通信講座
無料体験

通学・通信講座
お申し込み

資格説明会
随時、開催

提携校一覧 全国28校

あなたのご自宅近くのスクールで、LECの通学講座を受講できます。

お近くの提携校にお問い合わせください！ 提携校通学講座・通信講座受講のご相談・無料体験、いつでもOK！

- | | | |
|---|---|--|
| <p>北海道 北見駅前校 ☎ 0157-22-6666
〒090-0040 北海道北見市大通西2丁目西銀ビル
志学会内(受付2階)</p> | <p>福井県 福井南校 ☎ 0776-35-8230
〒918-8114 福井県福井市羽水2丁目701番地
株式会社ヒューマン・デザイン内</p> | <p>山口県 宇部琴芝校 ☎ 0120-930-272(山口縣外) ☎ 0836-22-7202
〒755-0035 山口県宇部市西琴芝1丁目10-8
琴芝駅通り GESプレックススクール内(受付1階)</p> |
| <p>青森県 八戸中央校 ☎ 0178-47-5011
〒031-0035 青森県八戸市寺横町13朋友ビル
新教育センター内(受付2階)</p> | <p>静岡県 三島駅前校 ☎ 055-983-2101
〒411-0036 静岡県三島市一番町12-13第一カツマビル3F
M-netパソコンスクール三島校内(受付3階)</p> | <p>山口大学前校 ☎ 0120-920-116 ☎ 083-933-0116
〒753-0831 山口県山口市平井790-5第二沖田ビル2F
山口大学吉田キャンパス正門前 GESプレックススクール内(受付2階)</p> |
| <p>福島県 郡山並木校 ☎ 024-939-6366
〒963-8026 福島県郡山市並木5-6-9
(株)エイム内(受付1階)</p> | <p>沼津駅前校 ☎ 055-928-4621
〒410-0048 静岡県沼津市新宿町3-15萩原ビル1F
M-netパソコンスクール沼津校内(受付1階)</p> | <p>岩国駅前校 ☎ 0827-23-7424
〒740-0018 山口県岩国市麻里布町1-3-3
英光学院内(受付2階)</p> |
| <p>埼玉県 熊谷筑波校 ☎ 048-525-7978
〒360-0037 埼玉県熊谷市筑波1-180
ケイシン内(受付1階)</p> | <p>浜松小豆餅校 ☎ 053-414-2555
〒433-8113 静岡県浜松市中区小豆餅3-23-1
A-GOOD ITスクール内(受付1階)</p> | <p>防府駅前校 ☎ 0835-28-0200
〒747-0036 山口県防府市戎町1-2-1
慶應英数学院内(受付2階)</p> |
| <p>深谷駅前校 ☎ 048-574-2971
〒366-0824 埼玉県深谷市西島町3-9-2
ケイシン内</p> | <p>四日市富田駅前校 ☎ 059-366-1101
〒510-8014 三重県四日市市富田4丁目2-1
株式会社教育サプライ内(受付2階)</p> | <p>愛媛県 新居浜駅前校 ☎ 0897-32-5356
〒792-0812 愛媛県新居浜市坂井町2-3-8
パルティフ新居浜駅前店内</p> |
| <p>東松山駅前校 ☎ 0493-25-5351
〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2-2-12山口ビル1F
ケイシン内</p> | <p>滋賀県 滋賀草津駅前校 ☎ 077-567-4010
〒525-0037 滋賀県草津市西大路町2-2西田ビル2階
キャリアブラザビット内</p> | <p>高知県 高知駅前校 ☎ 088-804-3331
〒780-0056 高知県高知市北本町2丁目8-21
アール駅前ビル アールシステム株式会社内</p> |
| <p>北浦和駅東口校 ☎ 048-833-8637
〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和1-2-18
本多ビル3F WIN&WINセミナー内</p> | <p>和歌山県 和歌山駅前校 ☎ 073-402-2888
〒640-8342 和歌山県和歌山市友田町2丁目145番地
角野教育センタービル KEG内</p> | <p>福岡県 北九州小倉砂津校 ☎ 0120-960-095 ☎ 093-953-6537
〒802-0014 福岡県北九州市小倉北区砂津2丁目5-17
パレス小倉1・2階 GESプレックススクール内(受付2階)</p> |
| <p>千葉県 京成佐倉駅前校 ☎ 043-301-6576
〒285-0014 千葉県佐倉市栄町18-18佐倉Sビル4F
光英塾内(受付4階)</p> | <p>島根県 松江北陵校 ☎ 0852-32-3909
〒690-0816 島根県松江市北陵町52-2ゆめつくす北陵1F
アイム教育事業部内</p> | <p>長崎県 佐世保駅前校 ☎ 0956-22-8623
〒857-0862 長崎県佐世保市白南風町5-15
智翔館内(受付2階)</p> |
| <p>東京都 東京駅八重洲口校 ☎ 03-3527-9304
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-7-7
日本橋アーバンビル グランデスク内(受付4階)</p> | <p>松江殿町校 ☎ 0852-31-1661
〒690-0887 島根県松江市殿町517アルファステイツ殿町
山路イングリッシュスクール内(受付2階)</p> | <p>沖縄県 沖縄プラザハウス校 ☎ 098-989-5909
〒904-0023 沖縄県沖縄市久保田3-1-11
プラザハウスフェアモール 有限会社スキップヒューマンワーク内(受付3階)</p> |
| <p>石川県 金沢駅西校 ☎ 0120-49-5909 ☎ 076-208-3759
〒920-0031 石川県金沢市広岡1-1-18伊藤忠金沢ビル1階・7階
株式会社ヒューマン・デザイン内(受付1階)</p> | | |

・提携校は、株式会社東京リーガルマインド(以下「LEC」という。)とは別の経営母体(以下「提携先企業」という。)が運営をしております。
 ・LECはテキストなど教材やWEB配信等の学習コンテンツをお客様に責任を持って提供しております。提携先企業はLECのWEB(又はDVD)講座を受講出来る環境(通学環境)をお客様に責任を持って提供しております。
 ・提携校では、LECの提携校通学講座の実施、通信講座の受付を行っています。実施講座・受講料・お申込方法・各種フォロー等、本校と異なる部分がございます。特に、提携校窓口では 現金・カードのお取扱、お預かりは一切できませんのでご注意ください。

東京・横浜・名古屋・大阪 スペシャリストの人材派遣・人材紹介
資格や学習知識を活かした、就・転職をサポート

プロキャリア ☎ 0120-923-067
<http://www.lec-procareer.jp/>

企業内での集合研修やeラーニング・通信教育の企画提案・提供
人材開発・キャリア開発サポート

企業研修 <http://partner.lec-jp.com/>

LECグループ

保育所「ちやいれっく」の経営や、学童クラブ・児童館・一時預かり保育施設の受託運営
子育て支援 **株式会社プロケア** <http://www.procare.co.jp/>

合格後の独立開業をバックアップ
事務所作りを **株式会社輪法** ☎ 03-5913-5801
トータルサポート <http://www.rinpou.com/>

新たな士業ネットワーク構築と、独立支援・実務能力の養成をめざす
専門士業のワンストップサービス 士業法人グループ
 社会保険労務士法人LEC(エル・イー・シー) 司法書士法人法思
<http://sharoushi-houjin.lec-jp.com/> <http://homepage3.nifty.com/mat-shiho/>
 弁護士法人LEC(エル・イー・シー) 税理士法人LEC(エル・イー・シー)
<http://www.lpc-lec.com/>

退職給付改正無料公開講座 (EG12023)

関東・関西・全国 担当講師

退職給付会計の改正ポイントをまとめた無料の公開講座です。改正退職給付会計は、5月の短答式試験よりあたりに試験範囲となり、当然ながら最終目標である8月の論文式試験でも重要な論点としてあがることでしょう。改正ポイントの全体像をいち早く整理し、5月までに何をどこまでやらなくてはならないのか、また、何をやらなくていいのか、5月までの学習プランの構築に役立ててください。



渡辺克己
LEC 専任講師

12月の分析と5月の対策 (EG12024)

12月短答式試験問題を分析し、5月短答式試験に向けてLECではどのような対策を取っていくのか、受験生の皆様がどのように学習し弱点を克服していくべきなのかをご説明します。「5月向け短答特別講座」の概要についても触れていきますので、LECの短答式対策について知りたい方・LECの授業を体験してみたい方は、まずはぜひこちらの分析会にご参加ください。

関東・全国 会場 担当講師

財務会計論
志摩仁美
LEC 専任講師



管理会計論
二ノ宮真典
LEC 専任講師



監査論
松本翔
LEC 専任講師



企業法
森村礼二郎
LEC 専任講師



関西会場 担当講師

財務会計論
浅野幹仁
LEC 専任講師



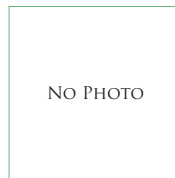
管理会計論
池邊宗行
LEC 専任講師



監査論
丸山智子
LEC 専任講師



企業法
三島徹也
講師



関東・全国 会場 日程

12/13(木)

18:00~19:00 退職給付改正無料公開講座
19:00~21:00 12月の分析と5月の対策

生講義 渋谷駅前本校

同時中継校

札幌本校・仙台本校・金沢駅西校【提携校】・滋賀草津駅前校【提携校】・静岡本校・名古屋駅前本校・難波駅前本校・京都駅前本校・神戸本校・天王寺北本校・富山本校・福井南【提携校】・岡山本校・広島本校・松山本校・福岡本校・那覇本校・大分本校・熊本本校

関西会場 日程

12/14(金)

18:00~19:00 退職給付改正無料公開講座
19:00~21:00 12月の分析と5月の対策

生講義 梅田駅前本校

LEC 東京リーガルマインド

www.lec-jp.com

札幌本校 ☎011-210-5002 仙台本校 ☎022-380-7001 渋谷駅前本校 ☎03-3464-5001 池袋本校 ☎03-3984-5001 水道橋本校 ☎03-3265-5001 新宿エルタワー本校 ☎03-5325-6001
 新宿西口本校 ☎03-5337-6911* 高田馬場本校 ☎03-6861-5001 早稲田本校 ☎03-5155-5001 中野本校 ☎03-5913-6005 新橋本校 ☎03-5510-9611 西葛西本校 ☎03-5878-3661
 町田本校 ☎042-709-0581 立川本校 ☎042-524-5001 横浜本校 ☎045-311-5001 横浜西口本校 ☎045-311-5001 日吉本校 ☎045-286-5001 川崎本校 ☎044-211-3831
 藤沢本校 ☎0466-55-2051 千葉本校 ☎043-222-5009 柏本校 ☎04-7142-2711 大宮本校 ☎048-740-5501 川口本校 ☎048-224-9811 南越谷本校 ☎048-961-1811
 水戸本校 ☎029-302-9011 宇都宮本校 ☎028-650-1411 高崎本校 ☎027-330-5171 新潟本校 ☎025-240-7781 長野本校 ☎026-238-3515 甲府本校 ☎055-221-8511
 静岡本校 ☎054-255-5001 名古屋駅前本校 ☎052-586-5001 富山本校 ☎076-443-5810 金沢増泉本校 ☎076-247-2611 四日市本校 ☎059-350-8401 京都駅前本校 ☎075-353-9531
 梅田駅前本校 ☎06-6374-5001 関大前本校 ☎06-6190-0180 難波駅前本校 ☎06-6646-6911 天王寺北本校 ☎06-6772-1051 堺東本校 ☎072-225-0211 神戸本校 ☎078-325-0511
 姫路本校 ☎079-287-2351 大津駅前本校 ☎077-510-2911 奈良大宮本校 ☎0742-30-5701 岡山本校 ☎086-227-5001 広島本校 ☎082-511-7001 山口本校 ☎083-921-8911
 高松本校 ☎087-851-3411 松山本校 ☎089-947-7011 高知興行前本校 ☎088-820-5131 福岡本校 ☎092-715-5001 北九州本校 ☎093-533-3661 大分本校 ☎097-540-5801
 長崎本校 ☎095-832-4311 熊本本校 ☎096-355-5001 宮崎本校 ☎0985-35-7311 鹿児島本校 ☎099-812-8211 那覇本校 ☎098-867-5001

提携校 北見駅前校 八戸中央校 郡山並木校 群馬玉村校 熊谷筑波校 深谷駅前校 東松山駅前校 北浦和駅東口校 京成佐倉駅前校
 東京駅八重洲口校 金沢駅西校 福井南校 三島駅前校 沼津駅前校 浜松小豆餅校 四日市富田駅前校 滋賀草津駅前校 和歌山駅前校 松江殿町校
 松江北校 宇都宮芝校 山口大学前校 防府駅前校 岩国駅前校 新居浜中継校 高知駅前校 北九州小高砂津校 佐世保駅前校 沖繩プラザハウス校

■お電話での講座に関するお問い合わせ(平日11:00~20:00 土祝10:00~19:00 日10:00~18:00) [LECモバイル] www.lec-jp.com/i/ (iモードEZweb/Yahoo!ケータイ対応)
LECコールセンター ☎0570-064-464

著作権者 株式会社 東京リーガルマインド © 2012 TOKYO LEGAL MIND K.K., Printed in Japan 無断複製・転載を禁じます。

2012年11月1日現在

ご意見・ご要望 承ります
LEC
お客様相談室
 03-5913-6340
 受付時間/9:30~18:00(土・日・祝休み)



EV12028